

トライアングル・トラスト 育てるトレーニング 2024 社員研修カタログ

I. はじめに	02
トライアングル・トラストとは	
カタログの見方	
II. トライアングル・サポート	02
組織づくりが企業を変える	
“意識形成”から始まるコンサルティング	
III. STEP1「育てるトレーニング」について	03～04
育てるトレーニングとは	
特徴	
社会人基礎力のトレーニングにも	
料金	
実績	
IV. 社員研修メニュー	05～65
V. チームトライアングル	66～69
VI. 会社概要	69
VII. お問い合わせ、資料請求について	69
付録 1 【階層別】おすすめ研修一覧表	70
付録 2 カテゴリー別社員研修番号 早見表	71～72

I. はじめに

◆ トライアングル・トラストとは

トライアングル・トラストには、「バランスを保ち、信頼を得る」という意味が込められています。

2004 年創業以来、**経営陣・幹部社員・一般社員のバランス**を重視しながら、企業様の「組織づくり」をお手伝いして参りました。現在は、**社員数 500 名前後のものづくり中堅企業様を中心に**、人材教育、業績アップ、イノベーション等**新たなチャレンジ**のご支援させていただいております。代表安田（プロデューサー）を中心に、チームトライアングルメンバー（講師専門家）、パートナー企業様と連携して実践的なコンサルティングを行い、「**業績アップ**」そして「**イノベーション**」をめざしております。

◆ カタログの見方

弊社はこれまでに企業様の様々な課題解決に向けてご要望をお聞きしながら社員研修やコンサルティングでご支援をさせていただいております。

★社員研修は「**社員研修番号**」で管理しております。社員研修の詳細内容をご確認いただく際は、この社員研修番号で、本カタログ及びメインサイト内を検索してください。

★P69～70「カテゴリー別 社員研修番号 早見表」のカテゴリーは次の10テーマとしています。

- | | |
|-------------------|---------------------------------|
| 1. 人材確保・定着 | … 採用支援・早期離職回避・新入社員2年目社員教育 |
| 2. 人材育成 | … 管理職・管理職候補・3～5年目社員 |
| 3. 組織形成・キャリア開発 | … チームビルディング・人事制度・人事評価・教育体系 |
| 4. リスクアセスメント | … RSTKYT・労働安全衛生・組織活性 |
| 5. ガバナンス | … 会社の方針決め・基盤整備・内部統制 |
| 6. 仕事の基本・標準化 | … 仕事の基本学び直し・営業基本・マネジメント基礎 |
| 7. サステナビリティ | … SDGs・ハラスメント・メンタルヘルス・Wellbeing |
| 8. コミュニケーション | … 話し方・報連相・傾聴・プレゼンテーション |
| 9. 課題解決 | … 業務改善・アクシデント対応・持続化改善・PDCA |
| 10. 企画・開発・イノベーション | … 開発（新規事業・新製品・新技術）・DX・経営革新 |

★社員研修の紹介内容は、「**研修内容**」「**研修概要**」「**カリキュラム**」「**講師**」の4項目です。

「研修概要」にある「所要時間」は、講義及びオリエンテーションなどを含めた総時間とし、「定員」は社員研修を1回実施する際の上限人数です。上限を超える場合は複数回実施をお願いしています。

★**英語通訳実施可能な研修**は「英語通訳：対応可」としていますが、それ以外の研修で英語通訳を希望される場合は相談ください。

★社員研修は、企業様のご要望をお聞きしながら**オーダーメイドで設計**をしています。研修メニューは**基本的プログラム**を掲載しておりますので、ご参考にして頂く**見本**となっております。

II. トライアングル・サポート

◆ 組織づくりが企業を変える

これから変わる組織づくりは、オーダーメイド設定と丁寧なサポートで課題解決をし、結果に導きます。

3ステップ「育てるトレーニング～整えるコンサルティング～イノベーション支援」でご支援いたします。

◆ “意識形成”から始まるコンサルティング

社員が主体的に考え行動しイノベーションを起こすことによって会社を変えます。

【STEP1】育てるトレーニング

【STEP2】整えるコンサルティング

【STEP3】イノベーション



Ⅲ. STEP1「育てるトレーニング」について

◆ 育てるトレーニングとは

「記憶に残る・実践出来る」を目標とした社員研修を行い、スキルアップと標準化をめざします。

はじめに、社員育成の基本・土台となるキャリア意識形成を行ないます。会社・仕事への動機付け(モチベーション)を図り、受講するにあたっての社員のベクトルを合わせメインの講義に繋げます。60本以上の研修基本プログラムを元に、業界や企業様に合ったオーダーメイド設計をし、「記憶に残る・実践出来る」社員研修を行います。

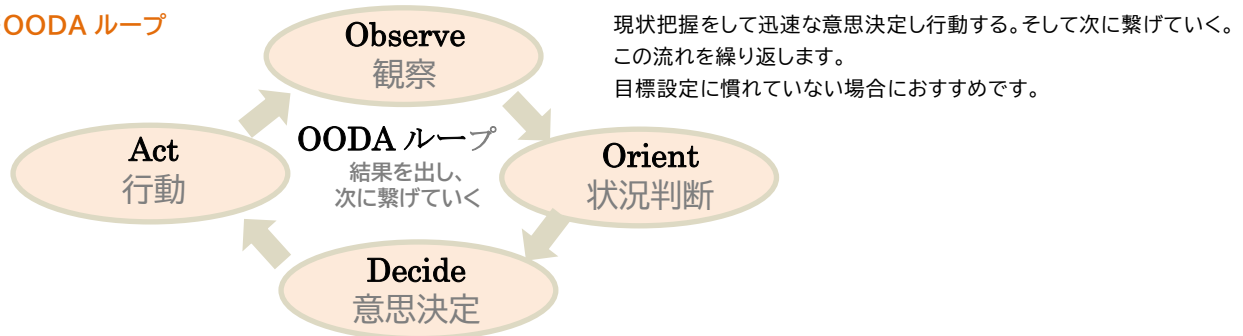
1. 仕事を行う上で大切な「基本知識」の理解
2. 職場で生じている出来事の捉え方、考え方の醸成
3. より良くなるための実践トレーニング

◆ 特徴

【特徴1】ターゲットは“意識”そして“考える力”をトレーニング

「企業を変える」「組織を変える」スタート地点は、「意識を変える」ところからです。階層に関係なく、講義で“意識”を変え、“行動が変わる”ことを目的としています。“考える力”をトレーニング(OODA ループ)して、判断力や実践力を身につけ、仕事に対する主体性を強化します。

※OODA ループ



【特徴2】運営5つの特長

1. オーダーメイドプログラムで丁寧に寄り添いながら結果を導きます

企業様のお考えやご要望等をお伺いし、ご担当者様と密に意見を取交しながら、丁寧に柔軟かつ寄り添いを大切に、業界に合った研修を行います。必要に応じて事前に社員様の個別ヒアリングも行います。そして、企業様のニーズに合ったプログラムにカスタマイズし、オーダーメイドプログラムを設計いたします。以上より、より高い効果を目指します。

2. 弊社と講師、ご担当者様でチームを組んで取り組みます

代表安田がプロデューサーとなり、ご担当者様、そして講師がチームを組んで人材育成に取り組みます。ご担当者様とは、ご協力を頂きながら、弊社と講師とでより効果的なプログラムの設計と検証等を行っております。講師は全員、企業で働き活躍してきた経験(成功や失敗)や実績をもとに、生きた教育を行っております。人材育成への熱い思いをもって取り組んでいます。

3. 丁寧なサポートとアフターフォロー

弊社は、企業様への丁寧なサポートと、寄り添いを大切にしています。ご担当者様のご要望に、柔軟に対応いたします。社員育成研修の実施後は、やって終わりではなく、その後の定着に向けて、検証と効果測定を基にご担当者様と意見交換をしながら、フォローアップを行います。

4. 幅広い実績と人脈・ネットワーク

創業当初より国(経産省、厚労省、文科省)の各種課題解決の為に事業を行ってまいりました。そのため、産学官に広くネットワークを持っております。人材問題(採用、育成、定着など)、新規事業(創業、経営革新など)、営業支援(販路開拓、新規事業など)を行って参りました。業界は当初よりモノづくり業界(製造業、建設業、建設関連業界など)を中心とし、企業規模は大手企業様から中小企業様まで幅広くご支援させて頂いております。各企業様が抱える様々なご要望にお応えするため、これまでの実績を活かして取り組んでいます。

5. 自律化へのサポート

企業様の目的は、組織力強化や業務の標準化、定着率向上、新規事業開発から会社や業界、働く事への意識形成です。階層毎に現状にあわせたオーダーメイドプログラムで研修を実施しています。また複数年実施など長いスパンで、確実な自律化に向けてご支援をさせて頂いております。

【特徴3】人材開発4ステップ

働く目的を明確にするキャリア意識形成を入りに、土台となる基礎力・基礎知識の習得と学び直しを行い、実践トレーニングで各種能力開発を行いながら自律型人材にじっくり育成するプログラムとなっています。



◆ 社会人基礎力のトレーニングにも

弊社の企業理念は「次世代リーダー育成」であり、当事者となる若手社員(新入社員・2～5 年目社員)と、育成を行う管理職社員をターゲットとしています。

その中で、次世代リーダーとなる若手社員は、特に「社会人基礎力」の養成を主眼としています。上記にある人材開発の 4 ステップでの一連の学びを行う中で学びが『次世代リーダー育成』へと繋がって参ります。

社会人基礎力とは

2006 年に経済産業省が提唱した「社会人基礎力」は、『「基礎学力」「専門知識」に加え、今、それらをうまく活用し、「多様な人々とともに仕事を行っていく上で必要な基礎的な能力＝社会人基礎力』と定義しています。

以下の3能力12要素で構成されています。

<前に踏み出す力> (アクション)

- 一歩前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力
- …主体性、働きかけ力、実行力

<考え抜く力> (シンキング)

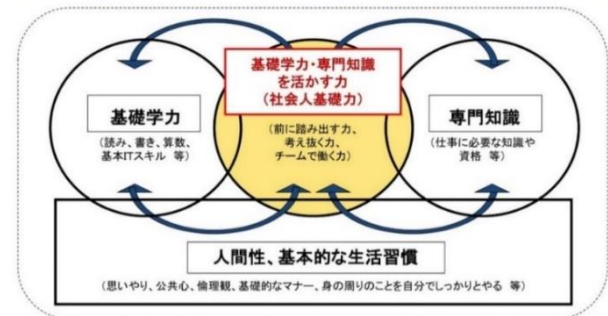
- 疑問を持ち、考え抜く力
- …課題発見力、計画力、創造力

<チームで働く力> (チームワーク)

- 多様な人々とともに、目標に向けて協力する力
- …発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、規律性、ストレスコントロール力

今、社会(企業)で求められている力

「基礎学力」「専門知識」に加え、今、それらをうまく活用し、「多様な人々とともに仕事を行っていく上で必要な基礎的な能力＝社会人基礎力」が求められている。



◆ 料金

【講義費用】15 名までの場合 3時間の講義で 22 万円(税込)～、6時間の講義で 33 万円(税込)～

15 名以上受講される場合は 1 名につき3時間の講義で 1.65 万円(税込)～、6時間の講義で 2.2 万円(税込)～の追加

※複日数での開催の場合は、開催日数での精算とさせていただきます。

※社員研修は、講義のほかにオリエンテーション(導入)・振り返り・アンケートなどを行いません。よって、講義の時間に 30 分程加えた時間を所要時間としてお考え下さい。

【研修企画運営費】11 万円(税込)～

※オーダーメイドとなりますので、プログラムの企画設計、打合せ、当日の運営費などとして講義代とは別に企画運営費を申し受けさせていただいております。

◆ 実績

実績数:創業 2004 年より 1,000 社以上実施

業界:製造メーカー・製造業、建設業・建設業関連、商社・小売販売、研究所、IT 業界、不動産業、エネルギー業界、サービス業、医療福祉、冠婚葬祭業、公共交通機関、金融、専門(税理士事務所、社会保険労務士事務所、翻訳業、司法書士事務所、土地家屋調査士事務所、行政書士事務所)、学校関連(大学、専門学校、短期大学、高校、中学校) など

IV. 社員研修メニュー

研修 番号	研修名	P	研修 番号	研修名	P
0	レゴ®シリアスプレイ®「内定者のチームビルディング」	6	36	ドラムサークル研修	37
1	仕事の基本(4 講座)	6	37	コミュニケーション力向上研修【指導者編】	38
2	レゴ®シリアスプレイ®「相互理解でチームビルディング」	7	38	役職者が身に付けたい「プレゼンカススキルアップ研修」	39
3	社会人意識形成&ビジネスマナー(2講座)	8	39	職場のメンタルヘルス研修	39
4	新入社員フォローアップ研修(4 講座)	9	40	管理職集中研修「社内イノベーション(3講座)」	40
5	仕事の基本学び直し(8 講座)	10	41	管理職マインドチェンジ研修(4講座)	41
6	レゴ®シリアスプレイ®「自分の仕事を理解する」	11	42	ハラスメント研修	42
7	レゴ®シリアスプレイ®「自分の仕事の役割を把握&チームビルディング」	12	43	ONSEN WORK®を活用した社員研修(全8種)	43
8	コミュニケーション力向上研修【基礎編】	12	44	『安田塾』(半年～1年)	46
9	アクシデント対応力向上研修	13	45	課題解決研修(2日間)	47
10	コンプライアンス研修	13	46	コミュニケーション2日間集中トレーニング(4 講座)	48
11	ビジネスプラン作成「えんじえるゲーム®」(12～16 時間)	14	47	イノベーションに向けての課題解決集中トレーニング(8講座)	49
12	キャリア意識形成研修	15	48	レゴ®シリアスプレイ®「パーパスの言語化プログラム」	51
13	持続化改善研修	17	49	CSR 研修	52
14	コミュニケーション力向上研修【実践編】	17	50	TWI・JR「人の扱い方」研修	52
15	マネジメント基礎シリーズ(全6種、24講座)	18	51		53
16	パワーハラスメント基礎知識研修	20	52	指導・育成コミュニケーション研修【初級編】	53
17	仕事の基本学び直し【指導者編】(8 講座)	21	53	指導・育成コミュニケーション研修【中級編】	54
18	レゴ®シリアスプレイ®「自社の問題点を明確にする」	22	54	指導・育成コミュニケーション研修【上級編】	54
19	レゴ®シリアスプレイ®「チームビルディングで戦える会社づくり」	23	55	企画・開発者のための 研究開発に必要なモノの見方、考え方 研修【基礎編】(3 講座)	55
20	体感型パワハラ研修	24	56	ガバナンスレベル向上研修(3ステップ)	55
21	部下育成力向上研修(5 講座)	25	57	Well-being 研修	56
22	LSP&えんじえる「イノベーション研修」(4 講座)	25	58	レゴ®シリアスプレイ®「多様性を理解する(ダイバーシティ)」	56
23	好感を持たせる「話し方」【基本編】	27	59	レゴ®シリアスプレイ®「組織の行動規範を考える」(2日間)	57
24	好感を持たせる「電話対応」トレーニング【実践編】	27	60	Deliveru セミナー e-ラーニング(全15種)	58
25	好感を持たせる「接客対応」	28	61	Deliveru セミナー WEB セミナー(全3種)	59
26	営業学び直し(4 講座)	29	62	安田式自己分析「キャリアのたな卸し」	59
27	営業実践研修	30	63	建設業原価管理演習	60
28	営業力向上研修(4 講座)	30	64	建設業施工管理「工程管理」「品質管理」「安全管理」研修	61
29	SDGs 入門研修	31	65	ロジカルシンキング研修	
30	2030SDGs カードゲーム体感型研修	32	66	管理職リーダー研修【指導力を学ぶ】(8回コース)	61
31	カードゲーム&レゴ®&えんじえる「SDGs 実現化研修」 (4 講座)	33	67	営業マン研修【営業の基本を学ぶ】(5回コース)	
32	カーボンニュートラル入門研修	34	68	製造業若手技術者向け研修【スキルを学ぶ：初級】(8回コース)	62
33	DX 入門研修	35	69	レゴ®シリアスプレイ®「外国人・日本人社員の合同研修」	63
34	労働安全衛生(製造・建設)研修	36	70～ 72	トヨタの問題解決を学ぶ研修<<初級編>><<中級編>><<実践編>>	64
35	高齢社員労働安全衛生研修	36			

0 レゴ®シリアスプレイ®「内定者のチームビルディング」

～互いの性格や個性などを理解し、絆をつくる～

研修内容	レゴ®ブロックを使って行うワークショップで、内定者研修にオススメです。 出題されたテーマに対してレゴ®ブロックで形(モデル)を作り、チーム内で1人ずつ順に説明します。そして、他のメンバーから質問を受け答えます。 このやりとりをする中で、自分が気づいていなかった自分の考えや思いなどに気づき、また自分自身を見つめなおすことが出来ます。 受講者同士がお互いの性格や個性などを理解することができ、自然と仲間意識が深まります。また、入社前に、同期同士が仲良くなることを目的に研修をご検討されている企業様にオススメです。 《ポイント》 レゴ®ブロックというモノ(玩具)を使うことで、リラックスして取り組むことが出来ます。 話すことが苦手な人でも思ったことを言葉にして話す満足感を得ることが出来ます。 考えを掘り下げていくので、個性や価値観が見えてきます。
研修概要	対 象: 内定者、外国人社員 受講方法: 対面型、オンライン 所要時間: 4 時間 定 員: 対面型 15～20 名迄/回、オンライン 4～10 名迄/回 教 材: レゴ®ブロック 英語通訳: 対応可
カリキュラム	① キャリア意識形成 ・地域の産業 ・社会人と学生の違い ・会社が求める社員像 ・キャリアデザイン ② レゴ®シリアスプレイ® ・導入(アイスブレイク) ・ワークショップの説明 ・ウォーミングアップ ・本ワーク(前半) テーマに対してレゴ®ブロックを使って「問いを受ける→モデルを作る→説明する→気づきを得る」を繰り返し行います。 ・休憩 ・本ワーク(後半) ③ 振り返り、まとめ 《テーマ例》 自分が思い描く入社後の姿/子供のころ好きだったこと/今まで一番思い出に残る事/自分の強み/自分が今までに一番頑張った事 etc
講師	木村 彰吾 レゴ®シリアスプレイ®認定ファシリテーター 寺島 義智 レゴ®シリアスプレイ®認定ファシリテーター 遠山 美智子 通訳 安田 真浪 課題解決コンサルタント

1 仕事の基本(4講座)

～社会人の常識を習得！仕事のベース(土台)となる基本知識を学ぶ～

研修内容	社会人常識の習得を目的とした研修です。 会社とは何かについての理解から始まり、ビジネスにおけるマナー、報連相、5Sについて学んでいただきます。 社会人としての基礎となる知識の習得を行うため、「新入社員研修」「新入社員フォローアップ研修」にオススメです。 講義は質疑応答や発表を適度に織り交ぜながら「参加型」で行うことで(チャット機能を使用)、集中力を維持しやすい構成となっております。 また、各単元に事例を入れ、丁寧に解説をする為、「知っている」ではなく、実際の現場で「実践できる」
------	--

	研修のプログラムとなっております。 《ポイント》 中小企業診断士の講師が設計したビジネス常識4分野の声入りパワーポイントを基に、課題解決コンサルタントが解説いたします。 解説は、事前にご担当者様とのヒアリングでお伺いした内容を基に、会社に合った(業界の状況など)内容で設計いたします。
研修概要	対 象:新入社員 受講方法:対面型、オンライン 講 座:全4講座 所要時間:2時間×4回 (合計 8 時間) 定 員:対面型 15～20 名迄/回、オンライン 4～10 名迄/回 教 材:テキスト(パワーポイント)
カリキュラム	【1】プロとしての心構え 社会人としてのルール、ビジネスパーソンとしてのルールがあり、それらを守ったうえで、自らのルールを律して行動することが求められます。 本講座では、プロとしての仕事を実践できるようになることを目的としています。 ①会社とは何か、組織とは何か / ②仕事と報酬の関係 / ③会社のルールを説明できるようにする ④コンプライアンスを徹底する / ⑤けじめをつける習慣にする 【2】ビジネスマナーを身につける 本講座では、ビジネスでの基本的なマナーの意味、意義、目的、内容などを理解し、実践できるようになることを目的としています。 ① 基本のマナー / ② 会話のマナー / ③ 社内のマナー / ④ 社外のマナー / ⑤ 文書のマナー 【3】成果を上げる報告・連絡・相談 「報告」「連絡」「相談」が適切に出来ることは、仕事におけるコミュニケーションの基本です。 本講座では、「報告」「連絡」「相談」の重要性を理解して常に実践できるようになることを目的としています。 ①報告・連絡・相談が大事な理由 / ②「報告」のコツ / ③「連絡」のコツ / ④「相談」のコツ ⑤会議の上手な進め方 【4】5Sで仕事の効果と効率を上げる 仕事の効果や効率を上げるには、「5S」を活用することが有効です。 本講座では、物や情報を探すムダな時間をなくすための「5S」を習得することを目的としています。テレワーク環境の整備にも有効です。 ①5Sで出来ること / ②「整理」の実践方法 / ③「整頓」の実践方法 / ④「清掃」の実践方法 ⑤5S定着のポイント
講師	高橋 康友 中小企業診断士 安田 真浪 課題解決コンサルタント

2 レゴ®シリアスプレイ® 「相互理解でチームビルディング」

～新入社員におすすめ！相互理解でチームビルディング～

研修内容	レゴ®ブロックを使って行うワークショップで、新入社員研修にオススメです。 出題されたテーマに対してレゴ®ブロックで形(モデル)を作り、チーム内で1人ずつ順に説明します。 そして、他のメンバーから質問を受け答えます。 このやりとりをする中で、自分が気づいていなかった自分の考えや思いなどに気づき、また自分自身を見つめなおすことが出来ます。 受講者同士がお互いの性格や個性などを理解することができ、自然と仲間意識が深まります。 《ポイント》 レゴ®ブロックというモノ(玩具)を使うことで、リラックスして取り組むことが出来ます。 話すことが苦手な人でも思ったことを言葉にして話す満足感を得ることが出来ます。 考えを掘り下げていくので、個性や価値観が見えてきます。
研修概要	対 象:新入・2年目社員、外国人社員 受講方法:対面型 所要時間:4 時間

	定 員:15～20 名迄/回 教 材:レゴ®ブロック 英語通訳:対応可
カリキュラム	① キャリア意識形成 ・地域の産業 ・社会人と学生の違い ・会社が求める社員像 ・社会人基礎力診断 ② レゴ®シリアスプレイ® ・導入(アイスブレイク) ・ワークショップの説明 ・ウォーミングアップ ・本ワーク(前半) テーマに対してレゴ®ブロックを使って「問いを受ける→モデルを作る→説明する→気づきを得る」を繰り返し行います。 ・休憩 ・本ワーク(後半) ③ 振り返り、まとめ 《テーマ例》 今まで一番思い出に残る事/自分の強み/自分が今までに一番頑張った事 etc
講師	木村 彰吾 レゴ®シリアスプレイ®認定ファシリテーター 寺島 義智 レゴ®シリアスプレイ®認定ファシリテーター 遠山 美智子 通訳 安田 真浪 課題解決コンサルタント

3 社会人意識形成&ビジネスマナー(2 講座)

～自己理解・他者理解を深め、社会人常識を学ぶ～

研修内容	「会社とは」「働くとは」…を考え、自分自身の見つけ直しと社会人意識形成を行います。そして入社時に起こりうるケーススタディを実践的に学び、ビジネスマナーで「話し方」「電話応対」などを学びます。 《ポイント》 ★基本理解 研修では、はじめに「自己理解」を深めます。そして、「会社とは」「働くとは」「なぜこの業界を選んだのか」「なぜこの仕事を選んだのか」といった問いに対してその回答を考えるなかで自分自身を見つめ直し、会社入社への動機を思い返しながら会社への帰属意識を持たせます。 ★対応力を実践で学ぶ 実践ワークショップ「どうしますか？」は、体験したことのないさまざまな出来事に対して対応力が弱い新入社員にとって、入社時にありがちな職場での戸惑いとなり得るケーススタディを学びます。特に、年齢の離れた上司や業務での関係者との接し方など不安要素の高いものに対しては、具体的行動を理解します。 それにより、昨今の早期離職の理由の大半である「人間関係」での不安払しょくをします。 ★実践ビジネスマナー 新入社員が苦手とする「話し方」「電話応対」を実践的に学びます。 「こういうものだ、こうするものだ」という学び方ではなく、「なぜ、そうするのか」といったマナーの理由も押さえながら体感(実践)式で学びます。基本の理解はもちろん、対応力も身に付けます。
研修概要	対 象:新入社員 受講方法:対面型 講 座:全2講座 所要時間:6時間 定 員:15～20 名迄/回 教 材:テキスト、どうしますかシート、マナーテキスト
カリキュラム	【1】社会人意識形成 ① 社会人の現状と社会人常識 ② 会社とは？働くとは？ ③ 会社が求める社員像

	④ 社会人になると求められる能力 ⑤ 実践ワークショップ「どうしますか？」 【2】ビジネスマナー ① ビジネスマナーの意味 ・笑顔 ・身だしなみ ・挨拶 ・立ち居振る舞い ・就業中のルール ・接客対応 ・電話対応 ・敬語 ・クッション言葉 ・クレーム対応処理 ② ビジネスマナー実践 ③ 目標設定・3年アクションプラン ④ 振り返り・アンケート
講師	安田 真浪 課題解決コンサルタント 成瀬 ゆうみ ラジオパーソナリティ

4 新入社員フォローアップ研修（4講座）

～キャリア意識形成/レゴ®シリアスプレイ®/コミュニケーション/安全教育・コンプライアンスの4講座～

研修内容	はじめにキャリア意識形成で会社への帰属意識を高めます。 次にレゴ®ブロックを用いたワークショップでは、自己分析から会社での役割を理解します。 そして、コミュニケーションの手法を学びます。 最後にリスクとは何か、コンプライアンスとは何かを学び、コンプライアンスを遵守する大切さを学びます。 《ポイント》 研修の目的は「次世代リーダー育成」です。 将来の会社の担い手となる新入社員のみなさんに、業界への意識を深めると共に、自分自身の働き方について再考いただきます。 そして、研修を通じて会社への帰属意識を高め、仲間意識を持ち、会社の一員である自覚を再確認していただきます。 講師4名がそれぞれの研修を担当します。
研修概要	対 象：新入社員 受講方法：対面型 講 座：全4講座 所要時間：6時間×2回または3時間×4回（合計12時間） 定 員：15～20名迄/回 教 材：テキスト、レゴ®ブロック、携帯電話、コンプライアンス憲章シート
カリキュラム	【1】キャリア意識形成 ～入社後の自分の成長を振り返る～ ①会社とは？働くとは？ ②社会人基礎力 ③多様性について ④グループからチームへ 【2】レゴ®シリアスプレイ®技法と専用教材を用いたワークショップ ～会社組織と役割理解～ テーマに対してレゴ®ブロックを使って「問いを受ける→モデルを作る→説明する→気づきを得る」を繰り返して行います。 《テーマ例》自己紹介/自分の仕事/職場における自分の役割 【3】コミュニケーション ～演劇のプロから学ぶコミュニケーションの仕組み～

	①コミュニケーション基礎 ②コミュニケーショントレーニング 【4】安全教育・コンプライアンス ①リスクとは ②コンプライアンスとは ③コンプライアンス憲章(チーム討議および署名) ④労働災害防止
講師	安田 真浪 課題解決コンサルタント 木村 彰吾 レゴ®シリアスプレイ®認定ファシリテーター 松尾 朋虎 演劇人

5 仕事の基本学び直し(8講座)

～ビジネス常識の基本から応用までを体得する～

研修内容	講座は8講座で編成されており、仕事を行うにあたって大切な仕事の流儀(やり方)の基本知識を体系的に学び直していただきます。 2～5年目社員とリーダー社員を対象としており、自分の日頃の業務を振り返り、「出来ていること」「出来ないこと」「苦手とすること」を意識しながら受講いただく事で、仕事のブラッシュアップができます。 また、基本を実際に行い、繰り返すことで、良い習慣づくりをしていただきたいと思います。 《ポイント》 仕事におけるあいまいな認識を学び直し、正しく理解することで、自分の仕事のやり方や考え方に自信をもていただきます。 中小企業診断士の講師が設計したビジネス常識8分野の声入りパワーポイントを基に、課題解決コンサルタントが解説いたします。 解説は、事前にご担当者様とのヒアリングでお伺いした内容を基に、会社に合った(業界の状況など)内容で設計いたします。
研修概要	対 象: 3～5年目社員、リーダー・管理職候補、営業社員 受講方法: 対面型、オンライン 講 座: 全8講座 所要時間: 2時間×8回 (合計16時間) 定 員: 対面型15～20名迄/回、オンライン4～10名迄/回 教 材: テキスト(パワーポイント)
カリキュラム	【1】プロとしての心構え 社会人としてのルール、ビジネスパーソンとしてのルールがあり、それらを守ったうえで、自らのルールを律して行動することが求められます。本講座では、プロとしての仕事を実践できるようになることを目的としています。 ①会社とは何か、組織とは何か / ②仕事と報酬の関係 / ③会社のルールを説明できるようにする ④コンプライアンスを徹底する / ⑤けじめをつける習慣にする 【2】ビジネスマナーを身につける 本講座では、ビジネスでの基本的なマナーの意味、意義、目的、内容などを理解し、実践できるようになることを目的としています。 ① 基本のマナー / ② 会話のマナー / ③ 社内のマナー / ④ 社外のマナー / ⑤ 文書のマナー 【3】成果を上げる報告・連絡・相談 「報告」「連絡」「相談」が適切に出来ることは、仕事におけるコミュニケーションの基本です。 本講座では、「報告」「連絡」「相談」の重要性を理解して常に実践できるようになることを目的としています。 ①報告・連絡・相談が大事な理由 / ②「報告」のコツ / ③「連絡」のコツ / ④「相談」のコツ ⑤会議の上手な進め方 【4】仕事の進め方 仕事で成果を上げるためには、依頼された仕事の意図や内容を的確に把握して実行することが必要です。本講座では、仕事で成果を上げるために必要なポイントを押さえて、実践できるようになることを目的としています。

	① 仕事で求められるもの / ②聞く技術を磨く / ③具体的に把握する / ④進め方のコツ / ⑤要点をつかむコツ 【5】分かりやすく伝える 顧客や取引先、または上司に内容を伝えるとき、相手が内容を理解してかつ納得できるようにすることが必要です。本講座では、分かりやすく相手に伝えるコツをつかんで実践できるようになることを目的としています。 ① 結論とストーリーを大事にする / ② 具体的に伝える / ③ 相手の疑問を解消する ④ 図やグラフの有効活用方法 / ⑤ 分かりやすい文書の書き方 【6】段取り上手になる 仕事に想定以上に時間がかかったり、同じミスが発生したりするのは、「段取り」ができていないことが要因のひとつです。本講座では、効率的に仕事を進めるための「段取り」の基本を習得することを目的としています。 ① 仕事の手順を明確にする / ② 全体の流れと関係者を把握する / ③ 結果を出す計画の立て方とチェック方法 / ④ 改善提案の進め方 / ⑤ 段取り上手のコツ 【7】5Sで仕事の効率と効果を上げる 仕事の効果や効率を上げるには、「5S」を活用することが有効です。本講座では、「5S」の意味、意義、目的、内容などを理解し、実践できるようになることを目的としています。 ①5Sで出来ること / ②「整理」の実践方法 / ③「整頓」の実践方法 / ④「清掃」の実践方法 ⑤5S定着のポイント 【8】3年アクションプラン(なりたい自分計画) 講座のまとめと全体の振り返りをして、これから3年間のアクションプランを作成します。 ① まとめ / ② 振り返り / ③ 3年アクションプラン作成
講師	高橋 康友 中小企業診断士 安田 真浪 課題解決コンサルタント

6 レゴ®シリアスプレイ®「自分の仕事を理解する」

～自分の仕事を見つめ直し、なりたい自分への目標設定をする～

研修内容	レゴ®ブロックで自分の仕事を形(モデル)にしてそれを説明し、質問を受け答える中で、自分の仕事を見つめ直します。 担当業務の内容やその意味や意義(社会貢献性)、仕事に対する考え方、顧客への対応の仕方など、今の仕事への取り組む姿勢を見直します。そして、なりたい自分をイメージして、将来への目標設定(3年後アクションプラン)をします。 《ポイント》 レゴ®ブロックというモノ(玩具)を使うことで、リラックスして取り組むことが出来ます。 話すことが苦手な人でも思ったことを言葉にして話す満足感を得ることが出来ます。
研修概要	対 象:新入・2年目社員、3～5年目社員、リーダー・管理職候補、営業社員、外国人社員 受講方法:対面型 所要時間:4 時間 定 員:15～20名迄/回 教 材:レゴ®ブロック 英語通訳:対応可
カリキュラム	① キャリア意識形成 会社とは、働くとは ② レゴ®シリアスプレイ®技法と専用教材を用いたワークショップ ・ワークの流れ、概要 ・ワークショップの説明 ・ウォーミングアップ ・本ワーク(前半) テーマに対してレゴ®ブロックを使って「問いを受ける→モデルを作る→説明する→気づきを得る」を繰り返し行います。 ・休憩 ・本ワーク(後半)

	③ 振り返り、まとめ(3年アクションプラン)
講師	木村 彰吾 レゴ®シリアスプレイ®認定ファシリテーター 寺島 義智 レゴ®シリアスプレイ®認定ファシリテーター 遠山 美智子 通訳 安田 真浪 課題解決コンサルタント

7 レゴ®シリアスプレイ®「自分の仕事の役割を把握&チームビルディング」

～自分の仕事の役割を把握し、職場の一員としての目標を定める～

研修内容	自分の仕事を3D化することで、仕事の全体像をつかみ、職場における自分の仕事の役割を把握します。 そして、職場において自分がすべきことを理解し、職場のチームメンバーとしての目標を定め、自己成長に向けてさらに一歩を踏み出します。 《ポイント》 レゴ®シリアスプレイ®は身構えず、本音で意見交換が出来ます。そして、知らなかった互いの一面を理解しあうことで、互いを理解し合い、チームビルディングを形成します。
研修概要	対 象：新入・2年目社員、3～5年目社員、リーダー・管理職候補、営業社員、外国人社員 受講方法：対面型 所要時間：4時間 定 員：15～20名迄/回 教 材：テキスト(パワーポイント)、レゴ®ブロック 英語通訳：対応可
カリキュラム	① キャリア意識形成 ・会社とは？働くとは？ ・社会人基礎力 ② レゴ®シリアスプレイ® ・導入(アイスブレイク) ・ワークショップの説明 ・ウォーミングアップ ・本ワーク(前半) テーマに対してレゴ®ブロックを使って「問いを受ける→モデルを作る→説明する→気づきを得る」を繰り返していきます。 ・休憩 ・本ワーク(後半) ③ 振り返り、まとめ 《テーマ例》 自分の仕事/自分の役割/自分の職場
講師	木村 彰吾 レゴ®シリアスプレイ®認定ファシリテーター 寺島 義智 レゴ®シリアスプレイ®認定ファシリテーター 遠山 美智子 通訳 安田 真浪 課題解決コンサルタント

8 コミュニケーション力向上研修【基礎編】

～劇団を主宰する演劇のプロからコミュニケーションエラーの解決方法を学ぶ～

研修内容	コミュニケーションを理解し、上手くない原因と、その解決方法を学ぶ研修です。 社員または顧客企業、お客様とのより良い関係性を築くためのポイントを、コミュニケーションの公式(仕組み)や、実践を意識したワークショップから学んでいただきます。 また、人間の感情の13段階(感情の高低の推移を示したもの)を理解し、その対応の手法を学びます。 《ポイント》 誰もが苦手とするコミュニケーション。うまくなるためのノウハウを学ぶのではなく、上手くない原因を探り、その解決策を理解します。
------	--

	感情を 13 段階に分け、相手の状況を見て、自分はどの段階で接するとスムーズなコミュニケーションになるのかを体感します。人との接し方に目安が出来ます。 納得がいく講義内容から、コミュニケーションに自信が持てるようになります。具体的な手法も学べるので安心です。
研修概要	対 象：新入・2年目社員、3～5年目社員、リーダー・管理職候補、営業社員、管理職社員 受講方法：対面型 所要時間：3時間 30 分 定 員：15～20名迄/回 教 材：テキスト、携帯電話
カリキュラム	① 自己紹介 ② コミュニケーションの4つの方法 ③ コミュニケーションエラーの3つの原因 ④ コミュニケーションの公式を理解する ⑤ コミュニケーショントレーニング ⑥ 感情の13段階「トーンスケール」
講師	松尾 朋虎 演劇人

9 アクシデント対応力向上研修

～実際にあった事例をもとにリアルロールプレイングで対応策を身に付ける～

研修内容	途中までの台本をもとに、その後の対応策をチームで話し合い、ロールプレイングで発表します。その発表内容に対して、聞き手が感想を述べ、その内容を基にブラッシュアップを行い、もう一度発表を行います。 実践型で行う為、日ごろの業務に活きる内容となります。テーマは企業ご担当者様と相談の上現実にありうる内容とします。 《ポイント》 台本の内容をチームで共有、そこから現状把握をし、問題点を明確にします。(情報共有→現状把握→課題抽出:トレーニング)そしてその解決策をメンバーで出し合い、一本に絞り込み、ストーリーを作成します。(解決策抽出→一本化:トレーニング) ストーリーを実際に演じ(ロールプレイング)、評価、ブラッシュアップ。(実践→評価・状況把握→改善→:トレーニング)以上、一連のワークショップは PDCA トレーニングとなります。
研修概要	対 象：3～5年目社員、リーダー・管理職候補、営業社員、管理職社員 受講方法：対面型 所要時間：4 時間 定 員：15～20名迄/回 教 材：テキスト、アクシデントシート
カリキュラム	① 課題解決の基本の流れを理解する ② 3 つのアクシデント(事例)について、その解決方法をグループで話し合い、解決策をロールプレイングで発表する 《テーマ例》 有望株新入社員 A が代行業者を使って退職願を出した / 部長の交代で方針が大幅に変わった / 本社近くの隣人(クレマー)への対処の仕方
講師	安田 真浪 課題解決コンサルタント

10 コンプライアンス研修

～リスクとは何か、コンプライアンスとは何かを学び、遵守することの大切さを理解する～

研修内容	リスクとは何か、コンプライアンスとは何かを学び、実際にあった外資系企業をはじめとするケーススタディを読み解きながらコンプライアンスを遵守する大切さを学びます。 また、企業不正や不祥事撲滅の対応方法、対策、損失額を知り、そのようなリスクに対応する作業手順
------	---

	書やリスクアセスメントを理解します。 研修の最後には自社のコンプライアンス憲章を作成します。 《ポイント》 タイムリーな情報を事例紹介することで、リアリティのある研修となります。自分事にとらえることで、危険予知力が高まります。 コンプライアンス憲章は、C社（製造部門）、N社で活用されたプログラムです。 また、コンプライアンス憲章は常時携帯できるカードサイズのもので、作成を通じて意識形成を深めます。 《到達目標》 知識：企業不正や不祥事撲滅の対応 対策・損失額を知る 社会人基礎力：やって良い事と悪い事の判断力・ビジネスとプライベート違い等すべて その他：朝礼等による日々行動意識 《関連（背景）》 法律：会社法、金融商品取引法、消費者保護法、独占禁止法・不正競争防止法、知的財産法、情報管理・個人情報保護法、労働法、税法、環境規制、外国法 施策：「企業倫理」「ブランド」
研修概要	対 象：新入・2年目社員、3～5年目社員、リーダー・管理職候補、営業社員、管理職社員、シニア社員、人事担当者 受講方法：対面型 所要時間：6時間 定 員：15～20名迄/回 教 材：テキスト（パワーポイント）、コンプライアンステストシート、行動規範作成署名
カリキュラム	① はじめに ② リスクとは ③ コンプライアンスとは ④ 外資系企業のコンプライアンスとは ⑤ コンプライアンス憲章（チーム討議および署名） ⑥ 労働災害防止 ⑦ まとめ・その他 ⑧ 振り返り
講師	高井 清司 ガバナンスコンサルタント

11 ビジネスプラン作成「えんじえるゲーム®」(12～16時間)

～チーム対抗でイノベーションに向けて企画立案を行う～

研修内容	自社開発オリジナル教育プログラム「えんじえるゲーム®」は、2006年に経済産業省で「起業家マインドを育成する教育（起業家教育）プログラム」として採択されました。 「起業家教育」とは、ゼロからコトを起こし、失敗しても粘り強く取り組み、それを乗り越え、結果を生むまでやりつづける、起業家の様な人材を育成する教育です。 プログラムを通じてコミュニケーションや課題解決力など各種能力開発を行ないます。必要とされているが、苦手意識を持つ方が多いと言われている能力が鍛えられます。 えんじえるゲーム®は、出題されたテーマに対してチームでビジネスプランを企画・立案をし、最優秀企画を決定するチーム対抗のゲームです。 《ポイント》 研修名の「えんじえるゲーム®」のえんじえるとは、天使ではなく、「投資家」を意味しています。受講者全員が投資家となってゲームに参加して頂きます。 えんじえる（投資家）は、各チームが作成した企画のプレゼンテーションを聞き、模擬貨幣「ヤッターカード」を使って良いと思う企画案に投資を行います。 また、発表は1回で終わりではなく、発表後に聞いていた他チームから改善案を貰い、再度ブラッシュアップを行い、再発表を行います。その工程を3回ほど繰り返し、どのチームが一番「ヤッターカード」を多く集めるか競い、最終的に最優秀企画を決定します。 チームで、プランを考え、プレゼンテーションを行なうということを通して、「ひとり」ではなく、「みんな」でひとつのものを創り出す楽しさ（達成感、協力、共感）と難しさ（意見の相違、調整、譲歩）を学んでいただきます。そして「自己発見」「自己開発」、「他者理解」から「意思疎通」、さらに「協働意識」をもたらせることを目的とします。
------	---

	体験を通じて、多くの能力が養われ、強化されるプログラムになっております。 研修の肝となるテーマは、研修のご担当者様と話し合いながら決定していきます。 【過去に行ったテーマ】 ★ 3年後売上3億を出すためのプラン ★ 社員目線の新規事業の企画 ★ 社員の負担を減らすための業務改善プランの作成 ★ 業界での順位を上げるためのプラン
研修概要	対 象：新入・2年目社員、3～5年目社員、リーダー・管理職候補、営業社員、管理職社員、シニア社員 受講方法：対面型 所要時間：4時間×4回（合計16時間）または 6 時間×2回（合計12 時間） 定 員：15～20名迄/回 教 材：テキスト、評価応援シート、模擬貨幣、模造紙、付箋
カリキュラム	チームで課題解決のプランを企画 ⇒ 発表準備 ⇒ 発表を行います。 発表者以外はえんじえる（投資家）になって発表を評価し、「評価応援シート」（改善案）を記入 します。 全チームが発表した後、「えんじえる」の声（「評価・応援シート」の内容）を基にプランを練り直し再び発表を行います。 この流れを繰り返します（2～3 回程）。最後に「最優秀案」を投票で決定します。 ① 6～10人で、チームを結成する。 ② チーム内での役割を決める。 ③ チームごとに、ビジネスプランを考える。（ブレインストーミング～KJ 法） ④ プランが出来たら発表準備をする。 ⑤ 発表ごとに他チームメンバーは全員がえんじえる（投資家）となり、「評価応援シート」に記入、模擬貨幣「ヤッターカード」で投資する。 ⑥ 全チーム発表終了後、えんじえる（投資家）の評価内容を集計し、順位を発表する。（1回目終了） ⑦ 「評価応援シート」内容を基にビジネスプランを再構築し、2回目の発表準備をする。 ⑧ 2回目の発表、えんじえる投資、全チーム発表後集計し、順位発表。 ⑨ 2回目の「評価応援シート」内容を基にビジネスプランを再々構築し、3回目の発表準備をする。 ⑩ 3回目の発表、えんじえる投資、全チーム発表後集計し、最終順位を発表する。
講師	安田 真浪 課題解決コンサルタント

12-1

キャリア意識形成研修

～社員育成の土台となる意識形成研修～

研修内容	キャリアとは？轍（わだち）です。わたくしたちが今まで歩んできた道（軌跡）です。 その轍の中に、自分の傾向を見ることが出来、それを知ることによって自分の役割や目標が見えてきます。 キャリア意識形成は、このように自分自身と向き合い、納得のいく「自分らしい働き方」を理解した上で、キャリアアップをめざし目標を定め歩き出すことを目的としています。 そのベースが、次の3つの理解となります。 「自己理解」 「他者理解」 「自社理解」 そして、この3つの理解が「働くこと」への動機付けを深め、キャリア開発（自己成長）に繋がっていきます。 社員育成の基本・土台となる研修です。 ＜キャリア意識形成のテーマ＞ 1. 会社とは、働くとは？何か 2. 組織とは、役割とは？ 3. 自分が働く意味や意義 4. キャリアのたな卸しとキャリアデザイン 5. 仕事のたな卸しと会社理解 6. チーム意識、組織経営 7. リーダーになる、責任と義務 8. 快適な職場づくりと会社貢献 対象者にあわせて、上記1～8テーマを中心に講義とワークショップを行い自己啓発いたします。
------	---

	《ポイント》 入社、昇進、異動など変化や新規事業へのチャレンジなど、「変わる」タイミングで自分自身を見つめ直し、原点回帰します。 そのうえで、あらためて自己理解を深め、新たな気持ちでスタートを切ります。 モチベーション（動機付け）のプロ講師がアテンドいたします。
研修概要	対 象：新入・2年目社員、3～5年目社員、リーダー・管理職候補、営業社員、管理職社員、シニア社員 受講方法：対面型 所要時間：30分～6時間 定 員：15～20名迄/回 教 材：テキスト、社会人基礎力診断シート、たな卸しシート、SWOT 分析シートほか
カリキュラム	《自己理解編》 ①自己紹介 ②地域ビジネスの現状 ③会社とは、働くとは ④社会人基礎力診断 ⑤キャリア意識形成 ・キャリアとは？ ・キャリアのたな卸し ・キャリアデザイン ⑥振り返り 《会社理解編》 ①自己紹介 ②会社とは ③会社のたな卸し ④業界・隣接業界の現状とこれからの動向 ⑤SWOT 分析、クロス SWOT ⑥振り返り
講師	安田 真浪 課題解決コンサルタント

12-2

キャリア意識形成研修

～社員育成の土台となる意識形成研修～

研修内容	この研修ではアメリカのキャリア心理学者マーク・L・サビカス博士の「キャリア構築理論」をベースとし、従業員の方々のキャリア意識を高め、一人ひとりが自律的なキャリア形成を行うことができるようになることを目的としています。 《ポイント》 以下の内容についてワークを通して学んでいきます。 ・キャリアとは何か ・自分自身のキャリア特性を知る ・環境（組織、社会、家族など）の中での役割について考える ・キャリアを表現し、自身の行動についての方向性を見出す
研修概要	対 象：新入・2年目社員、3～5年目社員、リーダー・管理職候補、営業社員、管理職社員、シニア社員 受講方法：対面型、オンライン 所要時間：3 時間30分 定 員：対面型15～20名迄/回、オンライン15～20名迄/回 教 材：テキスト
カリキュラム	①イントロダクション ②キャリアとは ③あなたの仕事観は？ ④ワーク1 「誰に憧れたの」 ⑤ワーク2 「周りからの期待」 ⑥ワーク3

	「キャリアを表現する」 ⑦行動宣言 ⑧全体でのふりかえり
講師	木村 彰吾 キャリアコンサルタント、レゴ®シリアスプレイ®認定ファシリテーター

13 持続化改善研修

～課題解決 PDCAトレーニング～

研修内容	進行中のプロジェクトの実行結果に対し、PDCAのマネジメントサイクルにおけるチェックとアクション（新たな解決策立案）を行うフォローアップ研修です。 ①PDCAのマネジメントサイクルを回すこと ②課題解決を根本的かつ多面的に考えること により、環境が変化するなかでも成果を安定的・長期的に上げることができるリーダー育成（キャリア開発）を狙いとしています。 ＜ポイント＞ PDCAのマネジメントサイクルは、ややもすると「Pのみ」「PDで終わってしまう」傾向にあります。研修スタイルにすることで、「P」から「A」まで必ず繋げ、また繰り返し実践します。PDCAトレーニングを繰り返し行う中で、課題解決力を含めた能力開発をし、そしてカイゼンする力を養います。
研修概要	対 象：新入・2年目社員、3～5年目社員、リーダー・管理職候補、営業社員、管理職社員 受講方法：対面型 所要時間：3時間 30分 定 員：15～20名迄/回 教 材：テキスト（パワーポイント）
カリキュラム	① 成果の検証 ・アクションプランの実行状況の共有 ・目標達成レベルの確認 ② 問題点の検証 ・根本的な要因を捉えていたか ・他にも要因はないか ③ 課題の検証 ・目標と現状とのギャップを埋める方向性で設定できていたか ・根本的な要因を捉えて課題を設定できていたか ④ 解決策の検証 ・計画した解決策は有効であったか ・成果につながった理由、つながらなかった理由は何か ⑤ 新たなアクションプランの作成 ・新たな打ち手としての解決策を立案する ・7W2Hで具体的に解決策を考える ⑥ 新たなアクションプランの共有 ・アクションプランの発表 ・講評・まとめ
講師	高橋 康友 中小企業診断士

14 コミュニケーション力向上研修【実践編】

～劇団を主宰する演劇のプロから「伝え合う技術」を学ぶ～

研修内容	「コミュニケーション向上力 基礎編」をベースに実践を行い身につけていきます。 話すこと、聞くこと、伝えること。様々なシチュエーションを想定してトレーニングします。 情報共有、意志の疎通、会社のチームメンバーとして必要な「伝え合う技術」を学びましょう。 ＜ポイント＞ 人は、コミュニケーションが出来れば出来るほど活き活きし、出来ないと気持ちが落ちていきます。
------	---

	楽にコミュニケーションする基礎から、話す、聞く、動揺しない、話しかける、相手に話させる、話の本題に戻す、気分を害した相手の動揺を処理する、終わらせるなど、コミュニケーションに必要な様々な技術の実践をします。また、相手に上手に対応できるトレーニングも行えます。
研修概要	対 象：新入・2年目社員、3～5年目社員、リーダー・管理職候補、営業社員、管理職社員 受講方法：対面型 所要時間：3時間 30 分 定 員：15～20 名迄/回 教 材：テキスト、携帯電話
カリキュラム	① 楽にそこにいれる ② 話す、聞く ③ 動揺しないで話す ④ 相手に話させる ⑤ 初めての人に話しかける ⑥ 会話をコントロールする ⑦ 感情のトーンスケールを使っての実践
講師	松尾 朋虎 演劇人

15 マネジメント基礎シリーズ(全6種、24 講座)

経営/営業・開発/人材育成/組織/財務/イノベーション

～経営の基本知識を理解する～

研修内容	管理職(課長・係長)のみなさまが、経営者マインドを持って業務を行うために「経営全般に関する基本的知識」を学ぶ研修です。 経営に必要な知識を学ぶことで、トータルマネジメント力の向上をめざします。 講座は「経営」「営業・開発」「人材育成」「組織」「財務」「イノベーション」の全6種をご用意しております。こちらからご希望の講座をお選びいただきご受講いただけます。 《ポイント》 公式を理解するのではなく、しくみの理解や考え方、捉え方を学びます。 なぜそのようにするのか、なぜそれが必要なのか、どうしてそうなのか、そのような背景や成り立ちなどを含めて理解できると応用力や対応力がさらに身につきます。 6種の講座は、それぞれ4単元ずつで構成されています。 弊社の専門家講師である高橋康友(中小企業診断士)の各講座オリジナル声入りパワーポイントに、弊社代表安田真浪(課題解決コンサルタント)が解説を加えて行います。 解説は、事前にご担当者様とのヒアリングでお伺いした内容を基に企業様に合った(業界の状況など)内容で設計いたします。 講義は、Q&A を織り交ぜて進行し、参加型で行います。
研修概要	対 象：管理職社員、経営者 受講方法：対面型、オンライン 講 座：全6種、24講座(各講座は4単元で構成されています) 所要時間：(2時間×4回)×6 種 定 員：対面型15～20名迄/回、オンライン4～6 名迄/回 教 材：テキスト(パワーポイント)
カリキュラム	《経営》 【1】経営革新(企業戦略) 企業戦略を立てるプロセスと必要な要素について学びます。 市場の変化に対応し、自社の事業構造・組織構造を変えて高付加価値経営をするために必要なことを習得します。 ① 事業の経営 / ②経営革新 / ③特色を出す / ④市場で優位に立つ 【2】差別化戦略(事業戦略) 事業戦略を立てるプロセスと必要な要素について学びます。 たとえ需要が減少しても自社の受注は維持できるようにする、差別化戦略策定に必要なことを習得します。 ① お客様のことを理解する / ②自社の商品・サービスから強みを見つける / ③世の中や市場の動きをつかむ / ④わが社の事業を定義する

【3】経営資源の強化

差別化を図るには経営資源の充実が必要不可欠です。

自社の経営資源の現状を把握し、「強み」を磨くとともに「弱み」を克服するために必要なことを習得します。

- ① 経営資源とは / ②会社の機能を強化する / ③経営計画の重要性 / ④経営課題を明確にする

【4】事業承継

事業を続けていくにあたり、経営者から後継者へバトンタッチする『事業承継』は企業にとって大事な節目です。『事業承継』をピンチでなくチャンスとするために必要なことを習得します。

- ① 経営理念を自らの使命感とする / ②事業承継の課題を理解する / ④新しい体制へ移行する / ⑤次世代への事業承継に向けて

《営業・開発》

【1】既存顧客の深耕

既存顧客（層）との信頼関係は自社にとって大切な財産であるとともに収益源です。

既存顧客との取引深耕を図るために必要なことを習得します。

- ① 顧客を理解する / ②接点を増やす / ③素早い対応力を強化する / ④提案営業、そして新しい営業スタイルの確立を考える

【2】新規顧客の開拓

新しいお客様を開拓することは企業にとってエネルギー源となります。

将来の重要な顧客となる新規顧客開拓を成功させるために必要なことを習得します。

- ① ターゲット層を絞り込む / ②独自商品・サービスでアプローチする / ③新規顧客開拓から重要顧客を創造する組織をつくる / ④営業活動を標準化する

【3】マーケティング

差別化戦略を実現させるためには、市場（マーケット）での活動の具体策が必要です。

他社に半歩先駆けるマーケティング戦略を立てるために必要なことを習得します。

- ① ターゲットマーケティングの考え方を活かす / ②商品・サービス戦略を立てる / ③収益モデルを再構築する / ④情報発信を強化する

【4】新規商品開発・新規事業開発

市場の変化に対応していくためには、新たな商品や事業を開発することが必要です。

今後どのように商品・サービス展開や事業展開していくべきかを考えるために必要なことを習得します。

- ① 多角化の考え方 / ②目に見えない強みを活かす経営 / ③事業の経済性を考える / ④新商品開発の進め方

《人材育成》

【1】能力開発

社員の能力開発を行う目的、開発が必要な能力、教育方法について学びます。

- ① キャリアの形成 / ②ビジネスパーソンに求められる能力 / ③教育体系と教育方法 / ④指導者の役割

【2】仕事のコミュニケーション

人材育成に必要なコミュニケーションの基本知識や留意点を学びます。

- ① 指示と報告・連絡・相談 / ②ミーティング / ③日常の接し方 / ④働きやすい職場づくり

【3】部下指導

部下を指導するにあたって必要な基本知識や留意点を学びます。

- ① 目標管理の基本 / ②動機づけの考え方 / ③リーダーシップのあり方 / ④コーチングの活用

【4】人事労務管理

組織が社員の働き方を管理するにあたって必要な基本知識を学びます。

- ① 労働基準法の順守 / ②働き方改革の本質 / ③人事制度の基本 / ④人事評価のポイント

《組織》

【1】組織構造と組織文化

組織構造と組織文化のあり方を理解し、組織づくりに必要なことを習得します。

- ① 組織の原則 / ②組織形態 / ③組織文化 / ④7Sの活用

【2】属人的強みの組織資産化

属人的（専門的な職能を持つ人材）となっている強みを組織としての強みに進化させるために必要なことを習得します。

- ① 「目に見えない強み」の活用 / ②組織の改革方法 / ③数値目標の設定 / ④属人的な強みを組織の強みとするコミュニケーション

【3】仕組みづくり

企業の安定的成長を創出する仕組みをつくるために必要なことを習得します。

- ① 人材育成の仕組みづくり / ②業務効率化の仕組みづくり / ③情報共有の仕組みづくり / ④意

	思決定の仕組みづくり 【4】外部との連携 外部資源(外注先)を有効活用して競争優位性を確立するために必要なことを習得します。 ① 外注政策・アウトソーシング活用 / ②同業者連携 / ③異業種連携 / ④支援施策活用 《財務》 【1】収益性・安全性 健全な財務体質とすることは、事業経営を継続していくために必要不可欠です。 経営の収益性、安全性、そして効率性を高めるために必要なことを習得します。 ① 損益計算書と貸借対照表を分析する / ②収益性を向上させる / ③安全性を向上させる / ④効率性を向上させる 【2】キャッシュフロー 健全な財務体質とすることは、事業経営を継続していくために必要不可欠です。 キャッシュフロー経営に必要なことを習得します。 ① キャッシュフロー経営とは / ②営業キャッシュフロー / ③投資キャッシュフロー / ④財務キャッシュフロー 【3】投資 健全な財務体質とすることは、事業経営を継続していくために必要不可欠です。 設備などの投資を計画的に実行するために必要なことを習得します。 ① 設備の生産性を向上させる / ②減価償却費の考え方 / ③投資の判断方法 / ④M&Aの活用 【4】労働生産性 健全な財務体質とすることは、事業経営を継続していくために必要不可欠です。 人的資源(従業員)を活用して労働生産性を向上させるために必要なことを習得します。 ① 「人」の生産性を向上させる / ②「人」の生み出す付加価値を高める / ③人件費の構成を考える / ④人件費計画を立てる 《イノベーション》 【1】事業戦略 イノベーションを実現させる戦略の策定に必要な要素を学びます。 ① 経営革新(イノベーション) / ②マーケティング / ③経営環境分析 / ④差別化戦略 【2】財務 収支シミュレーションなど、ビジネスプランの実現可能性や収益性を高めるために必要な財務知識を学びます。 ① 収支シミュレーション / ②損益分岐点分析 / ③キャッシュフロー / ④投資判断 【3】課題解決 課題解決に必要な論理的思考法を習得するとともに、課題解決のプロセスを学びます。 ① 論理的思考法 / ②問題の構造化 / ③課題の設定 / ④解決策の立案 【4】ビジネスプランの書き方 ビジネスプランの構成要素を理解するとともに、説得力があり、かつ分かりやすいビジネスプランの作成方法を学びます。 ① 提案に必要な要素 / ②説得力のある提案 / ③分かりやすく伝える / ④ビジネスプラン作成手順
講師	高橋 康友 中小企業診断士 安田 真浪 課題解決コンサルタント

16 パワーハラスメント基礎知識研修

～ハラスメントの基礎知識を習得する。事例を通じて職場で発生しうるハラスメントを認識し、ハラスメント防止への意識を高める～

研修内容	2020年6月1日パワハラ防止法が施行されました。パワハラ(パワーハラスメント)の定義を行なわれ、防止のための「雇用管理上の措置」が大企業に義務化されました。2022年4月1日からはいよいよ中小企業も義務化が適用されます。講義では、何がパワーハラスメントにあたるのか、まずはその定義を理解し、次にパワーハラスメントにあたる6つの行為類型(タイプ)を学びます。そして自分の行動がパワーハラスメントにあたっていないのかチェックを行い、次にパワーハラスメントのリスクと対応方法を学びます。正しいパワーハラスメントの知識をまずはリーダー社員様および幹部社員様が身に付け、明るい職場づくりを目指します。まずは、経営層がパワーハラスメントについての正しい基本知識を得て、会社としての方針を定める
------	--

	ことが第一歩です。会社のトップは、「トップメッセージ」として、会社としてのパワハラに対する方針を全社員に周知徹底します。そして、社員にパワーハラスメントに対する教育を実施し、パワハラを発生させない、魅力的な職場づくりをめざします。 《ポイント》 職場におけるパワーハラスメントとは何か、その現状を知り、ハラスメントを行った際の行為者として生じる責任を理解します。基本知識、事例紹介、自己チェック、対策等を段階を追ってわかりやすく、丁寧にプログラムが構成されています。事例を通じて職場で発生しうるハラスメントを認識し、ハラスメント防止への意識を高めます。
研修概要	対 象：リーダー・管理職候補、営業社員、管理職社員、シニア社員、人事担当者、経営者 受講方法：対面型、オンライン 所要時間：4時間 定 員：対面型15～20名迄/回、オンライン 50 名迄/回 教 材：テキスト(パワーポイント)
カリキュラム	①「ハラスメント」の定義を理解する ・パワーハラスメントの現状 ・なぜ職場のパワーハラスメントが問題なのか？ ・職場におけるパワハラとは？(定義) ②6つの行為類型を理解する ・身体的な攻撃 ・精神的な攻撃 ・人間関係からの切り離し ・過大な要求 ・過小な要求 ・個の侵害 ③パワハラ4段階を理解する ・パワハラ4段階 ・こんなことはありませんか？ ④自分のパワハラ傾向を理解する ・パワハラ傾向チェック ⑤パワハラで生じるリスクを理解する ・パワハラで生じるリスク ・損害賠償を要求される根拠 ・裁判事例 ⑥パワハラ対応方法を理解する ・パワハラに関する懲戒規程 ・パワハラを発生を予防するために
講師	安江 美和子 社会保険労務士

17

仕事の基本学び直し【指導者編】(8講座)

～仕事の流儀を再確認し、正しく部下指導ができるようになる～

研修内容	講座は8講座で編成されており、仕事を行うにあたって大切な仕事の流儀(やり方)の基本知識を体系的に習得していただきます。 管理職(課長・係長)様を対象としており、部下指導に活きる内容となっております。 ビジネス常識を8分野に分け、体系的に習得していただきます。 《ポイント》 あいまいな認識を学び直し、正しく理解することで、部下の育成に役立てて頂けます。 中小企業診断士の講師が設計したビジネス常識8分野の声入りパワーポイントを基に、課題解決コンサルタントが解説いたします。 解説は、事前にご担当者様とのヒアリングでお伺いした内容を基に、会社にあった(業界の状況など)内容で設計いたします。 講義は、Q&Aを織り交ぜて進行し、参加型で行います。
研修概要	対 象：リーダー・管理職候補、営業社員、管理職社員、シニア社員 受講方法：対面型、オンライン 講 座：全8講座

	所要時間:2時間×8回 (合計16 時間) 定 員:対面型 15～20 名迄/回、オンライン4～6 名迄/回 教 材:テキスト(パワーポイント)
カリキュラム	【1】プロとしての心構え 社会人としてのルール、ビジネスパーソンとしてのルールを守り、そして、自らのルールを律して行動することが求められます。本講座では、仕事における心構えを理解し、守るべきルールを実践できるようになることを目的としています。 ① 会社とは何か、組織とは何か / ② 仕事と報酬の関係 / ③ 会社のルールを説明できるようにする ④ コンプライアンスを徹底する / ⑤ けじめをつける習慣にする 【2】ビジネスマナーを身につける ビジネスマナーは、仕事を円滑に進めるための礼儀作法です。本講座では、ビジネスでの基本的なマナーの意味、意義、目的、内容などを理解し、実践できるようになることを目的としています。 ① 基本のマナー / ② 会話のマナー / ③ 社内のマナー / ④ 社外のマナー / ⑤ 文書のマナー 【3】成果を上げる報告・連絡・相談 「報告」「連絡」「相談」が適切に出来ることは、仕事におけるコミュニケーションの基本です。本講座では、「報告」「連絡」「相談」の重要性を理解して常に実践できるようになることを目的としています。 ① 報告・連絡・相談が大事な理由 / ② 「報告」のコツ / ③ 「連絡」のコツ / ④ 「相談」のコツ / ⑤ 会議の上手な進め方 【4】仕事の進め方 仕事で成果を上げるためには、依頼された仕事の意図や内容を的確に把握して実行することが必要です。本講座では、仕事で成果を上げるために必要なポイントを押さえて実践できるようになることを目的としています。 ① 仕事で求められるもの / ② 聞く技術を磨く / ③ 具体的に把握する / ④ 進め方のコツ / ⑤ 要点をつかむコツ 【5】分かりやすく伝える 顧客や取引先、または上司に内容を伝えるとき、相手が内容を理解してかつ納得できるようにすることが必要です。本講座では、分かりやすく相手に伝えるコツをつかんで実践できるようになることを目的としています。 ① 結論とストーリーを大事にする / ② 具体的に伝える / ③ 相手の疑問を解消する / ④ 図やグラフの有効活用方法 / ⑤ 分かりやすい文書の書き方 【6】段取り上手になる 仕事に想定以上に時間がかかったり、同じミスが発生したりするのは、「段取り」ができていないことが要因のひとつです。本講座では、効率的に仕事を進めるための「段取り」の基本を習得することを目的としています。 ① 仕事の手順を明確にする / ② 全体の流れと関係者を把握する / ③ 結果を出す計画の立て方とチェック方法 / ④ 改善提案の進め方 / ⑤ 段取り上手のコツ 【7】5Sで仕事の効率と効果を上げる 仕事の効果や効率を上げるには、「5S」を活用することが有効です。本講座では、「5S」の意味、意義、目的、内容などを理解し、実践できるようになることを目的としています。 ① 5Sで出来ること / ② 「整理」の実践方法 / ③ 「整頓」の実践方法 / ④ 「清掃」の実践方法 / ⑤ 5S定着のポイント 【8】3年アクションプラン 講座のまとめと全体の振り返りをして、これから3年間のアクションプランを作成します。 ① まとめ / ② 振り返り / ③ 3年アクションプラン作成
講師	高橋 康友 中小企業診断士 安田 真浪 課題解決コンサルタント

18 レゴ®シリアスプレイ® 「自社の問題点を明確にする」

～自社の問題や課題、気づいていなかった問題点を浮き彫りにする～

研修内容	幹部社員、リーダー社員のみなさまが、レゴ®ブロックを使って自社を形づくりの中で、自社の問題や課題、気づいていなかった問題点を浮き彫りにし、参加者で共有します。
------	---

	《ポイント》 業務を行っている中での問題点の把握は、ときに偏っている場合があります。 研修を通してしっかりと腰を据えて自社に向き合います。今まで見えなかった、気づいていなかった問題点が浮き彫りになります。参加者で共有することで、次のステップ(課題解決)への入り口が開きます。 レゴ®ブロックというモノ(玩具)を使うことで、リラックスして取り組むことが出来ます。 尚、レゴ®ブロックを活用したワークショップは、マサチューセッツ工科大学の教育理論「コンストラクショニズム」がベースとなっています。
研修概要	対 象: 3～5 年目社員、リーダー・管理職候補、営業社員、管理職社員、外国人社員 受講方法: 対面型 所要時間: 4時間 定 員: 15～20 名迄/回 教 材: テキスト(パワーポイント)、レゴ®ブロック 英語通訳: 対応可
カリキュラム	①キャリア意識形成 会社経営や組織運営で、大切なこと ②レゴ®シリアスプレイ®技法と専用教材を用いたワークショップ ・導入(アイスブレイク) ・ワークショップの説明 ・ウォーミングアップ ・本ワーク(前半) テーマに対してレゴ®ブロックを使って「問いを受ける→モデルを作る→説明する→気づきを得る」を繰り返していきます。 ・休憩 ・本ワーク(後半) ② まとめ
講師	木村 彰吾 レゴ®シリアスプレイ®認定ファシリテーター 寺島 義智 レゴ®シリアスプレイ®認定ファシリテーター 遠山 美智子 通訳 安田 真浪 課題解決コンサルタント

19 レゴ®シリアスプレイ®「チームビルディングで戦える会社づくり」

～リーダー社員、管理職におすすめ！～

研修内容	限られた人数で多様化するお客さまに対応していくためには、社内が1つになりチームとして業務を遂行することが重要です。 「チームビルディング」の3原則は、「目的共有」「意思疎通」「協働意識」です。 この中でのポイントは、「意思疎通」。「意思疎通」が図られると、自然と「協働意識」が芽生え結果に繋がってきます。 レゴ®ブロックでのワークショップは、自己理解・他者理解によって相互理解が出来、「意思疎通」を図る手段として優れています。 《ポイント》 レゴ®シリアスプレイ®は身構えず、本音で意見交換が出来ます。そして、知らなかった互いの一面を理解しあうことで、互いを理解し合い、チームビルディングを形成します。
研修概要	対 象: リーダー・管理職候補、管理職社員、外国人社員、シニア社員 受講方法: 対面型 所要時間: 4時間 定 員: 15～20 名迄/回 教 材: テキスト(パワーポイント)、レゴ®ブロック 英語通訳: 対応可
カリキュラム	① キャリア意識形成 組織経営で、大切なこと ② レゴ®シリアスプレイ®技法と専用教材を用いたワークショップ ・導入(アイスブレイク) ・ワークショップの説明 ・ウォーミングアップ

	・本ワーク(前半) テーマに対してレゴ®ブロックを使って「問いを受ける→モデルを作る→説明する→気づきを得る」を繰り返していきます。 ・休憩 ・本ワーク(後半) ③ まとめ
講師	木村 彰吾 レゴ®シリアスプレイ®認定ファシリテーター 寺島 義智 レゴ®シリアスプレイ®認定ファシリテーター 遠山 美智子 通訳 安田 真浪 課題解決コンサルタント

20 体感型パワハラ研修

～ハラスメントを防止し、働きやすい職場づくりのための部下指導及び対応を身につける～

研修内容	2020年6月1日パワハラ防止法が施行されました。パワハラの実態を把握し、防止のための「雇用管理上の措置」が大企業に義務化されました。2022年4月1日からはいよいよ中小企業も義務化が適用されます。講義では、何がパワーハラスメントにあたるのか、まずはその定義を理解し、次にパワーハラスメントにあたる6つの行為類型(タイプ)を学びます。そして自分の行動がパワーハラスメントにあたっていないのかチェックを行い、次にパワーハラスメントのリスクと対応方法を学びます。正しいパワーハラスメントの知識をまずはリーダー社員様および幹部社員様が身に付け、明るい職場づくりを目指します。まずは、経営層がパワーハラスメントについての正しい基本知識を得て、会社としての方針を定めることが第一歩です。会社のトップは、「トップメッセージ」として、会社としてのパワハラに対する方針を全社員に周知徹底します。そして、社員にパワーハラスメントに対する教育を実施し、パワハラを発生させない、魅力的な職場づくりをめざします。 《ポイント》 まずは何がパワハラにあたるのかを定義と6つの行為類型等から正しく認識し直し、働きやすい職場づくりをするには何が必要なのかをおさえます。 そして自分のパワハラ傾向チェックをおこない、次にケーススタディでパワハラの実態を学び、被害者・第三者の3役を体感していただきます。 パワハラの実態を把握することが出来、その後の対策を学ぶことが出来ます。 「体感型」で実際の職場を思い浮かべながら自分事として学ぶことで、パワーハラスメント対策への意識が高まります。
研修概要	対 象：リーダー・管理職候補、営業社員、管理職社員、シニア社員 受講方法：対面型 所要時間：6時間 定 員：15～20名迄/回 教 材：テキスト(パワーポイント)
カリキュラム	①「ハラスメント」の定義を理解する ②6つの行為類型を理解する ③パワハラの実態を理解する ④ 自分のパワハラ傾向を理解する ⑤ パワハラケーススタディ(演習) ・行為者・被害者・第三者の3役を体感 ⑥パワハラで生じるリスクを理解する ⑦パワハラ対応方法を理解する ⑧コミュニケーション基礎(演習) ・コミュニケーション自己チェック ・傾聴 ・良い指導 ⑨働きやすい職場づくりへ ・パワハラを発生させない職場づくり ・トップメッセージ
講師	安江 美和子 社会保険労務士

21 部下育成力向上研修(5講座)

～若手リーダーを育て上げるための基本的な知識を体系的に学ぶ～

研修内容	若手社員をリーダーに育て上げるための基本的な知識を体系的に学び、習得する研修です。 学校教育等の社会教育の実情を押さえた上で、企業内教育でのあり方、行うべきことを理解します。 実際の部下との接し方や話し方、育成のポイント等を理解し、タイプ別部下育成のポイントを習得します。 部下が育つ組織づくりについて学び、トータルでの部下育成力向上をめざします。 多様化する若手社員の育成や定着に悩まれている方におすすめです。 講座は、5名の講師が各回を担当し、様々な事例紹介をしながら講座を進めていきます。 《ポイント》 企業 OBOG の講師が自らの成功と失敗の経験をもとに企業での部下育成のあり方について講義をします。
研修概要	対 象：リーダー・管理職候補、管理職社員 受講方法：対面型 講 座：全5講座 所要時間：4時間×5回（合計20時間） 定 員：15～20名迄/回 教 材：テキスト(パワーポイント)
カリキュラム	【1】部下育成を理解する 現在に至るまでの背景(学校や家庭教育などの現状)を理解し、部下育成における問題定義を把握します。 ① 人材教育の今と背景 / ② 人材育成における問題点 / ③ リーダーとして部下育成をどうすべきか④ 育成の前に押さえておきたい大切なこと 【2】部下との 話し方・接し方 部下の考え方を理解して、意思疎通を図るための伝え方や話し方を習得するなど、部下との信頼関係を築くための手法を理解します。 ① 自分を知る、他者を知る / ② お互いを分かり合う / ③ 意思疎通の基礎 / ④ 信頼関係の構築 ⑤ コミュニケーションの弊害とその解決策 【3】部下育成のポイント 4つのスキル(基礎・技術・対人・問題解決)が必要なことを理解します。 シナリオを書いてロールプレイングし、会社・チーム・個人の目標を明確にします。 ① 4つのスキルを理解する / ② 基礎的スキル / ③ 技術的スキル / ④ 対人スキル / ⑤ 問題解決スキル 【4】タイプ別 部下育成方法 人材が多様化している現代の理解と部下を知り、部下のタイプに合わせた育成方法を理解します。 そして、ロールプレイングなどによって実践手法を習得して育成に繋げていきます。 ① リーダーに必要な知識(動機づけ・能力開発・コーチングなど) / ② 部下の現状把握(能力・意欲から) / ③ 部下の目標設定(部下の行動の量と質) / ④ 部下を動かす(面談の技術など) / ⑤ 部下個別育成アクションプラン作成 【5】部下が育つ 組織づくり 部下が育つ環境としての「組織」の現状を理解し、目指す組織の姿(目的)を明確にします。 そしてそのギャップである「問題点」を把握し、その解決策をプランニングします。 ① 組織の現状分析 / ② 組織のあるべき姿を描く / ③ 組織のあるべき姿とのギャップを明確にする / ④ 課題解決手法を学ぶ / ⑤ 組織づくりアクションプラン作成
講師	安田 真浪 課題解決コンサルタント 松尾 朋虎 演劇人 高橋 康友 中小企業診断士 木村 彰吾 レゴ®シリアスプレイ®認定ファシリテーター 寺島 義智 レゴ®シリアスプレイ®認定ファシリテーター

22 LSP&えんじえる「イノベーション研修」(4講座)

～チーム対抗でイノベーションに向けて企画立案を行う～

研修内容	レゴ&えんじえるは、「SWOT 分析&クロス SWOT」と「レゴ®シリアスプレイ®」と「えんじえるゲーム
------	--

	⑧」の3つのプログラムを組み合わせた研修でございます。 目的は「イノベーション」です。例えば「業績アップにむけての新規アイデアの発掘」など、企業様の求める目標について、チーム対抗で企画立案をいたします。 《このような企業様におすすめ》 業績アップのため新規企画を求めている / イノベーションを考えている企業様 / 社員からの斬新なアイデアが欲しい / チームビルディングを形成して組織力強化を行いたい 社員のモチベーションをアップさせ、自律的(主体的)に動けるようにしたい / 社員同士でディスカッションをする中で、社会人基礎力(コミュニケーション力、企画力、分析力など)を高めたい 《ポイント》 担当者様と事前の打ち合わせを行い、オーダーメイドで中身を企画、設計する為、受講者様から「現場で使える内容」「モチベーションが上がった」「考えさせられた」等の感想を頂き、依頼企業様より結果が出る研修として高評価を頂いています。 ブレインストーミング、KJ法などのワークショップ手法も学びながらPDCAトレーニングとなるのが、この研修の特徴です。 チーム内での自分の役割が明確になり、自律的(主体的)な行動に繋がり、個々のキャリア開発はもちろん、揺るぎないチームビルディングを創り上げることができます。
研修概要	対 象:リーダー・管理職候補、営業社員、管理職社員 受講方法:対面型 講 座:全4講座 所要時間:6時間×4回 (合計24時間) 定 員:15~20名迄/回 教 材:レゴ®ブロック、テキスト、マジック、模造紙、付箋
カリキュラム	【1】キャリア意識形成 & 課題解決トレーニング ①会社とは?働くとは?を考える / ②社会人基礎力自己診断 / ③キャリアを振り返り、キャリアデザインを描く / ④リアルロールプレイング(発生した問題の対処方法について、チームで話し合い解決に挑戦するワークショップ体験) 【2】自社理解 & 自社分析 STEP1: 自社理解 & 自社分析 ①自社を再確認する:「企業理念」「経営ビジョン」「事業計画」「今期事業目標」「事業戦略」など ②会社を理解する:会社シートに記入する。会社の3つの財産とは。 ③会社の現状理解:研修の目的確認。現在の状況把握。一年後の日本の経済状況の推測。自社の1年後の予想。 ④業界 & 隣接業界の動向をみる:業界の動向は?隣接業界の動向は? ⑤SWOT 分析:会社の現状分析(自社や自社の製品・サービスの強みと弱みを分析し、さらに市場の状況や競合の動きなどを理解する) ⑥ クロス SWOT 分析:事業戦略立案(分析した4項目を掛け合わせ、戦略を練る) 【3】問題抽出トレーニング(レゴ®シリアスプレイ®) STEP2. 考えの共有 「SWOT 分析 & クロス SWOT」から分析した内容を基に、レゴ®シリアスプレイ®で意見をまとめ、最終的な企画立案に向けて、チームで考えを一つにまとめる。(例)「今の会社をつくる」 現在の姿から会社の特徴をピックアップして、会社の強み弱みを把握するなど。 【4】課題解決実践(えんじえるゲーム®) STEP3. 企画・立案 分析結果をもとに、会社の現状を踏まえて「業績キープ・業績アップ」ために何をすべきかをチームでプラン作成します。 《前半》 ①ブレインストーミング / ②アイデア出し / ③KJ法、まとめ(プラン作成) / ④発表準備 / ⑤発表 / ⑥他チームはえんじえる(投資家)になって評価(模擬貨幣「ヤッターカード」で投資、「評価応援シート」に改善案を記載し発表チームに渡す) 《後半》 《前半》で他チームから受け取った「改善案」を参考に、再度プランを練り直し、プランのブラッシュアップを図る。 ①評価内容をもとに内容の練り直し / ②再発表準備 / ③再発表 / ④他チームはえんじえる(投資家)になって評価 / ⑤再評価内容をもとに内容練り直し / ⑥再再発表準備 / ⑦再再発表 / ⑧他チームはえんじえる(投資家)になって評価 / ⑨最優秀案を投票で決定
講師	木村 彰吾 レゴ®シリアスプレイ®認定ファシリテーター 寺島 義智 レゴ®シリアスプレイ®認定ファシリテーター 安田 真浪 課題解決コンサルタント

好感を持たせる「話し方」【基本編】

～ラジオのパーソナリティを務める「喋りのプロ」が行う研修～

研修内容	接客対応で大切な「話し方」の基本的な知識を体系的に学びます。 女性社員様または若手社員様におすすめの研修です。 顧客、取引先企業に好感を持っていただくために大切なのは、形式的なマナーではなく、相手の立場に立って思う「ここ」です。 「視覚」「聴覚」「言語表現」の3つのバランスをポイントに、様々な場面や、あらゆる年代の方への対応を行うにあたって、どなたからも気持ちよく思っていたくための心構えや作法を身に付けます。ワークショップを通じて自分の癖を把握し、それを改善することも目指します。 好感を持たせる研修は全3研修ございます。 ① 好感を持たせる「話し方」 ② 好感を持たせる「電話対応」トレーニング ③ 好感を持たせる「接客対応」 ＜目的＞ ・言葉のマナー（正しい言葉づかい、職場ではあらたまった言葉を使うなど）を理解する ・言語表現（敬語・クッション言葉・ビジネス用語など）を正しく理解し、使えるようになる ・美声トレーニングで好感が持てる話し方を習得する ＜ポイント＞ ★自分に向き合う ・言葉そのものの確認をします。 ・メラビアンの実験で無意識表情の改善を行います。（発する言葉と表情の雰囲気があるかのバランスが大切です） ★好感を持たせる研修（3講座）の共通内容 発声練習 / メラビアンの実験 / 言語表現（敬語） / 聴覚について / 美声トレーニング ※共通内容は3講座すべて体験いただきます。繰り返し行う（体感する）ことで、習得度を上げていただきます。 ★講師について 講師は、ラジオパーソナリティで「しゃべり」のプロです。実際に行っているプロのトレーニング方法を学ぶことが出来ます。 また、(財)日本電信電話ユーザー協会主催の「電話対応コンクール」で、愛知県代表となった実績を持っております。
研修概要	対 象：新入・2年目社員、3～5年目社員、リーダー・管理職候補、営業社員 受講方法：対面型 所要時間：4時間 定 員：15～20名迄/回 教 材：テキスト（パワーポイント）、ビジネスマナー冊子、割りばし
カリキュラム	お客様、取引先のみなさまに好感を持っていただくための「視覚」「聴覚」「言語表現」のポイントを講義と体験で学びます。 1. 発声練習 2. 講義 【講義1】 ① 話し方を学ぶことの意義は？ / ② 好感度について「メラビアンの実験」 / ③ 講義1のまとめ 【講義2】 ①「言語表現」について（言葉のマナー / 敬語 / クッション言葉 / ビジネス用語 / 挨拶 / 発声 / 表情） / ②「聴覚」について / ③自宅のできる美声訓練法 ※プロの技伝授 / ④講義2のまとめ 【講義3】 ①マスク装着時の注意点 / ②好感度の高い声 ※プロの技伝授 / ③指示の受け方・報告の仕方 / ④講義3 のまとめ 3. 質疑応答
講師	成瀬 ゆうみ ラジオパーソナリティ

好感を持たせる「電話対応」トレーニング【実践編】

～ラジオのパーソナリティを務める「喋りのプロ」が行う研修～

研修内容	接客応対で大切な「電話応対」の基本的な知識を体系的に学びます。 女性社員様または若手社員様におすすめの研修です。 顧客、取引先企業に好感を持っていただくために大切なのは、形式的なマナーではなく、相手の立場に立って思う「ところ」です。 「視覚」「聴覚」「言語表現」の3つのバランスをポイントに、様々な場面や、あらゆる年代の方への対応を行うにあたって、どなたからも気持ちよく思っていたくための心構えや作法を身に付けます。ワークショップを通じて自分の癖を把握し、それを改善することも目指します。 ＜目的＞ ・言葉(意味)と声色のギャップに気づき、そのギャップを埋める ・どなたに対しても「謙遜な態度」でお話しをすれば人間関係が構築できる、それが大切であることを理解する ＜ポイント＞ ★改善トレーニング(序章＝対自分) ・声の表情が乏しいことへの気づきをして、改善していきます。 ★好感を持たせる研修(3講座)の共通内容 発声練習 / メラビアンの実験 / 言語表現(敬語) / 聴覚について / 美声トレーニング ※共通内容は3講座すべて体験いただきます。繰り返し行う(体感する)ことで、習得度を上げていただきます。 ★講師について 講師は、ラジオパーソナリティで「しゃべり」のプロです。実際に行っているプロのトレーニング方法を学ぶことが出来ます。 また、(財)日本電信電話ユーザー協会主催の「電話応対コンクール」で、愛知県代表となった実績を持っております。
研修概要	対 象:新入・2年目社員、3～5年目社員、リーダー・管理職候補、営業社員 受講方法:対面型 所要時間:4時間 定 員:15～20名迄/回 教 材:テキスト(パワーポイント)、ビジネスマナー冊子、割りばし、電話機、携帯電話
カリキュラム	お客様、取引先のみなさまに好感を持っていただく「電話応対」を基本理解から体験演習を通じて学びます。 1. 発声練習 2. 講義 【講義1】 ①話し方を学ぶことの意義は？ / ② 好感度について「メラビアンの実験」 / ③講義1のまとめ 【講義2】 ①「言語表現」について(言葉のマナー / 敬語 / クッション言葉 / ビジネス用語 / 挨拶 / 美声 / 表情) / ②「聴覚」について / ③電話で微笑を伝える美声訓練法 ※プロの技伝授 / ④講義2のまとめ 【講義3】 「言語表現」について ～実践編～ ※プロの技伝授 ①電話のマナー・ルール かける時 / ②電話のマナー・ルール 受ける時 / ③電話のマナー、ルール 取り次ぐ時 / ④電話のマナー・ルール 携帯電話 / ⑤講義3のまとめ 3. まとめ、質疑応答
講師	成瀬 ゆうみ ラジオパーソナリティ

25 好感を持たせる「接客応対」

～ラジオのパーソナリティを務める「喋りのプロ」が行う研修～

研修内容	接客応対で大切な「接客応対」の基本的な知識を体系的に学びます。 女性社員様または若手社員様におすすめの研修です。 顧客、取引先企業に好感を持っていただくために大切なのは、形式的なマナーではなく、相手の立場に立って思う「ところ」です。 「視覚」「聴覚」「言語表現」の3つのバランスをポイントに、様々な場面や、あらゆる年代の方への対応を行うにあたって、どなたからも気持ちよく思っていたくための心構えや作法を身に付けます。ワークショップを通じて自分の癖を把握し、それを改善することも目指します。
------	---

	＜目的＞ ・平常心の時には微笑を習慣になるように意識する。 ・相手目線での適切な振る舞いと適切な声掛けができるようになる。・はきはきと明るくなる。 ＜ポイント＞ ★改善トレーニング(序章＝対自分) ・声の表情が乏しいことへの気づきをして、改善していきます。 ・具体的なやり方を学びます。 ★好感を持たせる研修(3講座)の共通内容 発声練習 / メラビアンの実験 / 言語表現(敬語) / 聴覚について / 美声トレーニング ※共通内容は3講座すべて体験いただきます。繰り返し行う(体感する)ことで、習得度を上げていただきます。 ★講師について 講師は、ラジオパーソナリティで「しゃべり」のプロです。実際に行っているプロのトレーニング方法を学ぶことが出来ます。 また、(財)日本電信電話ユーザー協会主催の「電話対応コンクール」で、愛知県代表となった実績を持っております。
研修概要	対 象:新入・2年目社員、3～5年目社員、リーダー・管理職候補、営業社員 受講方法:対面型 所要時間:4時間 定 員:15～20名迄/回 教 材:テキスト(パワーポイント)、ビジネスマナー冊子、割りばし
カリキュラム	お客様、取引先のみなさまに好感を持っていただく「接客マナー」「お宅訪問のマナー」などを基本理解から体験演習を通じて学びます。 1. 発声練習 2. 講義 【講義1】 ①話し方を学ぶことの意義は? / ②好感度について「メラビアンの実験」 / ③講義1のまとめ 【講義2】 ①「言語表現」について / ②「聴覚」について / ③美声トレーニングの確認 ※プロの技伝授 / ④講義2のまとめ 【講義3】 ①就業中のルール(指示の受け方・報告の仕方) / ②接客マナー(名刺交換・紹介・席次・お茶の出し方) / ③客先訪問(準備・訪問先の基本マナー) / ④講義3のまとめ 3. まとめ、質疑応答
講師	成瀬 ゆうみ ラジオパーソナリティ

26 営業学び直し(4講座)

～営業における基礎知識を習得～

研修内容	売上を上げるために必要な営業の基本知識を体系的に学び、習得します。 ＜ポイント＞ 営業の流れの基本を学び直しながら、自分の営業を見直します。 自分の中の得意不得意を確認出来、改善すべき点がわかります。また、自社の強み、弱みも理解します。 業界での営業のパターンや課題点などを検証します。これから先を見据えて営業のあり方など再考し、改善と今後の営業戦略立てのベースとなります。 講義は、Q&A を織り交ぜて進行し、参加型で行います。
研修概要	対 象:新入・2年目社員、リーダー・管理職候補、営業社員、管理職社員 受講方法:対面型、オンライン 講 座:全4講座 所要時間:2 時間×4回 (合計 8 時間) 定 員:対面型 15～20 名迄/回、オンライン4～6 名迄/回 教 材:テキスト(パワーポイント)
カリキュラム	【1】営業の心得 営業担当者が成果を上げるために常に心掛けるべき事を学びます。 ① お客様から信頼される / ②お客様を理解する / ③スピード / ④営業マナー / ⑤数字に強くなる

	【2】商談をつくる 実りある商談をつくるために実践すべき事を学びます。 ①商談の芽を見つける / ②事前準備する / ③お客様が知りたい情報を提供する / ④提案に必要な情報を収集する / ⑤オンライン営業の進め方 【3】提案力を高める お客様への提案を有効なものとするために実践すべき事を学びます。 ①課題を見つける / ②課題解決のストーリーをつくる / ③お客様との合意を形成する / ④事例を教訓にする / ⑤新規顧客開拓の進め方 【4】成果を上げる 自己管理 成果を上げるために有効な自己管理手法を学びます。 ① 目標と計画の重要性を理解する / ②優先順位をつける / ③行動の量を高める / ④行動の質を高める / ⑤キャッシュフローを管理する
講師	高橋 康友 中小企業診断士 安田 真浪 課題解決コンサルタント

27 営業実践研修

～コロナ禍での心遣い営業で売上キープさらに売上アップをめざす～

研修内容	お客様に好感を持っていただくために必要な具体的な営業手法とそのポイントを実践的に学びます。 《ポイント》 お客様の目線に立つことで、多様化する顧客満足に対する考え、行動のポイントが理解出来ます。従来の固定概念から離れて、自社の強みをお客さまにきちんと伝え理解いただくベースづくりを行うことが出来ます。まずは売上キープ、そして売上増をめざします。そのために、すべきことを1つ1つ解説し行動に移すことが、結果的に売上への近道であることを理解します。
研修概要	対 象：リーダー・管理職候補、営業社員、管理職社員 受講方法：対面型、オンライン 所要時間：3時間 30 分 定 員：対面型 15～20 名迄/回、オンライン4～6 名迄/回 教 材：テキスト(パワーポイント)
カリキュラム	① コロナ禍での営業種類と特徴 ② 基本的な営業の流れ、営業方法 ③ 営業の目的は？ ④ 目的達成のためにすべきこと ⑤ コロナ禍での心遣い営業
講師	安田 真浪 課題解決コンサルタント

28 営業力向上研修(4講座)

～営業スタイルを検証し、SWOT 分析や営業ロープレでスキルアップを目指す～

研修内容	自分の営業を検証しながら営業スタイルを再構築することを目的とした研修です。 はじめに営業の種類とその特徴、基本的な流れを再確認します。そして、今までの営業実績を洗い出し、自分の営業スタイル(ターゲット・営業方法・傾向・特徴)を把握します。 次に新規チャネル営業に向けてSWOT分析や企画、営業ロープレなどを行い、実践に向けての準備をいたします。 自分の営業スタイルを見直して、新しいジャンルへの営業をチャレンジしたいと考えている方にオススメの研修です。 《ポイント》 講師の事例紹介はもちろん他の参加者の発言などから多くの学びを得ることが出来ます。 様々な業界を把握している講師が業界での課題点などを指摘し、掘り下げていきます。結果を出すために、結果に繋げるために、何をすればよいのか、どう改善すればよいのかを、具体的なヒントや事例紹介から営業改善へと意識をもたらせます。明日からのスタートをきる大切な講義です。
------	---

研修概要	対 象：リーダー・管理職候補、営業社員、管理職社員 受講方法：対面型、オンライン 講 座：全4講座 所要時間：4時間×4回（合計16時間） 定 員：対面型 15～20 名迄/回、オンライン4～6 名迄/回 教 材：テキスト(パワーポイント)
カリキュラム	【1】営業基本 ・営業種類と特徴、事例紹介 ・基本的な営業の流れ、営業方法 ・自分の営業スタイルのたな卸し(検証) 【2】営業 SWOT 分析 【3】新規チャネルへの営業企画 【4】営業ロープレ
講師	安田 真浪 課題解決コンサルタント

29

SDGs入門研修

～SDGsって何？ SDGsを『ジブンゴト』として捉え仕事に活かす～

研修内容	2015 年 9 月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」に記載された、2030 年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標(SDGs)は、発展途上国だけでなく先進国でも取り組むユニバーサル(普遍的)なものとして日本も積極的に取り組んでいます。実際には、SDGs の取り組みについてすでに着手されている企業様もこれから具体的に進めていこうとお考えの企業様もみえると思います。 《研修説明》 世界共通言語として SDGs が急速に広まっています。いち早くその内容を理解し、社業に取り入れ持続可能な経営を目指すための研修です。 《目的》 ・SDGs17 の目標の理解 ・SDGs の実践 《目標》 ・SDGs を身近にとらえジブンゴトとして考え行動することができる ・近未来におけるマーケティングの変化について理解する
研修概要	対 象：新入・2年目社員、3～5年目社員、リーダー・管理職候補、営業社員、管理職社員、シニア社員、人事担当者、経営者 受講方法：対面型、オンライン 所要時間：2時間～3 時間 30 分 定 員：対面型 15～20 名迄/回、オンライン50名迄/回(1社単独での開催です) 教 材：テキスト(パワーポイント)
カリキュラム	① 持続可能な開発のための 2030 アジェンダ 前文 ・SDGs17 の目標と 169 のターゲット ② 日本の歴史から SDGs を考察する ・一万円札に学ぶ 聖徳太子・福沢諭吉・渋沢栄一、高度成長の功罪 ③ 身近な社会課題 ・道徳とルール、SDGs5つの P、SR・企業の取り組み ④ これからのあるべき姿 ・技術・社会・生活のイノベーション ⑤ まとめ ・SDGs 行動宣言の発表
講師	清水 一守 一般社団法人 SDGs大学 代表理事、英国 CMI サステナビリティ(CSR)プラクショナー

研修内容	SDGsとは、Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月の「国連持続可能な開発サミット」で採択された、国際社会が協力して目指すゴール(国際目標)です。2030年に向けた17の大きな目標と、それらを達成するための具体的な169のターゲットで構成されています。 日本では、2016年から日本政府がSDGsの取組を始めました。その後、経団連が「企業行動憲章」にSDGsを盛り込んだことから、一気に企業に導入されることになりました。 行政も全国で「SDGs未来都市」選定し、その地域企業を登録に促すなど、ビジネス界で加速度的に関心・注目が集まっています。 しかし、一方で、「話が大きすぎていまいちピンとこない」「企業登録制度には申請したいが、何をしたらいいかわからない」というお話をよくお聞きします。そのような企業様に本研修はおすすめです。 研修では、SDGsとは何か、そしてSDGsの本質をカードゲームを通して理解します。 《ポイント》 「モノ」を活用した体感型研修は、通常の座学とは異なり、研修に参加しやすいのが特徴です。また、ワークショップは全員参加型で、受講者同士が交渉したり協力したりしながら行う為、「チームビルディング」「リーダーシップ養成」にも有効です。 講師は2030 SDGs 認定ファシリテーターであるとともに、レゴ®シリアスプレイ®メソッドと教材活用トレーニング修了認定ファシリテーターも取得しているため、ワークショップ後の振り返りではレゴ®シリアスプレイ®を行うことも可能です。(対面型のみ) レゴ®シリアスプレイ®は自分の考えを立体的に伝えることが出来るため、共通理解がしやすいのが特徴です。そのためより深い振り返りを行うことが出来、SDGsの浸透がしやすくなります。 2030SDGs カードゲームとは？ 2030SDGs は、SDGs の17の目標を達成するために、現在から2030年までの道のりをバーチャル(疑似)体験するカードゲームです。体験を通じてSDGsの本質を理解することが出来ます。 ゲームはチームに分かれて行い、チーム同士で交渉を行いながら目標達成を目指します。 まずはじめに、このワークでの達成を目指す「個人目標」のカードを引き、そして「プロジェクト」と「時間」「お金」のカードが配られます。そして、「お金」と「時間」カードを使って話し合いや交渉をしながら目標達成に向けて「プロジェクト」を行っていきます。 さまざまな価値観や違う目標を持つ人々がいる世界で、我々はどうやってSDGsのゴールを実現していくのか…身近に感じられず、なかなか向き合えないSDGsについて、ゲームを使いプレイフルに学ぶことができます。気がつけば誰もが熱中してゲームに取組み、その世界で起きる様々な出来事から、一人ひとりが、そして組織が、どうやってSDGsとつながっていくかを気づききっかけを創造します。 ゲームを実施した後に参加者同士で対話することで「なぜSDGsが私たちの世界に必要なのか」、そして「それが存在することによってどんな変化や可能性があるのか」を体験的に理解することができます。 【オプション】レゴ®シリアスプレイ®で振り返りを深める 研修の振り返りでレゴ®シリアスプレイ®の技法を使用する事が可能です。(対面型開催のみ)ご要望にあわせた、専用のワークショップとしての開催となります。お客様の研修目的やニーズを最大限に取り入れ、デザインしたものを提供しています。
研修概要	対 象:新入・2年目社員、3～5年目社員、リーダー・管理職候補、営業社員、管理職社員、シニア社員、人事担当者、経営者 受講方法:対面型 所要時間:3時間30分 定 員:15～20名迄/回 教 材:2030 SDGs カードゲーム
カリキュラム	① 導入 ② SDGs とは ③ ゲームのルール説明 ④ 2030SDGs カードゲーム実施 ⑤ 振り返り 【オプション】レゴ®シリアスプレイ®で振り返り
講師	木村 彰吾 レゴ®シリアスプレイ®認定ファシリテーター、2030 SDGs 公認ファシリテーター 寺島 義智 レゴ®シリアスプレイ®認定ファシリテーター、2030 SDGs 公認ファシリテーター

カードゲーム&レゴ®&えんじえる「SDGs実現化研修」(4講座)

～※SDGs 入門研修+2030 SDGs カードゲーム&レゴ®シリアスプレイ®+えんじえるゲーム®で、SDGs「持続可能な開発目標」を企画立案し、実践へ！～

研修内容	2015 年 9 月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」に記載された、2030 年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標 (SDGs) は、発展途上国だけでなく先進国でも取り組むユニバーサル (普遍的) なものとして日本も積極的に取り組んでいます。 SDGs は、ビジネスの力で社会問題を解決することを目指す中で、企業価値を向上させイノベーションを図る入口となる「国際目標」です。 本研修は、そのための SDGs の基本知識の理解や、SDGs の 17 ゴール 169 ターゲットに対する仲間との考え方の共有、そして目標を具体的な企画案のプランニングまでを行う研修です。 3 つの研修を組み合わせて設計しております。 まずは SDGs 入門として、専門家から講義を聞き、次に 3 つのワークショップを用いて、具体的な企画案のプランニングを行います。ワークショップは、 1. 2030SDGs (カードゲーム) 2. レゴ®シリアスプレイ®の技法と専用教材を用いたワークショップ 3. えんじえるゲーム® を行います。オプションとして、実現に向けてのフォローアップも適宜行っております。 SDGs の実現化に向けて具体的な企画を設計して行動をはじめたい企業様にオススメの研修でございます。 ＜ポイント＞ ワークショップを多く取り入れた研修ですので、受講者皆さんで協力し、体感しながら受講頂けます。 SDGs の理解から、プロジェクトのスタートまで、トータル的にサポートさせて頂ける内容となっております。 「SDGs とはそもそも何なのか、一から理解したい」「具体的に何をすればいいのかわからない」という企業様の声に対応した研修プログラムです。 「持続可能な開発目標」を立案し、達成に向けプロジェクトを進めて行くと共に、プロジェクトを通じて「社員のキャリア開発」および「企業イノベーション」に繋げることを目的としています。
研修概要	対 象：新入・2 年目社員、3～5 年目社員、リーダー・管理職候補、営業社員、管理職社員、シニア社員、人事担当者、経営者 受講方法：対面型 講 座：全 4 講座 所要時間：4 回全 18 時間 定 員：15～20 名迄/回 教 材：2030 SDGs カードゲーム、レゴ®ブロック、付箋、マジック、模造紙、評価応援シート
カリキュラム	【1】SDGs 入門研修 ① 持続可能な開発のための 2030 アジェンダ 前文：SDGs 17 の目標と 169 のターゲット ② 日本の歴史から SDGs を考察する：一万円札に学ぶ 聖徳太子・福沢諭吉・渋沢栄一、高度成長の功罪 ③ 身近な社会課題：道徳とルール、SDGs 5 つの P、SR・会社の取組 ④ これからあるべき姿：技術・社会・生活のイノベーション ⑤ まとめ：SDGs 行動宣言の発表 【2】2030 SDGs カードゲーム&レゴ®シリアスプレイ® ① はじめに ② SDGs とは ③ ゲームのルール説明 ④ 2030 SDGs カードゲーム実施 ⑤ 振り返りと SDGs の理解 ※レゴ®シリアスプレイ®技法と専用教材を用いたワークショップ ⑥ ビジネス事例紹介 ⑦ 自分たちのアクションプランを考える ⑧ 振り返り 【3】えんじえるゲーム® ① チーム結成、役割決め ② ビジネスプラン作成 (ブレンストーミング～KJ 法) ③ 発表準備 ④ 発表 (他チームはえんじえる (投資家) となり、「評価応援シート」記入と模造紙幣で投資) ⑤ 全チーム発表終了後、「評価シート」を集計し順位発表 (1 回目終了)

	⑥ 「評価応援シート」の内容を基にプラン再構築、2回目の発表準備 ⑦ 2回目発表、えんじえる投資、全チーム発表後集計し、順位発表 ⑧ 2回目の「評価応援シート」の内容を基にプラン再々構築、3回目の発表準備 ⑨ 3回目発表、えんじえる投資、全チーム発表後集計、最終順位発表 【4】持続化改善研 修 ※フォローアップ ① 成果の検証 ② 問題点の検証 ③ 課題の検証 ④ 解決策の検証 ⑤ 新たなアクションプランの作成 ⑥ 新たなアクションプランの共有
講師	清水 一守 一般社団法人 SDGs大学 代表理事 、英国 CMI サステナビリティ(CSR)プラクショナー 木村 彰吾 レゴ®シリアスプレイ®認定ファシリテーター、2030 SDGs 公認ファシリテーター 寺島 義智 レゴ®シリアスプレイ®認定ファシリテーター、2030 SDGs 公認ファシリテーター 安田 真浪 課題解決コンサルタント 高橋 康友 中小企業診断士

32 カーボンニュートラル入門研修

～カーボンニュートラルとは何か？ カーボンニュートラルを知り、ビジネスに活かす～

研修内容	英国グラスゴーで 2021 年 10 月 31 日～11 月 12 日に開催された COP26 において、日本は、新たに策定した長期戦略の下、「2050 年カーボンニュートラル」を実現していくことを、岸田首相がスピーチしました。カーボンニュートラルとは何かを理解し、カーボンニュートラルが必須となった今、実現するために自社で何をすべきかを考える研修です。 ＜目的＞ ・カーボンニュートラルの理解 ・地球環境の現状の理解 ・グリーンエネルギーについての理解 ＜目標＞ ・カーボンニュートラルの理解 ・地球環境の現状の理解 ・グリーンエネルギーについての理解
研修概要	対 象：リーダー・管理職候補、管理職社員、経営者 受講方法：対面型、オンライン 所要時間：2時間～3 時間 30 分 定 員：対面型 15～20 名迄/回、オンライン50名迄/回(1社単独での開催です) 教 材：テキスト(パワーポイント)
カリキュラム	① COP26 から読み解く世界の動き ・内閣府 SDGs アクションプラン 2022 ② カーボンニュートラルとは何か ・脱炭素との違い ③ 地球温暖化と気候危機 ・IPCC 第 6 次評価報告書より ④ エネルギー基本計画とは ・エネルギーの未来について ⑤ これからの暮らしについて ・私たちにできることは何か
講師	清水 一守 一般社団法人 SDGs大学 代表理事 、英国 CMI サステナビリティ(CSR)プラクショナー

～DX とは何か？を理解し、DX 時代に躍進する企業のつくり方を学び考える～

研修内容	DX(Digital Transformation／デジタルトランスフォーメーション)の学びのはじめの一步となる研修です。デジタルトランスフォーメーション、という名前から、DX とはよく「IT 化」をすることと思われがちですが、トランスフォーメーション、つまり「改革をすること」が主となります。このような、まずは、DX とは何か？という内容をお話しし、そして具体的な事例紹介(事業変革をした企業様)をふまえてイメージしていただきます。 次に、DX による業務改革を行う手順を学んでいただきます。ここまでが前半の講義となります。後半は、チームに分かれてグループディスカッションを行い、実際に経営デザインをおこないます。 3チームに分かれますが、ワールドカフェ形式で行うため(チーム間で人が動きます)、コミュニケーションツールとしても有効な手段です。始めに経営者様から10年後のビジョンをお話していただき、チームでディスカッションを行い、明確なビジョンを作成します。 そしてそれを基に経営者様がフィードバックを行い、次の計画立てに活かしていただきます。 ＜目的＞ ・DX の意味を理解する ・企業における DX の取り組み方法を理解する ＜目標＞ ・未来と現在を考える風土を生み出す ・ビジネスモデルや組織の変革を考える
研修概要	対 象：リーダー・管理職候補、管理職社員、経営者 受講方法：対面型 所要時間：3時間 30 分 定 員：15名迄/回 教 材：テキスト(パワーポイント)
カリキュラム	① 今、なぜ DX なのか ・DX とは何？～DX をおこなう理由～ ・デジタル・トランスフォーメーションが唱えている意味を解説します。 ここでは、今まで情報産業業界が推進していた IT 化との違いを理解し、事業の課題と解決のための業務改革に、IT を道具として活用する意味を理解します。 ②DX 事例紹介 ・実際に変革をした企業事例紹介 ・実際に変革をした企業事例を紹介します。(複数事例) ここでは、どのような取り組みがなされたのか、苦労した点や工夫した点などを知ること、自社で実際に手掛けるための気づきを得ます。気づいた点をシートに書き留めておきます。 ③どう取り組みますか ・何事も下ごしらえが重要です。 ・DX の進め方、DX による業務改革を行う手順を学びます。 ここでは、会社の未来の立ち位置(ビジョン)に近づいていくための、現在から未来への筋道をデザインする思考を理解します。 ④実際にデザインしてみよう(ワークショップ) ・グループワークで下ごしらえ。ワールドカフェ形式で思考してみます。 ・内閣府が推進している「経営デザインシート」をアレンジしたものを使って、DX に向けての整理を行います。 ここでは、5名1グループで村を形成します。5名のうち1名は村長となり、残りの4名は2名ずつ旅人となります。最初は、グループディスカッションをしながら、模造紙に経営デザインを行っていきます。 次に、旅人たちはそれぞれ違う村に出向き、村長から経営デザインの説明を聞いてきます。 最後に旅人は村に戻り見聞きしてきた内容をもとに、自分の村の経営デザインを見つめなおしていきます。 ⑤まとめ ・SDGs 行動宣言の発表 本日の研修のまとめと、今後の進め方について説明します。
講師	システム会社 シニアマネージャー

労働安全衛生（製造・建設）研修

～安全衛生とは何かを学び、作業手順書を作成するとともに労働災害防止の理解を深める～

研修内容	安全とは何か、衛生とは何かを学び、実際にあったケーススタディを読み解きながら作業手順書の大切さを学びます。次に、チーム討議を行いながら作業手順書を作成します。また、労働災害防止について、どのような危険が潜んでいるか、リスクアセスメント KYT 作成を行いながら理解を深めます。 「安全」と「衛生」をそれぞれ疾病に例えると、 「安全」は、「捻挫・骨折・創傷・火傷等」治ることを言い。 「衛生」は長時間経過し身体に生ずる疾病「じん肺・アスベスト肺・振動病等」を言います。 ＜講義の目的＞ 新入社員の初期の教育は、企業にとって莫大な損失を防ぎ人材の定着に繋がります。 安全・衛生予防管理を習得すると同時に、製造業・建設業等における労働災害撲滅・作業手順書・リスクアセスメント KYT を習得します。 ＜到達目標＞ 知識：企業労災撲滅の対応 対策・損失額を知る 社会人基礎力：企業労災や事故撲滅の対応 対策・損失額を知る、作業手順書・リスクアセスメント（RSTKYT） その他：朝礼時・ひとり作業 KY 等による日々行動意識 ＜関連（背景）＞ 法律：会社法、金融商品取引法、消費者保護法、独占禁止法・不正競争防止法、知的財産法、情報管理・個人情報保護法、労働・安衛法、税法、環境規制、外国法 施策：「ヒアリ・ハット活動の横展開」「ゼロ災害運動」
研修概要	対 象：新入・2年目社員、3～5年目社員、リーダー・管理職候補 受講方法：対面型 所要時間：6時間 定 員：15～20 名迄/回 教 材：テキスト（パワーポイント）、作業手順書、動画「どんな危険が潜んでいるか」業務・交通編
カリキュラム	①安全とは ②衛生とは ③作業手順書はなぜ必要か ④作業手順書作成（チーム討議） ⑤労働災害防止 ⑥どんな危険が潜んでいるか、リスクアセスメント KYT 作成（チーム討議）
講師	

高齢社員労働安全衛生研修

～高齢者の心身機能の特性を理解し、それに伴うリスクをケーススタディをふまえて理解を深める～

研修内容	製造業・建設業において、人材不足が常態化している、その対策として高齢雇用継続給付金を使い、雇用を継続・新規採用しています。 しかし、平成 30 年厚生労働省「労働者死傷病」報告によると休業 4 日以上階層別千人率 60 歳以上は 3.3 人で 20 歳未満 2.5 人と比較しても一番労災発生が高くなっています。 この状況をこの講座でソリューションを目指します。 安全とは何か、衛生とは何かを学び、また高齢者の心身機能の特性を理解します。 実際にあったケーススタディを読み解きながら腰痛対策ストレッチやバランス体操の大切さを学びます。 次に、労働災害防止について、どのような危険が潜んでいるか（交通編）、リスクアセスメント KYT（業務編）についてチーム討議を行いながら理解を深めます。 ＜講義の目的＞ 安全・衛生予防管理を習得すると同時に、製造業・建設業等における労働災害撲滅・作業手順書・リスクアセスメント KYT を習得します。 ＜到達目標＞ 知識：企業労災撲滅の対応 対策・損失額を知る 社会人基礎力：企業労災や事故撲滅の対応 対策・損失額を知る、作業手順書・リスクアセスメント
------	--

	(RSTKYT) その他:朝礼時・ひとり作業 KY 等による日々行動意識 《関連(背景)》 法律:会社法、金融商品取引法、消費者保護法、独占禁止法・不正競争防止法、知的財産法、情報管理・個人情報保護法、労働・安衛法、税法、環境規制、外国法 施策:「ヒアリ・ハット活動の横展開」「ゼロ災害運動」
研修概要	対 象:管理職社員、シニア社員、人事担当者 受講方法:対面型 所要時間:6時間 定 員:15～20 名迄/回 教 材:テキスト(パワーポイント)、作業手順書、動画「どんな危険が潜んでいるか」業務・交通編
カリキュラム	① 安全・衛生とは ② 高齢者の心身機能の特性 ③ 腰痛対策ストレッチはなぜ必要か ④ バランス体操はなぜ必要か ⑤ 労働災害防止 ⑥ どんな危険が潜んでいるか、リスクアセスメント KYT 作成(チーム討議)
講師	

36 ドラムサークル研修

～アメリカ発祥のリズムプログラムで言葉を超えたチームビルディングを実現～

研修内容	ドラムサークルとは、輪(サークル)状にドラムや打楽器を配置し、参加者が自由にリズムアンサンブルを楽しめる音楽イベントです。 参加者の音楽経験や年齢その他、まったく関係ありません。性別や国籍、ハンディキャップなど、あらゆる垣根を越えて全員が参加できます。 楽譜や決まり事もなく「間違い」は存在しません。「ファシリテーター」と呼ばれるガイドが進行の手助けをして、その場で生まれる即興のアンサンブルを参加者全員で作っていきます。サークルになってドラムを叩くのは「神聖な儀式」や「祈りの場」、「治療や祈祷」のためなどであり、さらに「祝いの集まり」や「闘志を鼓舞する」など、さまざまな形で人類の歴史とともにありました。リズムが人々の心をひとつにし、所属意識を高めたり、コミュニティの強化に役立つ。これは世界中で、古来から行われていたことなのです。 最近の脳科学の研究によれば、20 分以上リズム運動を続けることで脳内のセロトニンの分泌が増えるという効果があり、これにより沈んでいた気分が改善されるという報告もあります。また、自ら手を使って演奏することにより、肉体的にも血流の促進効果があり、軽い有酸素運動になりストレス解消になります。 《目的》 社員間の交流 / 親和性を高め、一体感の醸成、チームビルディング / 「自分ごと」として捉える当事者意識の育成 / リーダーシップの必要性の実感 《ポイント》 音楽の力で楽しくチームビルディングを行います。 叩けば誰でも音が出せ、知識や経験がなくても容易に演奏することができる打楽器を使用するため「誰でも参加できる」「即効性を実感できる」ことがドラムサークルの特徴です。 《ビジネス研修としてのドラムサークル》 ★組織開発、ブレインストーミング ★チームビルディング ★人材育成
研修概要	対 象:内定者、新入・2年目社員、3～5年目社員 受講方法:対面型 所要時間:3 時間 定 員:100名迄/回 教 材:楽器
カリキュラム	① オリエンテーション ・楽器の扱いや、安全性の確保について ② ドラムコール

	・まずは自由に叩いてもらいます。始めは恐る恐る叩き始める参加者。やがてファシリテーターの非言語によるリードで、音楽がまとまりだします。 ③ コンダクターモード ・ファシリテーターが、その場の状況に合わせて音楽をまとめていくために必要な指揮を行います。参加者はそのリーダーシップに魅了され、「今ここ」のマインドフルネスな状態に入ります。 ④ 振り返りタイム ・今何が起きていたのか、何を感じていたのかを、言語化して落とし込みをします。 ⑤ アンサンブルチャレンジ ・ブームワッカーを使った、チームビルディングアクティビティ。決められた時間内で、皆で協力し合って課題をこなします。 ⑥ 振り返りタイム ・隣り合った人と話してもらう(可能であれば) ・二人の話を発表してもらう ⑦ クロージングドラムサークル
講師	みのうら やすよ ドラムサークルファシリテーター

37 コミュニケーション力向上研修【指導者編】

～劇団を主宰する演劇のプロから若手社員への指導方法を学ぶ～

研修内容	現在の若者の多くは、コミュニケーションに苦手意識を持っております。新卒3年以内の離職者の40%以上が「人間関係」を理由に退職をしていますが、その原因の1つとしてはコミュニケーションが社内ですぐとれていない事が挙げられるのではないのでしょうか。 本研修は、上記のような悩みの解決に向けて、「若者の考え方」に目を向けながら指導者としてのコミュニケーションを学んでいただく研修でございます。 コミュニケーション研修は「基礎編」「実践編」「指導者編」の3研修でございます。 基礎編では、コミュニケーションの公式を使いながら、コミュニケーションエラーがなぜ起きてしまうのかを新入社員や2～5年目社員を対象に行っており、受講者様からコミュニケーションをとる上での目安になったと好評を頂いております。 「基礎編」の内容は本研修の「指導者編」にも取り入れながらお伝えさせていただきます。若手社員と指導者の双方が受講していただく事で、根本的な解決をねらいとしています。 講師は劇団を主宰している演劇のプロでございます。演劇ではコミュニケーションは非常に重要となる為、演劇の指導と同時にコミュニケーションのトレーニングも行っております。コミュニケーションが上手にいかない若者には、共通するパターンや原因があります。その内容を本講座では分かりやすくお伝えします。 《ポイント》 若手社員とのコミュニケーションが上手にいかない原因を探り、その解決策を理解します。 自身が今行っている部下への接し方、指導内容を振り返り、何をどのように改善すればいいのかを理解します。
研修概要	対 象：リーダー・管理職候補、管理職社員、人事担当者 受講方法：対面型 所要時間：3時間 30分 定 員：15～20名迄/回 教 材：テキスト、携帯電話
カリキュラム	① 自己紹介(部下との会話のネタを見つける) ② コミュニケーションの4つの方法 ③ コミュニケーションエラーの3つの原因 ④ コミュニケーションの公式を理解する ⑤ コミュニケーショントレーニング(部下指導に役立てる) ⑥ 感情の13段階「トーンスケール」(相手の状況に合わせる目安)
講師	松尾 朋虎 演劇人

役職者が身に付けたい「プレゼンカススキルアップ研修」

～ラジオのパーソナリティを務める「喋りのプロ」から学ぶ、人前で話す際の話し方・伝え方～

研修内容	役職者になると、部下への指導、上司への報告、社内や社外でのプレゼンテーションなど、人に「伝える」機会が増えます。 本研修は、「役職者になったばかり（またはなる予定）で人前で話す事に不安を感じている」「人前で話すときの伝わる話し方を知りたい」リーダー社員・管理職社員の役職者にオススメの研修です。 本研修では、プレゼンの中身ではなく、話し方のテクニックや気持ちのコントロールにフォーカスをあてた研修でございます。 1対1であればいつも通りに話すことが出来るが、相手が数名、または数十名になると、どう話していいのかわからなくなってしまったり、緊張してうまく説明が出来ない、という方は多いのではないのでしょうか。 役職者になると必ず必要とされる点となりますので、研修を通して克服を目指して、自信を持って仕事に従事してもらうことを目的としています。 ＜ポイント＞ 講師は、ラジオパーソナリティで「しゃべり」のプロです。実際に行っているプロのトレーニング方法を学ぶことが出来ます。 また、(財)日本電信電話ユーザー協会主催の「電話対応コンクール」で、愛知県代表となった実績を持っております。 人前になると何故、緊張してしまうのか、その理由を理解します。そしてトレーニングを通して「人前で話す不安」を解消して頂きます。
研修概要	対 象：リーダー・管理職候補、管理職社員 受講方法：対面型 所要時間：3時間 30 分 定 員：15～20名迄/回 教 材：テキスト
カリキュラム	① 発声練習 ② 話し方を学ぶことの意義は？ ③ 好感度について「メラビアンの実験」 ④ 「言語表現」について ⑤ 「聴覚」について ⑥ 「言語表現」について ～プレゼン実践編～ ※プロの技伝授 ⑦ 自宅でできる美声訓練法 ※プロの技伝授 ⑧ 質疑応答
講師	成瀬 ゆうみ ラジオパーソナリティ

職場のメンタルヘルス研修

～メンタルヘルスを理解し、本質をつかみ、リスクマネジメントを主体的に行えるようになる～

研修内容	管理職のみならず世の中のメンタルの現状と企業が取り組む意義を学び、リスクマネジメントを行うことで、社員のみならず仕事と生活の調和を図ることが生産性向上に繋がることを理解します。 ＜ねらい＞ ・メンタルは心だけの問題ではなく、それを取り巻くさまざまなリスクを抑えていかなければならないことを理解し、リスクマネジメントを主体的に行えるようになる。 ・信頼できる役職者となるためのコミュニケーションスキルの土台をつくる。 ＜資料＞ ・令和2年労働安全衛生調査(厚生労働省発表) ・令和2年中における自殺の状況(厚生労働省発表) ・職場環境改善のためのヒント集(メンタルヘルスアクションチェックリスト) ・職業性ストレス簡易調査票 ・数値目標
研修概要	対 象：リーダー・管理職候補、管理職社員、人事担当者 受講方法：対面型 所要時間：3時間 30 分 定 員：15～20名迄/回

	教材:テキスト(パワーポイント)
カリキュラム	①職場における労働者の心の健康づくりのための指針 ・4つのケアを理解する※「セルフケア」「ラインケア」「事業内産業保健スタッフによるケア」「事業外資源によるケア」 ②労働者のストレスの現状等「ハラスメント」とは？ ・令和2年労働安全衛生調査(厚生労働省発表) ・令和2年中における自殺者の状況(厚生労働省発表) 以上から現状を知る ③企業にとっての意義 ・「リスクマネジメント」「仕事と生活の調和」「生産性向上」を理解する ④リスクマネジメント ・過労死や過労自殺の伴うリスク ・事故やミスに伴うリスク ※メンタルは心だけの問題ではなくリスクを抑えていくことの重要性を理解する ⑤仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス) ・仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)憲章 ・具体的な取り組みの紹介 ・仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)のメリット ⑥生産性向上 ・生産性の低下と労働力の損失 ・健康職場モデルの考え方 ⑦職場環境などの評価 ・労働者の心の健康の保持推進のための指針 ・ストレスの原因となる職場環境の具体的内容 ・ストレスの評価方法 ・改善の方法 ・対策の評価 ※管理職が気づきを得て、実際に取り組むべきことを理解し、アクションを行うことが大切です。特に、自分ゴトとして捉え、PDCA サイクルをまわしていくことで、メンタルヘルスのマネジメントを行い「魅力的な職場づくり」をめざしていただきます
講師	安江 美和子 社会保険労務士

40 管理職集中研修「社内イノベーション」(3講座)

～会社が変わる。管理職で力を合わせて課題を解決～

研修内容	管理職社員は、多様性時代への柔軟な対応、人材問題、国の各種施策への対応 など… 取り組むべき課題が山積みとなっています。 本研修では、そんな「課題」を見える化 & 共有し、管理職社員同士で意見交換をしながら、実践的なビジネスプランを立案していただきます。 ビジネスプランは、改善案を出し合いながら何度かブラッシュアップを行い、PDCA トレーニングを行います。 研修が終了すると、いよいよ本番スタートです。ビジネスプランをもとに管理職が主体となって、会社の課題に取り組みます。 《このような企業様におすすめ》 ★ チームビルディングを形成して組織力強化を図りたい ★ 社内が一丸となってあらたなるチャレンジに挑みたい ★ 管理職のPDCA力を高めたい 《ポイント》 担当者様と事前の打ち合わせを行い、オーダーメイドで中身を企画、設計する為、受講者様から「現場で使える内容」「モチベーションが上がった」「考えさせられた」等の感想を頂き、依頼企業様より結果が出る研修として高評価を頂いています。 ブレインストーミング※1、KJ法※2などのワークショップ手法も学びながらPDCAトレーニング※3となるのが、この研修の特徴です。 チーム内での自分の役割が明確になり、自律的(主体的)な行動に繋がり、個々のキャリア開発はもちろん、揺るぎないチームビルディングを創り上げることができます。
------	---

研修概要	対 象：リーダー・管理職候補、管理職社員 受講方法：対面型 講 座：全3講座 所要時間：4 時間×4 回(合計16時間) 定 員：15～20名迄/回 教 材：テキスト、マジック、模造紙、付箋
カリキュラム	【1】自分のキャリアを振り返る ～キャリア意識形成&課題解決トレーニング～ ①会社とは？働くとは？を考える / ②社会人基礎力自己診断 / ③キャリアを振り返り、キャリアデザインを描く / ④リアルロールプレイング(発生した問題の対処方法について、チームで話し合い解決に挑戦するワークショップ体験) 【2】業界・自社の現状把握と課題の分析 ～自社理解&自社分析(SWOT 分析・クロス SWOT 分析)～ ①自社を再確認する・・・「企業理念」「経営ビジョン」「事業計画」「今期事業目標」「事業戦略」など ②会社を理解する・・・会社シートに記入する。会社の3つの財産とは。 ③会社の現状理解・・・研修の目的確認。現在の状況把握。一年後の日本の経済状況の推測。自社の 1 年後の予想。 ④業界&隣接業界の動向をみる・・・業界の動向は？隣接業界の動向は？ ⑤SWOT 分析・・・会社の現状分析(自社や自社の製品・サービスの強みと弱みを分析し、さらに市場の状況や競合の動きなどを理解する ④ クロス SWOT 分析・・・事業戦略立案(分析した4項目を掛け合わせ、戦略を練る) 【3】課題解決ビジネスプラン立案 ～えんじえるゲーム®(社内イノベーションに向けての PDCA トレーニング)～ 「SWOT 分析&クロス SWOT」の分析結果をもとに、会社の現状を踏まえて「業績キープ・業績アップ」ために何をすべきかをチームでプラン作成します。 《前半》①ブレインストーミング / ②アイデア出し / ③KJ 法、まとめ(プラン作成) / ④発表準備 / ⑤発表 / ⑥他チームはえんじえる(投資家)になって評価 / ⑦改善案を発表チームに渡す 《後半》他チームから受け取った「改善案」を参考に、再度プランを練り直し、プランのブラッシュアップを図る。①評価内容をもとに内容の練り直し / ②再発表準備 / ③再発表 / ④他チームはえんじえる(投資家)になって評価 / ⑤再評価内容をもとに内容練り直し / ⑥再再発表準備 / ⑦再再発表 / ⑧他チームはえんじえる(投資家)になって評価 / ⑨最優秀案を投票で決定
講師	安田 真浪 課題解決コンサルタント

41 管理職マインドチェンジ研修(4講座)

～2 日間で管理職の意識が変わる！売上向上、組織の強化のための”管理職”の意識づくり～

研修内容	企業様が抱える課題は多様化しています。 社会問題、経済問題、環境問題など、さまざまな課題を解決するためには、一部の関係者が取り組むのではなく、全社員がジブンゴトとして捉え、「組織」全体で取り組むことが重要です。 「組織」は、「目的共有」「意思疎通」「協働意識」の3原則が整って機能します。 その鍵を握るのが「管理職」です。「管理職」が変われば、「会社」が大きく変わります。 弊社で行う管理職育成のポイントは「マインドチェンジ」です。 キャリア意識の形成からイノベーションまでをトータルのにご支援をさせていただきます。 《このような企業様におすすめ》 ★ 管理職のモチベーションアップしたい ★ 組織マネジメント力の強化をしたい ★ 管理職のチームビルディングを強化したい ★ イノベーションへの意識向上をしたい ★ 業績アップのための新規企画をおこないたい 《4研修》 マインドチェンジ研修は、2 日間集中実践型の研修で、4つの研修で構成されています。 研修を通して同階層の仲間と意思疎通を図りながら課題解決トレーニングをし、自信を持って組織(現場)での実践へ繋がります。 【1】キャリア意識形成研修：自己理解
------	---

	キャリア(轍)を振り返り、自分自身を見つめ直します。今の現状を受け留めて、これからの自分の働き方を定め直します。 【2】自社理解&自社分析研修(SWOT&クロス SWOT): 自社理解 自社の内容(目的・意義・社会貢献性など)を再確認し、自分の会社理解度を把握します。さらに仲間とSWOT 分析を行い、役職者としてのマインドセットを高めます。 【3】レゴ®シリアスプレイ®研修「自社の問題点を明確にする」: 問題共有/ チームビルディング 研修2の SWOT 分析 & クロス SWOT で分析した内容を基に、レゴ®ブロックを使ってチームで意見を共有し、最終的な企画立案(課題解決)に向けて方向性を定めます。 【4】課題解決 & プラン作成(えんじえるゲーム®)研修: 新規事業立案/ 課題解決/ 短期間業績アップ 課題解決ワークショップに取り組みながら、カイゼンの流れを体得します。仲間意識が向上して一枚岩となり、研修での体験を組織(現場)でどういかしていくか、実践にマインドセットします。
研修概要	対 象: 管理職社員 受講方法: 対面型 講 座: 全4講座 所要時間: 6時間×4回 (合計24時間) 定 員: 15～20名迄/回 教 材: テキスト、レゴ®ブロック、マジック、模造紙、付箋
カリキュラム	【1】キャリア意識形成研修: 自己理解 ① 会社とは? 働くとは? / ②社会人基礎力自己診断 / ③キャリアを振り返る / ④キャリアデザインを描く 【2】自社理解&自社分析研修(SWOT&クロス SWOT): 自社理解 ① 自社を再確認する / ②会社を理解する / ③講話 / ④SWOT分析 & クロスSWOT 【3】レゴ®シリアスプレイ®研修「自社の問題点を明確にする」: 問題共有/ チームビルディング ① 自社の問題抽出 / ②自社の問題共有 / ③自社の課題(すべきこと)発表 【4】課題解決 & プラン作成(えんじえるゲーム®)研修: 新規事業立案/ 課題解決/ 短期間業績アップ えんじえるゲーム®※2006 年経済産業省採択「起業家教育プログラム」 ①分析結果をもとに、チームでプランを作成・発表 プレーンストーミング(アイデア出し) / プランまとめ(KJ 法)、作成・発表準備 / 発表、評価・練り直し(再発表準備) / 再発表、再評価 えんじえるは、「投資家」の意味です。発表者以外は、えんじえるになって「評価・応援シート」でプランの内容を評価します。その評価(えんじえるの声)をもとに、内容練り直し～再プラン作成～再発表をおこないます。 第三者の声をもとに、改善を学び、起業家マインドの養成と能力開発を目的としたプログラムです。短時間で PDCA を習得します。 ②振り返り
講師	木村 彰吾 レゴ®シリアスプレイ®認定ファシリテーター 寺島 義智 レゴ®シリアスプレイ®認定ファシリテーター 安田 真浪 課題解決コンサルタント

42 ハラスメント研修

～ハラスメントの基礎知識を習得し、ハラスメントフリーの職場づくりへの意識を高める～

研修内容	職場におけるハラスメントについて、定義、種類と内容などを理解いただきます。特に昨今問題視されている「パワハラ」「セクハラ」「マタハラ」「パタハラ」について詳しくその定義や内容、影響などを学びます。そして、ハラスメントが発生した場合の対応方法と予防方法を理解し、ハラスメントフリーの明るい職場づくりを目指します。 《ねらい》 ・ハラスメントについての基礎知識を習得する。 ・ハラスメントが発生したときの相談及び対応方法について理解する。 ・ハラスメントフリーの職場とするために、自分自身が実行することを考える。
研修概要	対 象: リーダー・管理職候補、営業社員、管理職社員、シニア社員、人事担当者、経営者 受講方法: 対面型・オンライン 所要時間: 3時間 30 分 定 員: 対面型15～20名迄/回、オンライン 50 名迄/回

	教 材:テキスト(パワーポイント)
カリキュラム	①はじめに ・目的設定 ②ハラスメントとは ・職場におけるハラスメント ・ハラスメントが与える影響(被害者・行為者・会社) ・不正のトライアングル ・「ハラスメント」の定義、関係性、行為類型等 ③パワハラとは ・パワハラの定義 ・パワハラの 4 段階 ・パワハラの 6 類型 ・パワハラにならない指導方法 ④セクハラとは ・セクハラの定義 ・セクハラの類型 ・よくあるダメな思考 ⑤マタハラ・パタハラ ・マタハラ、パタハラの定義 ・マタハラの類型 ・無意識の偏見 ⑥ハラスメントが発生したときの対応方法 ・相談対応等のフロー ・ハラスメントの相談等 ・相談窓口の確認 ⑦発生させないハラスメントフリーの職場へ ・ハラスメントの発生を予防するためには ・発生させない職場づくりの取組内容 ・職場におけるパワハラ防止措置 ・ハラスメントフリーの職場にしていけるために
講師	安江 美和子 社会保険労務士 有田 恵子 社会保険労務士

43

ONSEN WORK®を活用した社員研修(全 8 種)

～1泊 2 日の温泉地で行う、ここでしか体感できない、忘れられない社員研修～

研修内容	＜ONSEN WORK®とは？＞※ ONSEN WORK® はビッグローブ株式会社の登録商標です。ビッグローブ社が運営する、企業・従業員の課題解決をサポートする提案型の合宿型研修サービスです。全国 50 以上の温泉宿で行います。弊社はパートナーとして、社員研修をご提供させていただいております。トライアングル・トラストがおこなう「ONSEN WORK®を活用した社員研修」は、『ここでしか体感できない、忘れられない社員研修』です。ワークショップをふんだんに取り入れた、体感型の研修を行います。企業様の目的に合わせてオーダーメイドで設計いたします。※すべて1泊2日～ 【1】新入社員チームビルディング研修 新入社員研修 ＜内容＞新入社員のチームビルディングを目的にした研修です。レゴ®ブロックを用いたワークショップでは、新入社員がお互いの性格や個性などを理解することができ、自然と仲間意識が深まります。また、今後よりよい関係性を築くためのコミュニケーションのポイントや社会人としての土台作りを行うための自己分析を行います。 ＜対象者＞新入社員 ＜課題・ニーズ＞・新入社員同士の絆を深めたい ・積極的に意見を発言できるような職場にしたい ・早期離職を回避し、定着率を高めたい ＜紹介ページ＞ https://workation.biglobe.ne.jp/onsen/plan/freshman/new_employee_training03/ 【2】レゴ®シリアスプレイ®を用いたイノベーション企画立案研修 ＜内容＞「業績アップに向けての新規アイデアの発掘」など、設定された目標に対してチーム対抗でイノ
------	---

バージョンの企画立案を行います。レゴ®ブロックを用いてメンバーとのコミュニケーションを図り、「えんじえるゲーム®」でビジネスプランを策定します。

《対象者》全階層

《課題・ニーズ》・新規事業や新製品開発に関して、斬新なアイデアが生まれない

- ・社員が主体的に考え行動できるようにしたい
- ・お互いを尊重しながら意見を出し合い、話し合い、協力できるチームを作りたい

《紹介ページ》

<https://workation.biglobe.ne.jp/onsen/plan/innovation/innovation02/>

【3】ダイバーシティを理解して快適な職場づくりのためのプラン作成 | チームビルディング

《内容》外国人社員限定、外国人の社員と日本人社員との混合での開催を想定した研修です。多様性を理解することは、互いの考えや価値観を理解し合うことです。ワークショップを通じて、意思疎通を図り、協働意識をもたらせます。「快適な職場づくり」をテーマにそれぞれの意見や考えをレゴ®ブロックを使って共有し、えんじえるゲーム®で「しくみ・ルール・ツール」についてのビジネスプランを作成します。

《対象者》外国人社員

《課題・ニーズ》・外国人社員を含むチームビルディングを行いたい

- ・多様性の理解と多様性による可能性の理解を行いたい

《紹介ページ》

<https://workation.biglobe.ne.jp/onsen/plan/teambuilding/teambuilding10/>

【4】管理職マインドチェンジ研修

《内容》企業の抱える様々な課題を解決するためには、「組織」が機能することが必要です。その鍵となるのが「管理職」であり、「管理職」が変れば「会社」が大きく変わります。管理職育成のポイントはマインドチェンジです。同階層の仲間と意思疎通を図りながら課題解決のトレーニングをし、自信を持って現場で実現できるように繋がります。

《対象者》管理職社員

《課題・ニーズ》・組織マネジメント力を強化したい

- ・多様な人材への指導力をアップさせたい
- ・イノベーションへの意識を向上させたい

《紹介ページ》

<https://workation.biglobe.ne.jp/onsen/plan/management/management03/>

【5】SDGsを社内を導入するためのプログラム | SDGs

《内容》SDGsを社内でも共有し共通目標を設定することを目的とした研修です。まずは最初にカードゲームの体験を通じて SDGsの本質を理解したうえで、次にレゴ®ブロックを使ってチームで考えを共有・意見交換しながらチームの方向性を決めます。最後はチームでプランを企画し発表するとともに、発表者以外からの改善提案をもとにプランの練り直しを行っていきます。

《対象者》全階層

《課題・ニーズ》・環境・社会・経済の観点から持続可能性を社内にセイン統させたい

- ・企画力・コミュニケーション力・課題解決力などの各種能力を開発させたい
- ・チームビルディングを行いたい

《紹介ページ》

<https://workation.biglobe.ne.jp/onsen/plan/sdgs/sdgs04/>

【6】音楽や歴史から生き方や働き方を学ぶ研修 | キャリアデザイン

《内容》ダイバーシティが進む現代で、グローバルな視点や多角的な視点を持つことは重要です。本研修では若手社員を対象に『音楽・歴史を通して』グローバル社会の多様性理解や個人としてのあり方、チームとの関係性を3つのワークショップを通じて学びます。自分自身を見つめ直し、自分らしい働き方、ありたい姿(将来の目標)を再考し、今後のキャリアデザインに活かします。

《対象者》新入・2年目社員、3～5年目社員、リーダー・管理職候補、営業社員

《課題・ニーズ》・社員間の絆を深めたい

- ・積極的に自己表現が出来るような職場にしたい

《紹介ページ》

<https://workation.biglobe.ne.jp/onsen/plan/careerdesign/careerdesign02/>

【7】健康経営を学ぶワークショップ

《内容》経済産業省が打ち出す健康経営優良法人の認定要件の「コミュニケーション促進に向けての取り組み」、「メンタルヘルス不調者への対応に関する取り組み」を活性化させるためのワークショップ、専門家講義、ロールプレイングを行います。

《対象者》リーダー・管理職候補、管理職社員

《課題・ニーズ》・ワークショップ、専門家講義、ロールプレイングを通じて、職場環境改善の具体的な対策

	を理解し、アクションプランを作成します ・ウェルビーイングとは何かを学び、ワークショップでそのメリットや傾向を体感して、心と身体のための健康づくりについて理解します ・メンタルヘルスの現状を理解し、さまざまなリスクマネジメントを行うことで、社員が仕事と生活の調和を図ることが、生産性向上に繋がることを理解します ・部下からの信頼関係の模索に繋がるコミュニケーショントレーニングを実践します ＜紹介ページ＞ https://workation.biglobe.ne.jp/onsen/plan/wellbeing/wellbeing02/ 【8】外国人社員チームビルディング研修 レゴ®シリアスプレイ® ＜内容＞外国人社員のチームビルディングを目的とした研修です。 チームでプロジェクト(事業)を効率的に進めるためには、互いの価値観や考え方を理解し認め合い、コミュニケーション(人間関係)を形成しわかりあうことが重要です。温泉でリラックスしながら、互いが通じあう研修でチームビルディングを図り、付加価値の向上をめざします。外国人社員と日本人社員の合同研修としてもおすすめです ＜対象者＞外国人社員、日本人社員 ＜課題・ニーズ＞・外国人社員同士、外国人社員と日本人社員の間のコミュニケーションをうまく形成したい ・それぞれの良さを引き出し、最高のチームにしたい ・ワンチームになって、プロジェクト(事業)を成功させたい ・現状を共有し、今すべきことを把握したい ＜紹介ページ＞ https://workation.biglobe.ne.jp/onsen/plan/teambuilding/teambuilding14/
研修概要	対 象 新入・2年目社員、3～5年目社員、リーダー・管理職候補、管理職社員、営業社員、シニア社員 ※外国人社員含む 受講方法 対面型 所要時間 1泊2日 定 員 15～20名迄/回 教 材 レジューメ、レゴ®ブロック、マジック、模造紙、付箋 英語通訳 対応可
カリキュラム	【1】新入社員チームビルディング研修 新入社員研修 【1日目】 1. コミュニケーション力向上【基礎編】 ①自己紹介 / ②コミュニケーションの4つの方法 / ③コミュニケーションエラーの3つの原因 / ④コミュニケーションの公式を理解する / ⑤コミュニケーショントレーニング / ⑥感情の13段階「トーンスケール」 【2日目】 2. キャリア意識形成 ①アイスブレイク / ②地域の産業 / ③社会人と学生の違い / ④会社が求める社員像 / ⑤社会人基礎力診断 【2日目】 3. レゴ®シリアスプレイ®「相互理解でチームビルディング」 ①導入(アイスブレイク) / ②ワークショップの説明 / ③ウォーミングアップ / ④本ワーク(テーマに対してレゴ®ブロックを使って「問いを受ける→モデルを作る→説明する→気づきを得る」を繰り返し行います) <テーマ例> 今まで一番思い出に残る事/自分の強み/自分が今までに一番頑張った事 etc / ⑤振り返り、まとめ 【2】レゴ®シリアスプレイ®を用いたイノベーション企画立案研修 【1日目】1. レゴ®シリアスプレイ®「チームの意見を共有する」 ①アイスブレイク / ①キャリア意識形成 / ②ワークショップの説明 / ③ウォーミングアップ / ④本ワーク(テーマに対してレゴ®ブロックを使って「問いを受ける→モデルを作る→説明する→気づきを得る」を繰り返し行います) / ⑤振り返り、まとめ 【2日目】 2. えんじえるゲーム®「イノベーションプラン作成&発表」 ① アイスブレイク / ②ブレインストーミング / ③アイデア出し / ④KJ法、まとめ(プラン作成) / ⑤発表準備 / ⑥発表 / ⑦他チームはえんじえる(投資家)になって評価 / ⑧模擬貨幣「ヤッターカード」で投資 / ⑨「評価応援シート」に改善案を記載し発表チームに渡す / ⑩評価内容をもとに内容の練り直し《2回繰り返す》 / ⑪最優秀案を決定 【3】ダイバーシティを理解して快適な職場づくりを行うためのプラン作成 チームビルディング 【1日目】 1. レゴ®シリアスプレイ®「相互理解でチームビルディング」 ①ワークショップの説明 / ②ウォーミングアップ / ③本ワーク: テーマに対してレゴ®ブロックを使って「問いを受ける→モデルを作る→説明する→気づきを得る」を繰り返し行う / ④振り返り、まとめ 【2日目】 2. えんじえるゲーム®「快適な職場づくりのためのプラン作成」 ①アイスブレイク / ②ブレインストーミング / ③アイデア出し / ④KJ法、まとめ(プラン作成) / ⑤発表準備 / ⑥発表 / ⑦他チームはえんじえる(投資家)になって評価 / ⑧模擬貨幣「ヤッターカード」で投資 / ⑨「評価応援シート」に改善案を記載し発表チームに渡す / ⑩評価内容をもとに内容の練り直し《2

	回繰り返す》 / ⑩最優秀案を決定 【4】管理職マインドチェンジ研修 【1日目】 1. キャリア意識形成 ① 会社とは？働くとは？を考える / ②社会人基礎力自己診断 / ③キャリアを振り返る / ④キャリアデザインを描く 【2日目】 2. SWOT分析(自社理解) ① 自社を再確認する / ②会社を理解する / ③講話 / ④クロスSWOT分析 【2日目】 3. 問題共有(チームビルディング研修) 「SWOT&クロスSWOT」から分析した内容を基に、レゴ®シリアスプレイ®で意見をまとめ、最終的な企画立案に向けてチームで考えを一つにまとめる。 【5】SDGsを社内に導入するためのプログラム SDGs 【1日目】 1. 2030SDGsカードゲーム体感型研修「SDGsの本質を理解する」 ①導入 / ②SDGsとは / ③ゲームのルール説明 / ④2030SDGsカードゲーム実施 【2日目】 アントレプレナーシップ教育「えんじえるゲーム®」 ①ブレインストーミング、アイデア出し / ②KJ法、まとめ(プラン作成) / ③発表準備、発表 / ④他チームはえんじえる(投資家)になって評価 / ⑤「評価応援シート」に改善案を記載し発表チームに渡す / ⑥評価内容をもとに内容の練り直し《2回繰り返す》 / ⑦最優秀案を決定 【6】音楽や歴史から生き方や働き方を学ぶ研修 キャリアデザイン 【1日目】 1. ドラムサークル「リズムス・オブ・ザ・ワールド」 ①アイスブレイク / ②ドラムサークル / ③世界のリズムで遊んでみよう / ④リズムのない音楽 / ⑤振り返り 【2日目】 2. 歴史演劇体験研修「江戸時代ワークショップ」 ①アイスブレイク / ②配役決め / ③台詞練習 / ④演じる / ⑤解説 / ⑥振り返り 【2日目】 3. 江戸時代筆文字あそび研修「道化文字®」で飾れるポストカード作り ① アイスブレイク / ②テーマを決める / ③作品作り / ④発表 / ⑤講師コメント / ⑥振り返り 【7】健康経営を学ぶワークショップ 【1日目】 1. ウェルビーイング・ワークショップ ①ウェルビーイングについて / ②慶應大前野先生の幸せの4因子について / ③ウェルビーイングダイアログ / ④健康経営について / ⑤マインドフルネスワーク / ⑥ボディーワーク 【2日目】 2. 職場のメンタルヘルス ① 職場における労働者の健康づくりのための指針 / ②労働者のストレスの現状等 / ③企業にとっての意義 / ④リスクマネジメント / ⑤仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス) / ⑥生産性向上 / ⑦職場環境などの評価 / ⑧質疑応答 / ⑨コミュニケーショントレーニング(講義+ワークショップ) / ⑩3年アクションプラン「Will Can Must」 【8】外国人社員チームビルディング研修 レゴ®シリアスプレイ® 【1日目】 1. レゴ®シリアスプレイ®「外国人社員向けチームビルディング研修①」会社の目的共有 【2日目】 2. レゴ®シリアスプレイ®「外国人社員向けチームビルディング研修②」会社理解 3. レゴ®シリアスプレイ®「外国人社員向けチームビルディング研修③」課題共有から解決への糸口
講師	木村 彰吾 レゴ®シリアスプレイ®認定ファシリテーター、2030 SDGs 公認ファシリテーター 寺島 義智 レゴ®シリアスプレイ®認定ファシリテーター、2030 SDGs 公認ファシリテーター 安田 真浪 課題解決コンサルタント 安江 美和子 社会保険労務士 みのうら やすよ ドラムサークルファシリテーター 松尾 朋虎 演劇人 成瀬 ゆうみ 一般社団法人癒しの筆あそび® 理事長 遠山 美智子 通訳

研修内容	「安田塾」は、考える力を鍛え実践力を高める少人数制の育成塾です。 3年先の実績を上げるために、会社、社員の課題について現状把握、情報収集、そして解決策を考え実践するトレーニングをします。課題に対する「考え方」「捉え方」「具体的な対応策」の学び、そして一緒に受講する仲間とのやりとりから多くの気づきを得ます。自分の中の引き出しが増え自信が持てるようになり、行動が変わります。 《ポイント》 激しく状況が変わる時に求められる臨機応変な判断力や対応力を高める「OODA ループ」でのトレーニングで実践力を高めます。 Observe(観察) : 自分の周囲の状況をよく観察して、情報(生データ)を集める Orient(状況判断) : 収集した情報から、今どういう状況であるのか判断(現状把握)する Decide(意思決定) : 現状把握をもとに、やるべきことを決め計画を立てる Act(行動) : やるべきこと、計画を実行する 個々の能力を生かすための自己分析として『安田式自己分析「キャリアのたな卸し」』との組み合わせもお勧めです。 「Why ツリー(なぜなぜ分析)」や「How ツリー」といった課題解決に有効な手法や思考法を習得することで、実務でも実践できるようにします。
研修概要	対 象: 新入・2年目社員、3～5年目社員、リーダー・管理職候補、営業社員、管理職社員 受講方法: 対面型・オンライン 講 座: 6～12回 所要時間: 2～3時間/回×6～12回 定 員: 4～6名迄 教 材: テキスト、各種シート
カリキュラム	《事前準備》 ・各受講者のカルテ作成 ・個別面談(30分/人) 【1】キャリア意識形成(講義) ・会社とは、働くとは ・なぜこの業界を選びましたか？なぜこの会社を選びましたか？ ・会社が求める社員像 ・キャリアとは ・キャリアデザイン ・アクションプラン 【2～】フリープラン ・各月ごとにテーマを決め、そのテーマに則ってプログラム設計します。 ・現状把握→情報収集→実践内容決め→実践→(次回)報告・検証(ディスカッション)→問題抽出→なぜなぜ分析→課題点抽出→具体的解決策・目標設定→3年アクションプラン作成 【最終回】 ・全体振り返り ・アクションプラン
講師	安田 真浪 課題解決コンサルタント

45 課題解決研修(2日間)

～課題解決に必要な知識の習得と、自社の問題を題材とした課題解決プロセスの体験により、リーダーに必要な不可欠な『課題解決力』を身につける～

研修内容	目的・目標を達成するためには、目的・目標と現状とのギャップである『問題』を把握し、ギャップを埋めるための『課題』を設定して具体的な『解決策』を立て、それを実行していく『課題解決力』が必要不可欠です。本研修は、課題解決に必要な知識を学ぶとともに、自社で発生している問題を題材としたグループワークによって課題解決のプロセスを体験し、リーダーに必要な不可欠な『課題解決力』を身につける機会とします。 《ポイント》 課題解決力を高めるには、課題解決のプロセスについて理解することが前提となります。 本研修では課題解決プロセスの基本となる『問題点』⇒『課題』⇒『解決策』のロジックを学びます。
------	---

研修概要	対 象：リーダー・管理職候補、管理職社員 受講方法：対面型 講 座：2日間 所要時間：6時間×2回 定 員：15～20名迄/回 教 材：テキスト(パワーポイント)
カリキュラム	【1】問題の構造化 ① 論理的思考法 ・課題解決の6つのステップ ・ビジネスに必要な論理的思考 ② 問題の構造化 ・問題を構造化する5つのステップ ・原因を追究し、問題を構造化する 【2】課題設定と解決策立案 ① 課題の設定 ・課題設定の大切なポイント ・課題設定のコツ ② 解決策の立案 ・問題点⇒課題⇒解決策のロジック ・解決策の優先順位づけ
講師	高橋 康友 中小企業診断士

46 コミュニケーション2日間集中トレーニング(4講座)

～ステップアップ方式でコミュニケーションの苦手意識を克服！～

研修内容	コミュニケーションに苦手意識がある方でも、非言語トレーニングから講座は始まるので取り組みやすい内容となっております。 そして、スキルの習得、コミュニケーションの目標設定、実践ロールプレイングなど、ステップアップ方式で行う講義構成でスキルアップを目指します。 チームで楽しく取り組める体感型のワークショップ研修です。 STEP1. 非言語リズムトレーニング&キャリア意識形成研修 楽器を使ったコミュニケーショントレーニング&コミュニケーションの意味を理解するスタートアップ研修です STEP2. レゴ®シリアスプレイ®「コミュニケーション研修」 レゴ®ブロックを使って自分の考えを相手に伝えるトレーニングです STEP3. コミュニケーションエラー解決研修 劇団を主宰する演劇のプロからコミュニケーションエラーの原因やコミュニケーションの公式を学びます STEP4. 言語表現実践トレーニング研修 喋りのプロから学ぶ、接客対応での「話し方」の基本的知識とマナーを学びます 《ポイント》 コミュニケーションとは『人間関係形成』です。人間関係を構築するために自己理解・他者理解そして相互理解で意思疎通を図ることが大切です。 コミュニケーション方法のひとつである「会話」でみなさんがお困りなのが、「思っていることをどのように表現すればいいかわからない」「思っていることと話す内容が違ってしまう」「相手に伝えるのが難しい」といった内容です。 本研修では、ワークショップを取り入れた体感型研修で、コミュニケーションのスキルを習得していただきます。 そして苦手意識を克服し、コミュニケーションによる人間関係の構築を目指します。
研修概要	対 象：新入・2年目社員、3～5年目社員、リーダー・管理職候補、管理職社員 受講方法：対面型 講 座：全4講座 所要時間：3時間30分×4回 定 員：15～20名迄/回 教 材：楽器、レゴ®ブロック、テキスト、ビジネスマナー冊子、割りばし

カリキュラム	【1】非言語リズムトレーニング&キャリア意識形成研修 ① オリエンテーション / ② ドラムコール / ③ コンダクトモード / ④ 振り返りタイム / ⑤ アンサンブルチェンジ / ⑥ 振り返りタイム / ⑦ クロージング / ⑧コミュニケーションとは / ⑨自己理解 【2】レゴ®シリアスプレイ®「コミュニケーション研修」 ① ワークショップの説明 / ② ウォーミングアップ / ③ 本ワーク(前半) / テーマに対してレゴ®ブロックを使って「問いを受ける→モデルを作る→説明する→気づきを得る」を繰り返し行う / ④ 本ワーク(後半) 【3】コミュニケーションエラー解決研修 ① 自己紹介 / ② コミュニケーションの4つの方法 / ③ コミュニケーションエラーの3つの原因 / ④ コミュニケーションの公式を理解する / ⑤ コミュニケーショントレーニング / ⑥ 感情の13段階「トーンスケール」
講師	みのうら やすよ ドラムサークルファシリテーター 安田 真浪 課題解決コンサルタント 木村 彰吾 レゴ®シリアスプレイ®認定ファシリテーター 松尾 朋虎 演劇人 成瀬 ゆうみ ラジオパーソナリティ

47

イノベーションに向けての課題解決集中トレーニング(8講座)

～会社の課題解決を徹底的に行いながら、管理職のスキルアップを目指します～

研修内容	早いスピードで変革する中で、企業のイノベーションそしてソリューションは必須です。その要となるのが課長を中心とした管理職のみなさんです。 3日間の STEP アップ方式で情報共有やチームビルディング、各種能力のスキルアップをおこないながら、管理職がチームとなって課題解決を目指します。 【3年計画】 ＜1年目＞ ① 管理職間のチームビルディング(人間関係の構築) ② 会社問題共有 それぞれが思っている会社の問題点を共有しながらさらにチームワーク力を高める ＜2年目＞ ③ 自社理解・自社分析 キャリア意識形成と会社への帰属意識を高めた後、会社の強み・弱みなどの特性を共有・自社分析とし、会社の課題解決共有と可能性を探る ④ ビジネスプラン・企画立案 イノベーション(業務改善・新規事業・組織活性など)に向けての企画立案 ＜3年目＞ ⑤ 課題解決力向上 実践に際しての PDCA のポイントとなる C→A のトレーニングを行い、確実に改善が実践できるようになることを目指す ⑥ 定着支援 プロジェクトチームを立ち上げ、定期ミーティングでその検証を行うサポートをします ⑦ 結果出し ＜ポイント＞ 必要な時にその道の専門家が指導(講義・コンサル)するオーダーメイドプログラムとなっています。1つ1つ受講者と会社の状況に合わせてプログラム設計をしながら進めていきます。
研修概要	対 象: リーダー・管理職候補、管理職社員 受講方法: 対面型 講 座: 全8講座 所要時間: STEP1:4時間、STEP2:8時間×2回、STEP3:6時間×2回、STEP4:3時間(計35時間) 定 員: 15～20 名迄/回 教 材: テキスト、レゴ®ブロック、マジック、模造紙、付箋

●STEP1. レゴ®シリアスプレイ®「自社の問題点を明確にする」(1講座)

～自社の問題や課題、気づいていなかった問題点を浮き彫りにする～

① キャリア意識形成

・会社経営や組織運営で、大切なこと

② レゴ®シリアスプレイ®技法と専用教材を用いたワークショップ

・導入(アイスブレイク)

・ワークショップの説明

・ウォーミングアップ

・本ワーク(前半)

テーマに対してレゴ®ブロックを使って「問いを受ける→モデルを作る→説明する→気づきを得る」を繰り返していきます。

・休憩

・本ワーク(後半)

・まとめ

●STEP2. 管理職マインドチェンジ研修(4講座)

～2日間で管理職の意識が変わる！売上向上、組織の強化のための”管理職”の意識づくり～

【1】キャリア意識形成研修

① 会社とは？働くとは？

入社当時の、今の業界や会社を選んだ理由や志を思い出し、自分にとって「会社」とは何か？「働く目的は何か？」を考える。

② 社会人基礎力自己診断

「アクション」「シンキング」「チームワーク」3能力12要素をチェック、自己分析し、自己理解を深める。

③ キャリアを振り返る

キャリアの意味、たな卸しとキャリアデザインの必要性を理解し、時間軸を押える。

④ キャリアデザインを描く

自分の未来を主体的に描くイメージをつくる。

【2】自社理解&自社分析研修(SWOT&クロスSWOT):自社理解

① 自社を再確認する

「企業理念」「経営ビジョン」「事業計画」「中期事業目標」「事業戦略」などを再確認し共有する。

② 会社を理解する

会社わかってる？シート記入し、自社理解を深める。会社の存在意義や社会貢献性を理解する。

③ 講話

産業界や業界、隣接業界の現状・動向を知る。

④ SWOT分析&クロスSWOT

会社・製品・サービスについて強み・弱み・文化・傾向・特徴をおさえる。

クロスSWOTで自社の可能性を探り、管理職として自分たちがすべきことを理解する。

【3】レゴ®シリアスプレイ®研修「自社の問題を明確にする」:問題共有/チームビルディング

① 自社の問題抽出

会社をレゴ®ブロックでつくり、説明する中で、ポイントを押える。

② 自社の問題共有

グループメンバーが順に発表する中で、そのグループのメンバーが感じている問題点を共有する。

③ 自社の課題(すべきこと)発表

問題点の元となる「課題」をグループで話し合い、それぞれが思う課題を発表し、さらに全体で共有する。

【4】課題解決&プラン作成(えんじえるゲーム®)研修:新規事業立案/課題解決/短期間業績アップ

えんじえるゲーム®※2006年経済産業省採択「起業家教育プログラム」

① 分析結果をもとに、チームでプランを作成・発表

・ブレインストーミング(アイデア出し)

・プランまとめ(KJ法)、作成・発表準備

・発表、評価・練り直し(再発表準備)

・再発表、再評価

えんじえるは、「投資家」の意味です。発表者以外は、えんじえるになって「評価・応援シート」でプランの内容を評価します。その評価(えんじえるの声)をもとに、内容練り直し～再プラン作成～再発表をおこないます。第三者の声をもとに、改善を学び、起業家マインドの養成と能力開発を目的としたプログラムです。短時間でPDCAを習得します。

●STEP3. 課題解決研修(2講座)

	～課題解決に必要な知識の習得と、自社の問題を題材とした課題解決プロセスの体験により、リーダーに必要な不可欠な『課題解決力』を身につける～ 【1】問題の構造化 ① 論理的思考法 ・課題解決の6つのステップ ・ビジネスに必要な論理的思考 ② 問題の構造化 ・問題を構造化する5つのステップ ・原因を追究し、問題を構造化する 【2】課題設定と解決策立案 ① 課題の設定 ・課題設定の大切なポイント ・課題設定のコツ ② 解決策の立案 ・問題点⇒課題⇒解決策のロジック ・解決策の優先順位づけ ●STEP4. 持続化改善研修（1講座） ～実践に向けて、課題解決 PDCA トレーニングをおこなう～ ① 成果の検証 ・アクションプランの実行状況の共有 ・目標達成レベルの確認 ② 問題点の検証 ・根本的な要因を捉えていたか ・他にも要因はないか ③ 課題の検証 ・目標と現状とのギャップを埋める方向性で設定できていたか ・根本的な要因を捉えて課題を設定できていたか ④ 解決策の検証 ・計画した解決策は有効であったか ・成果につながった理由、つながらなかった理由は何か ⑤ 新たなアクションプランの作成 ・新たな打ち手としての解決策を立案する ・7W2H で具体的に解決策を考える ⑥ 新たなアクションプランの共有 ・アクションプランの発表 ・講評・まとめ 【4】言語表現実践トレーニング研修 ① 発声練習 / ② 講義（話し方を学ぶことの意義は？/好感度について「メラビアンの実験」） / ③ 講義2（「言語表現」について/「聴覚」について/美声トレーニングの確認） / ④ 講義3（就業中のルール/接客マナー/客先訪問）
講師	木村 彰吾 レゴ®シリアスプレイ®認定ファシリテーター 寺島 義智 レゴ®シリアスプレイ®認定ファシリテーター 安田 真浪 課題解決コンサルタント 高橋 康友 中小企業診断士

レゴ®シリアスプレイ®「パーパスの言語化プログラム」

～対話を通じてパーパスを言語化し、組織や会社のパーパスがジブンゴト化～

研修内容	パーパスとは、多種多様なステークホルダーの視点を踏まえたその会社の本質的な存在意義をあらわします。気候変動など地球規模の危機などが迫る中で、「全方位の」ステークホルダーから企業の社会的存在意義を問われやすくなっています。また環境変化が激しすぎて、具象化されたビジョンやミッションは変更を余儀なくされ、抽象概念としてのパーパスが必要になってきています。 SDGs、サステナビリティを推進していくにあたり、自社のビジョン、ミッション、バリューを新たに言語化したり、パーパスを言語化される企業も増えています。パーパス経営というキーワードも出てきて本なども出版されていたりもして注目を集めています。
------	---

	パーパスをトップダウンで作るのもいいですが、対話を通してパーパスを言語化しませんか？ 個人のパーパスの言語化、そして組織や会社のパーパスの言語化をする事で、その 2 つのパーパスの重なり合いを感じる事で、仕事のジブンゴト化がしやすくなります。もちろんチームビルディングにもなります。 限られた人数で多様化するお客さまに対応していくためには、社内が1つになりチームとして業務を遂行することが重要です。「チームビルディング」の3原則は、「目的共有」「意思疎通」「協働意識」です。この中でのポイントは、「意思疎通」。「意思疎通」が図られると、自然と「協働意識」が芽生え結果に繋がってきます。レゴ®ブロックでのワークショップは、自己理解・他者理解によって相互理解が出来、「意思疎通」を図る手段として優れています。 《ポイント》 レゴ®シリアスプレイ®は身構えず、本音で意見交換が出来ます。そして、知らなかった互いの一面を理解しあうことで、互いを理解し合い、チームビルディングを形成します。またパーパスの言語化では最終的にはチームで1つのレゴの作品を作っていきます。自身のコアなエッセンスが組織や会社のパーパスの作品に反映される為、組織や会社のパーパスがジブンゴトになり腹落ちしやすくなります。
研修概要	対 象：リーダー・管理職候補、管理職社員、外国人社員、経営者 受講方法：対面型 所要時間：8 時間～16 時間 定 員：10 名迄/回 教 材：テキスト(パワーポイント)、レゴ®ブロック 英語通訳：対応可
カリキュラム	①キャリア意識形成 ・組織経営で、大切なこと ②レゴ®シリアスプレイ®技法と専用教材を用いたワークショップ ・ 導入(アイスブレイク) ・ワークショップの説明 ・ウォーミングアップ ・本ワーク(前半) テーマに対してレゴ®ブロックを使って「問いを受ける→モデルを作る→説明する→気づきを得る」を繰り返して行います。 ・休憩 ・本ワーク(後半) 共有モデルの作成→パーパスの言語化 ③まとめ 《テーマ例》 今の会社/会社の特徴(強み・弱み)/10年後の会社/個人のパーパス/組織や会社のパーパス
講師	木村 彰吾 レゴ®シリアスプレイ®認定ファシリテーター 寺島 義智 レゴ®シリアスプレイ®認定ファシリテーター 遠山 美智子 通訳 安田 真浪 課題解決コンサルタント

CSR 研修

～企業の社会的責任を理解し、ジブンゴトとして認識し行動できる人材をめざす～

研修内容	企業は、企業を取り巻く社員、得意先・エンドユーザー、仕入先、消費者、株主、地域社会、自治体など多様な利害関係者(ステークホルダー)からの期待やニーズに応えるために、事業活動を継続していくことが求められます。 本研修によって、自分自身が会社の一員として社会に対して責任を果たし、社会と共に成長していく存在であることを理解し、実践につなげるようにします。 《ポイント》 企業の社会的責任(CSR: corporate social responsibility)を理解し、自分事として認識して行動できる人材となることを目指します。 CSR の基本的知識や先進事例を学び、グループワークによって CSR を自分事として理解する機会とします。
------	--

研修概要	対 象：管理職社員、外国人社員、経営者 受講方法：対面型 所要時間：3 時間 30 分 定 員：15～20 名迄/回 教 材：テキスト
カリキュラム	① CSR について ・CSR とは何か ・コンプライアンスの本質を理解する ・事業継続は事業継続計画（BCP）プラスアルファで ② 事例研究 ・社会的な課題解決に取り組んで成果を上げている先進事例から学ぶ ③ 演習（グループワーク） ・演習テーマ「わが社の CSR を実践する」
講師	高橋 康友 中小企業診断士

50

TWI・JR「人の扱い方」研修

～フォローアップ実践トレーニング～

研修内容	正しい人の扱い方を身につけるための訓練 ・知識を習得するのではなく、監督者として取りうる行動を体に身につける。 ・監督者が、職場で逐次、行動をする中で、最善の取りうるやり方とは何かを、職場で起こっている事実から、何をすべきか冷静に判断し、観察すべきポイントを意識させる。 《ポイント》 教材は、1枚のカードのみ 片面は「未然防止」、もう片面は「事後対応」の流れが記載されており、実際に起きた出来事をもとに、その対応を学びます。 ※受講後、修了証発行します。
研修概要	対 象：リーダー・管理職候補、管理職社員 受講方法：対面型 所要時間：3 時間 30 分 定 員：10 名迄/回 教 材：1枚のカード
カリキュラム	①はじめに ②TWI とは ③職場によくある問題 ④監督者に必要な五つの条件 ⑤「人の扱い方」カードの説明 ⑥「人の扱い方」からみた監督者の心得 ⑦むすび ・「人の扱い方」実施に当たっての参考事例 ・訓練継続（追指導）の必要性和体制 ・動機づけについて ・指導者に求められるもの
講師	有田 恵子 社会保険労務士、キャリアコンサルタント

52

指導・育成コミュニケーション研修【初級編】

～劇団を主宰する演劇のプロからコミュニケーションエラーの解決方法を学ぶ～

研修内容	上司から部下や後輩への指示や説明などがうまく伝わらない場合があります。この場合、原因の大半は発信者にあります。この研修では、コミュニケーションがうまくいかない、伝わらない理由とその解決方法を理解します。組織活性のための大切な基本的な内容を克服し、組織の生産性向上をめざします。 《ポイント》 誰もが苦手とするコミュニケーション。うまくなるためのノウハウを学ぶのではなく、上手くない原因
------	---

	を探り、その解決策を理解します。感情を13段階に分け、相手の状況を見て、自分はどの段階で接するとスムーズなコミュニケーションになるのかを体感します。人との接し方に目安が出来ます。 納得がいく講義内容から、コミュニケーションに自信が持てるようになります。具体的な手法も学べるので安心です。
研修概要	対 象：リーダー・管理職候補、営業社員、管理職社員、経営者 受講方法：対面型 所要時間：3時間 30分 定 員：15～20名迄/回 教 材：テキスト、携帯電話
カリキュラム	① 導入 ① 自己紹介 ② コミュニケーションの4つの方法 ③ コミュニケーションエラーの3つの原因 ④ コミュニケーションの公式を理解する ⑤ コミュニケーショントレーニング ⑥ 感情の13段階「トーンスケール」
講師	松尾 朋虎 演劇人

53

指導・育成コミュニケーション研修【中級編】

～劇団を主宰する演劇のプロからコーチング技術を学ぶ～

研修内容	人材育成を行うにあたって必要な「コーチング」の技術を学びます。
研修概要	対 象：リーダー・管理職候補、営業社員、管理職社員、経営者 受講方法：体面型 所要時間：3時間 30分 定 員：15～20名迄/回 教 材：携帯電話、新聞
カリキュラム	① 能力の構成要素（KRC三角形 知識、コントロール、責任） ② どのように知識を得るのか（「勉強の技術」最大の障害、勉強のドリル「データと選択力」のトレーニング） ③ どのようにコントロールするか（スタート、チェンジ、ストップ） ④ 責任：コーチング技術（4つのポイント、目的、現実感、意図、一度にひとつの事を取り上げる） ⑤ チームと、ゲームの構成要素（目的、自由、障害、選択力）
講師	松尾 朋虎 演劇人

54

指導・育成コミュニケーション研修【上級編】

～劇団を主宰する演劇のプロから組織を円滑に営むための方法を学ぶ～

研修内容	人間関係には必ず感情がつきものです。組織経営も同様です。上級編では、組織経営を円滑に行うための感情のしくみなどを学びます。
研修概要	対 象：管理職社員、経営者 受講方法：体面型 所要時間：3時間 30分 定 員：15～20名迄/回 教 材：携帯電話、新聞
カリキュラム	① リーダーとは（リーダーの役目 完遂させる生産物は何か？） ② エクステンジと、感情のトーンスケール（生産物と、トーンスケールの関係） ③ 対立の構成要素（対立の原因、サードパーティの存在と、調査方法） ④ 批判的、背任、裏切りの心の仕組み（負い目と、それを引き出す技術） ⑤ 問題と取り組む5通りの方法（攻撃、逃避、回避、無視、屈服） ⑥ 直面させ、完遂させる（リスティングさせ、早く終われるものから完遂させ、トーンを上げる）
講師	松尾 朋虎 演劇人

企画・開発者のための 研究開発に必要なモノの見方、考え方研修 【基礎編】(3講座)

～研究開発者ならではの能力を育てる～

研修内容	研究開発に取り組む若手社員は、専門性を高めていくことだけにとどまらず、起きている事象の問題を掘り下げて課題解決する、将来の事業に貢献できるテーマを企画・提案するなど、幅広い視点でのモノのとらえ方や、分析、そして戦略的な思考、ひらめきなど研究開発部門ならではの能力を求められます。本研修「基礎編」では、研究開発を進めるための基盤として、モノの見方や分析、解析、戦略立案や新しい発想の仕方など、ワークを中心に体験いただくことで、研究開発実務での成果につながる基盤を整えることを目的としています。 ＜ポイント＞ 研究開発に必要な基盤の能力として、以下の3つのステップについて体験します。 ＜ステップ1＞ 正しくモノを見る（現状把握） ＜ステップ2＞ 課題や原因を見極める ＜ステップ3＞ 解決方法を提案する 本研修では、ステップ1～3までを実施します。 知識として知ることでも大事ですが、グループワークで経験、お互いにシェアすることを通じて、本質的な気づきを得ることで、研究開発に必要な手法や思考法を習得します。
研修概要	対 象：3～5 年目社員、リーダー・管理職候補 受講方法：対面型 講 座：全3講座 所要時間：6 時間×3 回または 6 時間×2 回 定 員：3～5 名迄/回 教 材：テキスト(パワーポイント)
カリキュラム	＜3日間コースの場合＞ 【1】正しくモノを見る ・観察してみよう、調べてみよう 【2】課題や原因を見極める ・考えてみよう、確かめてみよう 【3】解決方法を提案する ・発想してみよう
講師	下 俊久 企画・開発コンサルタント

ガバナンスレベル向上研修(3ステップ)

～現状の問題点を捉え自社のガバナンス力向上に向けての改善力を高める～

研修内容	昨今、企業を取り巻く環境は厳しく、“ガバナンスとコンプライアンス”の重要性は益々高まってきています。“ガバナンスとコンプライアンス”に関する多くの切り口(テーマ)での議論を通じて、現状の問題点を明らかにし、課題として捉え、いかに効率的に解決する計画立案の支援をします。そしてその改善計画のPDCA 実践で“ガバナンスとコンプライアンス”のレベルを向上させることを目的としています。 ＜ポイント＞ レベル向上の為に、以下のステップを進めていきます。 ＜ステップ1＞ヒアリングを通じて現状把握し、課題を明確にする ＜ステップ2＞課題解決に向けて改善計画を立案し、PDCA をスタートさせる ＜ステップ3＞定期的な改善状況を確認し、レベル向上の為のアドバイスを実施
研修概要	対 象：リーダー・管理職候補、管理職社員、経営者 受講方法：対面型 講 座：3ステップ 所要時間：4 時間×2 回、2 時間×6～12 回 定 員：4～6 名迄/回 教 材：状況に応じて都度提供

カリキュラム	【事前】ヒアリング実施の切り口リストを送付。事前に現在ある資料等を用意。 【1】報告内容を確認しつつ、その場で、追加質問などで現状を把握。 【2】約1時間で診断結果をまとめ、追加質問も含め、事前に報告書を送付。 議論も含め、4時間程度で計画立案骨子、今後の進め方を決める。
講師	高井清司 ガバナンスコンサルタント

57

Well-being 研修

～ワークショップを通じて健康経営について理解する～

研修内容	昨今、大手企業が注目するウェルビーイング(Well-Being＝身体的・精神的・社会的に良好な状態)。 ウェルビーイングを進めると、社員満足度向上や離職率の低下などに繋がります。 この講座は、ウェルビーイングとは何かを学び、ワークショップでそのメリットや傾向を体感して、心と身体のための健康づくりについて理解します。 《ポイント》 ①健康の本質を捉えるので、社員のメンタル面での不安が解消されます。 ②組織開発などの企業が抱える問題や課題をワークショップを活用して、解決へサポートします。
研修概要	対 象：新入・2年目社員、3～5年目社員、リーダー・管理職候補、営業社員、管理職社員、シニア社員、 人事担当者 受講方法：体面型 所要時間：3 時間 30 分 定 員：15～20 名迄/回 教 材：カード
カリキュラム	① ウェルビーイングについて ② 慶應大前野先生の幸せの4 因子について ③ ウェルビーイングダイアログ ④ 健康経営について ⑤ マインドフルネスワーク ⑥ ボディーワーク
講師	寺島 義智 健康経営コンサルタント/サステナブル・ワークショップファシリテーター

58

レゴ®シリアスプレイ®「多様性を理解する(ダイバーシティ)」

～互いのことを理解し合い、認め合うことで多様性を理解する～

研修内容	人材が多様化するなかで、組織が組織として成り立っていくためには、互いのことを理解し合うことが大切です。研修では、レゴ®ブロックを活用して、互いの考え方や価値観(大切にしていること)を理解しあいチームビルディングに繋がります。 《ポイント》 ・はじめにの講義で「社会人基礎力」を紹介します。「多様な人々とともに仕事を行っていく上で必要な基礎的な能力＝社会人基礎力」の12要素を自己チェックすることで、組織の中での自分の現状を把握します。 ・講義からワークを通じて、多様性人材の組織では、まずは互いのことを理解し合う、認め合うことの大切さを理解します。 ・テーマについて、レゴ®ブロックで表現し、チームで共有します。各々の考えを理解します。全員がそれぞれ思う「テーマ」の理想のポイントを1つにまとめ、ストーリーにすることで多様性の把握と相互理解、そして仲間意識を高めます。この研修の一番のポイントです。 ・外国人社員限定、または外国人社員と日本人社員混合の社員研修です。
研修概要	対 象：新入・2年目社員、3～5年目社員、リーダー・管理職候補、営業社員、管理職社員、外国人社員、 シニア社員、人事担当者 受講方法：体面型 所要時間：4 時間 定 員：15～20 名迄/回

	教 材:レゴ®ブロック 英語通訳:対応可
カリキュラム	①キャリア意識形成 ・多様性とは ②レゴ®シリアスプレイ®技法と専用教材を用いたワークショップ ・導入(アイスブレイク) ・ワークショップの説明 ・ウォーミングアップ ・本ワーク(前半) テーマに対してレゴ®ブロックを使って「問いを受ける→モデルを作る→説明する→気づきを得る」を繰り返し行います。 ・休憩 ・本ワーク(後半) ③まとめ 《テーマ例》 自分の仕事/仕事で大切にしていること/わたしの役割
講師	木村 彰吾 レゴ®シリアスプレイ®認定ファシリテーター 寺島 義智 レゴ®シリアスプレイ®認定ファシリテーター 遠山 美智子 通訳 安田 真浪 課題解決コンサルタント

59

レゴ®シリアスプレイ®「組織の行動規範を考える」(2日間)

～将来ビジョンをメンバー全員の対話から作り上げる未来へ変革する～

研修内容	このワークショップでは従来ある将来ビジョンを、メンバー全員の対話から作り上げる未来へと変革していきます。また、企業の考え(企業理念)を、メンバー全員が深く理解し、実践できるようになることを目指します。組織としての明確な共有アイデンティティの構築、自社を取り巻く環境の作成と理解共有、組織としての行動指針作成と選定が主な目的です。 《ポイント》 それぞれが思う組織のあり方をレゴ®ブロックで形づくり深めていきます。参加者が各々の考えを共有し、納得のいく組織の姿に繋げていきます。
研修概要	対 象:3～5 年目社員、リーダー・管理職候補、管理職社員、外国人社員 受講方法:体面型 講 座:2日間 所要時間:6 時間×2 回 定 員:15～20 名迄/回 教 材:レゴ®ブロック 英語通訳:対応可
カリキュラム	① ウォーミングアップ ② 私たちの組織(個人) ③ どういった組織になりたいか(個人) ④ 環境からの視線(個人) ⑤ 私たちの考える組織(共有) ⑥ 外部環境の理解(環境) ⑦ 関係性を可視化する(環境) ⑧ 出来事をプレイする ⑨ 行動指針の策定
講師	木村 彰吾 レゴ®シリアスプレイ®認定ファシリテーター 遠山 美智子 通訳 安田 真浪 課題解決コンサルタント

Deliveruセミナー e ラーニング(全15種)

～自分のペースで仕事の基本を学び直しながら、自己学習でさらに自己分析する～

研修内容	「基礎知識」×「自己分析」×「実践トレーニング」を目的とした WEB セミナーです。 講座はビジネス常識や経営全般に関する基本知識、仕事を行うにあたって大切な仕事の流儀(やり方)などを体系的に習得します。あいまいな認識を学び直し、正しく理解することで、自信を持って仕事に取組める内容となっています。 中小企業診断士のたか(高橋)先生が各講座を4～5単元に設計し、基本の「基」についてわかりやすく丁寧にまとめた内容を、穏やかで聞き取りやすい声で講義をしています。受講後は自己分析と実践に向けての自己学習が出来ます。自分の仕事における課題点を明確にし、改善に繋げるPDCAトレーニングの学びです。各種シートは、課題解決コンサルタントのやす(安田)先生が添削を担当し、メール相談も受け付けます。講座終了時のテストで 80 点以上の場合修了証を発行します。 ＜ポイント＞ 講座は、自分の予定に合わせて自由に受講いただけますが、受講内容を業務で活かすための「自己学習」が充実しています。 ＜一例＞個人チェックシート(講座毎)/自己分析シート(講座毎)/実践シート(講座毎) 自己学習したシートを提出いただくと、やす(安田)先生がすべて添削して返却します。 このやりとりを通じて、確実に講座内容を自分のものにして、業務での実践につなげます。 全講座を終えテストに合格すると、フォローアップ講座に無料参加出来ます。 ご検討いただくにあたり、オンライン受講と自己学習の中の自己チェックを体感いただける「お試し版7講座」をご用意しています。
研修概要	対 象: 3～5年目社員、リーダー・管理職候補、営業社員、管理職社員、シニア社員、人事担当者、経営者 講 座: 全15種 受講方法: オンライン 所要時間: 1時間30分×4～8回 定 員: 1名 教 材: Deliveruセミナーサイト内の各受講ページからダウンロード
カリキュラム	【1】仕事の基本学び直し 8 講座 (プロとしての心構え/ビジネスマナーを身につける/成果を上げる報告・連絡・相談/仕事の進め方/分かりやすく伝える/段取り上手になる/5Sで仕事の効率と効果を上げる/3年アクションプラン) 【2】営業学び直し 4 講座 (営業の心得/商談をつくる/提案力を高める/成果を上げる 自己管理) 《マネジメント基礎シリーズ》 【3】マネジメント基礎「経営」4 講座 (経営革新(企業戦略)/差別化戦略(事業戦略)/経営資源の強化/事業承継) 【4】マネジメント基礎「営業・開発」4 講座 (既存顧客の深耕/新規顧客の開拓/マーケティング/新規商品開発・新規事業開発) 【5】マネジメント基礎「人材育成」4 講座 (能力開発/仕事のコミュニケーション/部下指導/人事労務管理) 【6】マネジメント基礎「組織」4 講座 (組織構造と組織文化/属人的強みの組織資産化/仕組みづくり/外部との連携) 【7】マネジメント基礎「財務」4 講座 (収益性・安全性/キャッシュフロー/投資/労働生産性) 【8】マネジメント基礎「イノベーション」4 講座 (事業戦略/財務/課題解決/ビジネスプランの書き方) 【9】プロとしての心構え(お試し版) (会社とは何か、組織とは何か/仕事と報酬の関係/会社のルールを説明できるようにする/コンプライアンスを徹底する/けじめをつける習慣にする) 【10】マネジメント基礎「経営革新(企業戦略)」(「経営」4 講座のお試し版) (事業の経営/経営革新/特色を出す/市場で優位に立つ) 【11】マネジメント基礎「既存顧客の深耕」(「営業・開発」4 講座のお試し版) (顧客を理解する/接点を増やす/素早い対応力を強化する/提案営業、そして新しい営業スタイルの確立を考える)

	【12】マネジメント基礎「能力開発」(「人材育成」4 講座のお試し版) (キャリアの形成/ビジネスパーソンに求められる能力/教育体系と教育方法/指導者の役割) 【13】マネジメント基礎「組織構造と組織文化」(「組織」4 講座のお試し版) (組織の原則/組織形態/組織文化/7S の活用) 【14】マネジメント基礎「収益性・安全性」(「財務」4 講座のお試し版) (損益計算書と貸借対照表を分析する/収益性を向上させる/安全性を向上させる/効率性を向上させる) 【15】マネジメント基礎「事業戦略」(「イノベーション」4 講座のお試し版) (経営革新(イノベーション)/マーケティング/経営環境分析/差別化戦略) ※Deliveruセミナーサイト参照 《トライアングル・トラストのページ》 https://shop.deliveru.jp/triangle-trust
講師	高橋 康友 中小企業診断士 安田 真浪 課題解決コンサルタント

61

Deliveruセミナー WEBセミナー(全3種)

～仕事における基本理解を少人数制で塾形式で学ぶ～

研修内容	「基礎知識」×「自己分析」×「実践トレーニング」を目的とした WEB セミナーです。 60e-ラーニングの教材を活用し、講師が受講者のレベルにあわせて内容の解説、具体例の紹介などをしながら、「基本の基」を学びます。 受講後、チェックシートで自己診断後に実践テーマを定めます。次回の研修で実践報告をし、内容について講師からアドバイスをもらい実践力を高めます。 《ポイント》 基本となる内容とあわせて応用についても学ぶことができます。e-ラーニングとは違って受講者レベルにあわせた講義は確実に成長に繋がります。
研修概要	対 象: 3～5 年目社員、リーダー・管理職候補、営業社員、管理職社員 受講方法: オンライン 講 座: 全3種 所要時間: 2 時間×8 回 定 員: 4～6 名迄/回 教 材: Deliveruセミナーサイト内の各受講ページからダウンロード
カリキュラム	【1】仕事の基本学び直し 8 講座 (プロとしての心構え/ビジネスマナーを身につける/成果を上げる報告・連絡・相談/仕事の進め方/分かりやすく伝える/段取り上手になる/5Sで仕事の効率と効果を上げる/3年アクションプラン) 【2】仕事の基本学び直し 8 講座《指導者編》 (プロとしての心構え/ビジネスマナーを身につける/成果を上げる報告・連絡・相談/仕事の進め方/分かりやすく伝える/段取り上手になる/5Sで仕事の効率と効果を上げる/3年アクションプラン) 【3】営業学び直し 4 講座 (営業の心得/商談をつくる/提案力を高める/成果を上げる 自己管理)
講師	安田 真浪 課題解決コンサルタント

62

安田式自己分析「キャリアのたな卸し」

～納得のいく自己分析で自分の課題を克服するためのヒントを得る～

研修内容	キャリアのたな卸しは、自らのキャリア(過去から現在に至るまでの軌跡)を振り返り、自分の傾向を把握します。その中で「本来の自分」を客観的な視点から理解します。就職、昇進、異動など自身の転機を迎えたときにおすすです。また、仕事がいまいけないときにその根本的な原因を探ることも可能です。 《ポイント》 安田式自己分析「キャリアのたな卸し®」は、過去の自分の出来事から分析するため、「納得のいく自己
------	--

	理解」となります。ホワイトボードを使って 2 時間から 3 時間ほど時間をかけてじっくりあなたのキャリアを振り返り分析します。ホワイトボードに書かれた自身の過去から現在に至るまでの軌跡をみることで、客観的に自分を見つめ直す事や、新たな自分を発見する事が出来ます。 分析内容をもとに、自分に合ったキャリアプランを構築します。
研修概要	対 象：新入・2年目社員、3～5年目社員、リーダー・管理職候補、営業社員、管理職社員、シニア社員、人事担当者、経営者 受講方法：対面型、オンライン 所要時間：2～3 時間 定 員：1 名 ※マンツーマン 教 材：キャリアのたな卸しシート
カリキュラム	① 受講目的の確認 ② キャリアのたな卸しシートの内容にそって、学校時代から今までの出来事を質問形式で洗いだします。(ホワイトボードなどを活用) ③ 出来事の中身を掘り下げ、その背景や、原因、真意を確認します ④ そこから見える共通する問題点や傾向(好み、強み弱みほか)などを分析します ⑤ 受講者は第三者的に自分を直視します ⑥ 行動パターンなどを確認し、行動パターンなどから、大切にしていることを分析し、その結果と総評をお伝えします。そして、今やるべきこと、これからすべきこと、改善の方法をなど、方向性を示します。 ※事前に「キャリアのたな卸しシート」をお渡ししますので、記入したものを事前にいただきそれをもとに分析を進めます。
講師	安田 真浪 課題解決コンサルタント

63

建設業原価管理演習

～公共工事の積算と施工者実際原価、受注者の予算書の作成方法を理解 ～

研修内容	建設業は、公共工事の受注にあたっては、価格のみの競争から技術提案による総合評価落札方式へと入札方式が大きく変わるなど、受注環境も従来から大きく変化しています。経営事項審査項目についても、従来の完工高重視から経営内容を重視する評価方法に変わってきました。経常利益など経営力を示す指標は企業の健全度を計るバロメーターとして大きな位置付けとなっています。このような状況の中、現場の利益を確保し、企業の経営を安定させることが「現場責任者」に求められ、また、建設業に従事する「技術者」として、与えられた予算の中で「環境に配慮し」「より良い物を」「より早く」「安全に」完成させることに加えて「より安く」会社に「利益」をもたらすことが、必須条件となります。 公共工事の積算と施工者実際原価、受注者の予算書の作成方法を理解することを目的としています。 《ポイント》 「現場の原価管理演習」として設計積算の基本的な考えを確認するとともに、受注者の「原価管理演習の実践」に向け、基本的事項の説明研修とします。
研修概要	対 象：3～5年目社員、リーダー・管理職候補、管理職社員 受講方法：対面型 時 間：6 時間 定 員：15～20 名迄/回 教 材：パワーポイント
カリキュラム	①公共工事の積算方法 ・発注者の積算方法を理解する ②実際原価の基本 ・施工業者の実際原価を理解し、現場に活かす ③予算書の作成方法 ・予算書からの PDCA をし、利益を生む
講師	松谷 孝広 技術士(建設部門・総合技術管理部門)

建設業施工管理「工程管理」「品質管理」「安全管理」研修

～施工管理の基本「工程管理」「品質管理」「安全管理」を学びボトムアップをめざす～

研修内容	建設業が今抱えている問題を確認したうえで、施工管理に大切な3つの管理を理解します。それぞれのポイントを把握することで、建設業の魅力を理解します。 ＜ポイント＞ 各テーマについて、詳細について丁寧にその内容を紹介します。教材は業務での指南書として活用いただけますので、保存版として扱えます。
研修概要	対 象：3～5年目社員、リーダー・管理職候補、管理職社員 受講方法：対面型 所要時間：6 時間 定 員：15～20 名迄/回 教 材：パワーポイント
カリキュラム	①建設業の未来 ・建設業の魅力 ・i-Construction ・国土交通省の方針工程管理 ②品質管理 ・発注者の求める品質 ③安全管理 ・現場での安全教育 ④技術者倫理
講師	松谷 孝広 技術士(建設部門・総合技術管理部門)

管理職リーダー研修【指導力を学ぶ】(8回コース)

～ 厚労省人材開発支援助成金対応 ～

研修内容	研修は8講座で構成しています。初回は教育の種類や目的、組織の3原則など、「教育とは」「組織とは」について学びます。2回目以降は、一般的な仕事を行う上で大切な「仕事の基本」についておさらいをした後、講師からテーマが提示されます。そのテーマについて、職場でどのような指導を具体的に行えばいいか、指導のやり方やポイントなどをチームで話し合い、発表、全員で共有します。チーム討議の後、自身の実践テーマを決めます。そして、実際に職場で実践していただきます。次回はその実践発表を行い、その後当月のテーマに移っていきます。この流れを繰り返し行いながら、「人材育成のポイント」や「しなければいけないこと」と「してはいけないこと」、うまくいかない原因などを理解し、実践に繋げていきます。 ＜ポイント＞ チーム討議では、それぞれの考え方や実際に行っているやり方などを意見交換しますので、管理職にとって実践に繋がり、実務に活かせる内容となります。また、受講形式は初回と最終回は「対面式」、その間6回の講座は「オンライン」での受講も可能です。多忙な管理職及び管理職候補にとって負担感の少ないスケジュール設計を行っています。
研修概要	対 象：リーダー社員・管理職候補または管理職社員 受講方法：1回・8回：対面型、2～7回：体面型またはオンライン 所要時間：1回・8回：3時間、2～7回：2時間 全18時間 定 員：すべて対面の場合は15名まで、対面＆オンラインの場合は6名まで 教 材：テキスト、講義パワーポイント、実践シート、ディスカッションシート、3年アクションプランシート
カリキュラム	【1】人材教育、人材育成とは オリエンテーション / 講義(①人生 100 年時代、2050 問題 ②未来はこうなる 2040 未来デザインと未来人材ビジョン ③政府が進める Society5.0 ④教育とは ⑤企業内教育の現状と課題) / チーム討議：テーマ「まったなし、今しなければいけない企業内教育とは？」/ 発表 / 振り返り・実践計画・発表 【2】プロとしての心構え 前回の振り返り / 講義(①会社とは何か、組織とは何か ②仕事と報酬の関係 ③会社のルールを説明できるようにする ④コンプライアンスを徹底する ⑤けじめをつける習慣にする) / チーム討議：テーマ『「組織三原則」の共通目的を明確にするためにすべきことは？』/ 発表 / 振り返り・実践計画・発表

	【3】ビジネスマナーを身につける 前回の振り返り / 講義(①基本のマナー ②会話のマナー ③社内のマナー ④社外のマナー ⑤文書のマナー)/ チーム討議:テーマ「あいさつ・身だしなみを整えるための具体的な指導方法は?」/ 発表 / 振り返り・実践計画・発表 【4】成果を上げる報告・連絡・相談 前回の振り返り / 講義(①報告・連絡・相談が大事な理由 ②「報告」のコツ ③「連絡」のコツ ④「相談」のコツ ⑤会議の上手な進め方)/ チーム討議:テーマ「講義の「こういう場合はどうしますか?①」を部下にどのように指導しますか?」/ 発表 / 振り返り・実践計画・発表 【5】仕事の進め方 前回の振り返り / 講義(①仕事で求められるもの ②聞く技術を磨く ③具体的に把握する ④進め方のコツ ⑤要点をつかむコツ)/ チーム討議:テーマ「講義の「聞く技術を磨く」を、場面設定で具体的に説明しましょう」を部下にどのように指導しますか?」/ 発表 / 振り返り・実践計画・発表 【6】分かりやすく伝える 前回の振り返り / 講義(①結論とストーリーを大事にする ②具体的に伝える ③相手の疑問を解消する ④図やグラフの有効活用方法 ⑤分かりやすい文書の書き方)/ チーム討議:テーマ「論理的に伝える・気持ちを込めて伝える、伝え方は?」/ 発表 / 振り返り・実践計画・発表 【7】段取り上手になる 前回の振り返り / 講義(①仕事の手順を明確にする ②全体の流れと関係者を把握する ③結果を出す計画の立て方とチェック方法 ④改善提案の進め方 ⑤段取り上手のコツ)/ チーム討議:テーマ「計画倒れにならないための具体的なサポート内容は?」/ 発表 / 振り返り・実践計画・発表 【8】5S で仕事の効率と効果を上げる 前回の振り返り / 講義(①5Sで出来ること ②「整理」の実践方法 ③「整頓」の実践方法 ④「清掃」の実践方法 ⑤5S定着のポイント)/ チーム討議:テーマ「5S は「生産性向上」に直結します。何を切り口にどのように浸透させますか?」/ 発表 / 全体振り返り / アクションプラン「Will・Can・Must」作成・発表 / まとめ
講師	安田 真浪 課題解決コンサルタント

製造業若手技術者向け研修【スキルを学ぶ:初級】(8回コース)

～ 厚労省人材開発支援助成金対応 ～

研修内容	研修は8講座で構成しています。初回は製造業の技術者が仕事を行う上での基本的な考え方について学びます。そして、今の日本の製造業を取り巻く環境と今後の課題について俯瞰的に整理・理解を進めます。その後、業界が抱える問題や課題についてチーム討議をし、技術者に求められるスキルなどを含めた人材像を発表、共有します。 2回目以降は、技術者として仕事を行う上で大切な「技術開発の基本」について学んだ後、講師からテーマが提示されます。そのテーマについて、職場でどのような実践を具体的に行えばいいか、実践のやり方やポイントなどをチームで話し合い、発表、全員で共有します。チーム討議の後、自身の実践テーマを決めます。そして、実際に職場で実践していただきます。次回は前回の振り返りを行った後、当月のテーマに入ります。この流れを繰り返しながら、「技術開発のポイント」を順に学び、実践へのスキルアップに繋がっていきます。 《ポイント》 講義内容から、チームで話し合いをする中で、製造業界、技術開発の問題や課題点(取り組むべきこと)を理解します。同階層または近い年代の方の話を聞き自分自身に照らしあわせたり、置き換えることで、さらに理解が深まります。また、さまざまな手法や考え方を聞くことができるので、対応策の幅が広がります。
研修概要	対 象: 新入・2年目社員、3～5年目社員、リーダー・管理職候補 受講方法: 1回・8回: 対面型、2～7回: 体面型またはオンライン 所要時間: 1回・8回: 3時間、2～7回: 2時間 全18時間 定 員: すべて対面の場合は15名まで、対面＆オンラインの場合は6名まで 教 材: テキスト、講義パワーポイント、実践シート、ディスカッションシート
カリキュラム	【1】技術のプロとしての心構え 製造業の技術者が仕事を行う上での基本的な考え方や心構えについて学びます。そして日本の製造業の取り巻く環境と今後の課題について整理・理解し、製造業の技術者が求められる人材像を考えます。

	【2】製造業における技術課題の解決に向けて(前) その道のプロとして、技術課題の解決を行うためのモノの見方や考え方を二回にわたり学びます。本講座では、できるだけ多面的かつ俯瞰して現状把握を実践できるようになることを目的としています。 【3】製造業における技術課題の解決に向けて(後) 技術課題の解決のための講座2回目。問題をどのように分析し、原因(真因)を見つけ、問題解決に至るかをプロセスとその考え方について学び、実践できるようになることを目的としています。 【4】技術者のコミュニケーション テクニカルミーティングや上司とのコミュニケーションにおける、技術者が押さえておかなければならないポイントを理解し、実務で活用できるようになることを目的としています。 【5】報告書の書き方 口頭での報告やプレゼンテーションと異なり、文書として報告書を作成するためのポイントを理解し、実務で活用できるようになることを目的としています。 【6】技術開発の進め方(開発シナリオ、計画) 開発業務は、不確実性があるために、計画通り進まないことも多く、シナリオや計画の作り方に工夫が必要です。本講座では、計画段階の仕事の進め方を学び、実践できるようになることを目的としています。 【7】技術開発の進め方(実施、トラブル対応) 開発業務を円滑に進めるための仕事の進め方やトラブルシューティングについての考え方を学び、実践できるようになることを目的としています。 【8】知財戦略・関連法令の理解 技術者にとって、知財戦略および関連法規の理解は、業務を進めるうえでの必須事項といえます。本講座では、基本的な知識を学び押さえておかなければならないポイントを身につけます。
講師	下 俊久 企画・開発コンサルタント

レゴ®シリアスプレイ®「外国人・日本人社員の合同研修」

～ 外国人社員と日本人社員がそれぞれの考え方を尊重しチームワークを深める ～

研修内容	優秀な外国人を社員迎え、企業のグローバル化やイノベーションをめざす企業が増えています。ところが、宗教、文化、生活様式などの違いから、さまざまな取り組み(プロジェクトなど)がうまく進まないケースが発生しています。この抜本的な課題解決を行うには、互いの価値観や考え方を理解し、認め合い、コミュニケーション(人間関係)を形成する(わかりあう)ことが重要です。研修を通じてチームビルディングを図り、付加価値の向上をめざします。 ＜ポイント＞ 多国籍チームで各種プロジェクトを進めるにあたり、「チーム内がなぜかうまくいかない」「コトがスムーズに進まない」という問題がしばしば発生します。この様な状況を脱するには、まずは、それぞれの視点や考え方を理解し尊重し合うことが重要です。その手法として、レゴ®シリアスプレイ®がおすすめです。各部門が抱える各種課題について、レゴ®ブロックで形作り見える化、共有することで、互いの価値観や考え方を理解し認め合うことが出来ます。この事前準備(整え)をきちんと行うことで、メイン事業が生きてきます。そして、多様性人材の活用が可能となり、結果的に企業の付加価値を高め、生産性向上へと繋がります。
研修概要	対 象:外国人社員、日本人社員(リーダー社員・管理職候補または管理職社員、人事担当者) 受講方法:4 時間～2 日間 定 員:15～20 名迄/回 教 材:レゴ®ブロック 英語通訳:対応
カリキュラム	①キャリア意識形成 ・チームビルディングとは ・会社の目的、チームの目的、自分の目的 ②レゴ®シリアスプレイ®の技法と専用教材を用いたワークショップ ・導入 ・ワークショップの説明 ・ウォーミングアップ ・本ワーク前半 テーマに対してレゴ®ブロックを使って「問いを受ける→モデルを作る→説明する→気づきを得る」を

	繰り返します。 ・休憩 ・本ワーク後半 ③まとめ 《テーマ例》 パーパスの共有/プロジェクトがめざすもの(目的)/わたしたちのチーム/仕事の内容/個々の役割について
講師	木村 彰吾 レゴ®シリアスプレイ®認定ファシリテーター 寺島 義智 レゴ®シリアスプレイ®認定ファシリテーター 遠山 美智子 通訳 安田 真浪 課題解決コンサルタント

70

71

72

トヨタの問題解決から学ぶ研修

《初級編》《中級編》《実践編》

～ 企業の競争力強化に繋げるために問題解決の基本理解から始める ～

研修内容	日本を代表する自動車メーカーのトヨタグループでは、『問題解決研修』を人材育成の柱の一つとしています。長い歴史の中で様々な問題を解決し、改善を積み重ねる中で得られた暗黙知を形式知として目に見える形でまとめ伝えてきたもので、トヨタグループの強さの源泉です。 その内容は、良く知られているような“なぜなぜを5回繰り返す”、“A3一枚でまとめる”といった単なる問題解決のやり方としてではなく、各人が取り組むテーマに対する考えを深めながら問題解決を進めるものです。より高い視点で自分自身と職場の問題を本質的に理解し、一連の取り組みを通じて能力発揮をすることで職場力向上や人材育成に繋がるところがポイントです。 本研修は、初級編、中級編、実践編と段階を追ってトヨタの問題解決のエッセンスを理解し、考え方を習得します。また、実践編では実務でのテーマを題材に問題解決に取り組んでいただきます。そこでの気づきを通して、仕事に対する考え方の軸と仕事のプロとしての自信を掴んでいただき、中堅企業の最重要課題である“人を育てる”というテーマにサポートしていきます。 《ポイント》 問題解決の考え方を3つのステップで習得し、実務で活用できるカリキュラムとなっています。各ステップの目標は以下の通りです。 《初級編》 問題解決の基本となる「考え方とステップ」を理解する 《中級編》 初級編の復習および「問題解決と仕事との結びつき」を理解する 《実践編》 各人がテーマに取り組み、グループでそれを検証し「問題解決のスキル」を身につける 各ステップとも知識だけでなく、グループワークを通じて本質的な気づきを得ることで、より実務で活用できるスキル習得を目指します。
研修概要	対 象:新人～管理職までの階層 受講方法:対面型 所要時間:3時間 または 1日 定 員:10名迄 教 材:レジュメ(パワーポイント) 英語通訳:対応
カリキュラム	《初級編》 ① 問題解決とは ・企業での仕事における問題解決とは ・トヨタでの問題解決とは ② 問題解決の考え方 ・あなたの仕事について考えよう ・問題とは ・問題解決のステップ ③ 問題解決のポイント ・問題を明確にする ・問題をブレイクダウンする

	・真因を考える ・解決方法を提案する ④ まとめ ※6時間の場合はワークショップの時間が充実しています。 《中級編》 ① 初級編の復習 ② 問題解決の考え方 ・提案型の問題解決について ③ 問題解決と仕事の結びつき ④ まとめ ※6時間の場合はワークショップの時間が充実しています。 《実践編》 初級編、中級編で学んだ考え方を自分の仕事で実践する、または実践できるようになるためのトレーニングです。各人あるいはチームで実践テーマを定め、2回に分けて実践指導いたします。(テーマ登録と事前課題あり) ※職場の状況に応じてオーダーメイドでの対応もいたします。 《オプション》 ご希望の場合は定期的にアドバイスを行うことも可能です
講師	下 俊久 技術・開発コンサルタント、あかりを灯す案内人

V. チームトライアングル

有田 恵子



担当:高齢者雇用、働き方改革 ほかに
社会保険労務士、キャリアコンサルタント

トヨタ車体株式会社人事部勤務、その後、社会保険労務士事務所と税理士事務所を積み重ねて有田労務管理事務所を設立し、現在に至る。2005 年から、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構の高年齢雇用アドバイザーとして企業のサポート、2008 年から 10 年間、愛知大学オープンカレッジで労務管理ビジネス講座の講師の経験や、2010 年から TWI-JR トレーナー(監督者訓練必須研修修了)を務めた経験を生かした活動をしている。

特に、高齢者雇用・人材活用に関する、法改正に対応した助言・支援や、高齢者戦力化をねらいとした、就業意識向上研修、そして働き方改革に伴う「同一労働同一賃金の考え方」などを得意とする。

それぞれの企業で、経営陣にとって、社員にとって、何が課題なのかを見据えて、ズバツと切り込むところは見事である。それは、「会社とは」「社員とは」「経営とは」何か、社会保険労務士に限らずさまざまな専門家として、結果的に労務管理のポイントをつかんでうまくいった企業から、先送りして停滞してしまった企業まで、多くを目の当たりにした経験から生まれた、たまものである。

五十川 将史



担当:採用・求人票の書き方
社会保険労務士

ハローワークでの勤務経験を活かした日本初のハローワーク採用に特化した書籍『ハローワーク採用の絶対法則』(誠文堂新光社)を著した社会保険労務士。SMB コンサルティングなどのメガバンク系シンクタンクや全国各地の商工会議所・商工会、労働局、社会保険労務士会などでの講演実績も多数あり、受講者は 8,500 名を超える。

執筆も積極的に行っており、最近では講談社現代ビジネス、月刊企業実務、開業社会保険労務士専門誌 SR へ寄稿し、2022 年 5 月には 2 冊となる『人が集まる! 求人票実例集 160 職種』(誠文堂新光社)を出版。Amazon カテゴリーランキングで 1 位を獲得するなどハローワーク採用に関する専門家として全国から注目を集めている。ハローワークから積極的に求職者の紹介を得るポイントや無料で利用できるハローワーク求人システムの徹底活用法、自社の欲しい人材を引き寄せる求人票の具体的なつくり方まで具体的な事例やワークをふんだんに用いて解説を行う講義には定評がある。

木村 彰吾



担当:チームビルディング、キャリア意識形成、キャリアコンサルティング
レゴ®シリアスプレイ®メソッドと教材活用トレーニング修了認定ファシリテーター・国家資格キャリアコンサルタント・メンタルヘルス・マネジメント検定Ⅱ種・2030 SDGs 公認ファシリテーター

大学卒業後、広告代理店、製造業等の仕事を経てキャリア支援の道へ転身。2012 年にキャリアコンサルタントとして独立以降、「誰もが仕事で輝ける社会づくり」をモットーに、責任感を持ってキャリア支援を行ってきた。

行政や学校そして企業をフィールドに 2,000 人以上のカウンセリング、2,500 時間以上の講義を実施してきた実績を持つ。レゴ®シリアスプレイ®技法と専用教材を用いたワークショップは、就職活動中の学生から第二新卒、新入社員から管理職、経営者まで幅広い層を対象にファシリテーションを行ってきた。現在は SDGs の普及に力を注ぎながら後進の育成などにも力を入れている。

清水 一守



担当:SDGs、カーボンニュートラル
一般社団法人 SDGs 大学 代表理事・英国 CMI サステナビリティ(CSR)プラクティショナー資格

岐阜県出身 日本大学文理学部卒

大学は体育を専攻し古橋広之先生(フジヤマノトビウオ)に師事、卒業後家業である食品販売店を継ぐも新聞販売店に経営転換。地域のまちづくりとして中山道赤坂宿のブランド「五七」を推進。

その後、CSR の重要性を学ぶ、2018 年 7 月より名城大学にて定期的に勉強会「東海 SDGs プラットフォーム」を開催(現 SDGs 大学プラットフォーム)。2019 年に SDGs を広めるための認定資格講習を開始し、SDGs の普及と達成のために企業からの相談も行っています。2020 年 1 月よりインターネットニュースサイト JCAST にて【SDGs 大学長がゆく】コラム記事掲載開始 2021 年よりユネスコクラブ日本ライン事務局長を務める。

高井 清司



★五人衆
担当:会社の方針決め、基盤整備、内部統制、ガバナンスの診断整備、コンプライアンス ほかに
ガバナンスコンサルタント

慶応大学(経)卒業後、国内最大自動車部品メーカーに入社し、小会社も含めて 39 年勤務。調達を皮切りに海外営業、営業企画、事業部企画と幅広く経験。世界屈指の車載モーター会社である筆頭子会社の取締役、常勤監査役を 6 年間歴任した。特に、海外も含めて経営企画部門の各種プロジェクトリーダーを担当し、幅広い知識や経験を持つ事務方のスペシャリスト。また、常勤監査役では、会社を良くする経営監査に強い思い入れを持って臨み、現在の強みである経営よろず相談に活かされている。

役員定年後は、会社経営者や管理者のマネジメント教育のコンサルタントとなり、現在は企業のプロジェクトアドバイザーや経営指導者として活躍中。フランクなディスカッションの中で、知見、経験に基づいた戦略・戦術に基づき、課題探しと解決策づくりを支援し、参加者と共に解決に導く手法は参加者の満足度が高いと定評がある。

下 俊久



★五人衆

担 当:新規事業開発・新製品開発・新技術開発、企画・開発サポート ほか
企画・開発コンサルタント

東京理科大学卒業後、大手自動車関連メーカーに入社。開発部門に所属し、マネジャーとして主に自動車に関わる製品の材料開発を中心に多くの研究開発プロジェクトに携わる。(成立特許 国内53件 海外103件)

事業シナリオや技術シナリオなどストーリーを作ることを得意とする。また社内管理者向け 100 件以上の問題解決教育の講師・アドバイザーとして指導を行ない、職場力向上、人材育成の経験も豊富。売上げ拡大、新規事業戦略、新製品開発、人材育成制度、業務効率化・・・さまざまな課題に綿密な解析と直感を統合した全脳的手法で解決を導く。現在の不透明な混沌とした時代にあかりを灯し、人を明るく元気にする講座をコンセプトとしている。

高橋 康友



★五人衆

担 当:CSR、基本知識&学び直しプログラム設計、企業分析、全体監修・設計 ほか
中小企業診断士

大学卒業後、電子部品・半導体の専門商社やベンチャー製造業にて約 20 年間営業に従事し、さまざまなタイプの営業組織で営業経験・管理経験を積む中で“組織づくり”のノウハウを培う。ベンチャー製造業では、起業、MBO、事業譲渡、会社分割を経験。2006 年中小企業診断士登録を機に高橋経営相談所を開業。2008 年から事業承継支援に注力、2012 年には中小企業基盤整備機構の知的資産経営「事業価値を高める経営レポート」ワーキンググループに参加して事業承継を担当。2017 年には経済産業省「事業承継ネットワーク構築事業」において、トライアルコーディネーターとして愛知県の事業承継ネットワークの立ち上げに携わる。その他、中堅企業・中小企業の事業承継支援に数多く携わる。

トライアングル・トラストの専門家としては、中小企業の課題解決や事業承継に関するコンサルティングおよび次世代リーダー研修の監修などを務める。やさしさの裏側の強さから、企業からの信頼が厚い。

竹内 誠



担 当:後継経営者育成
税理士・行政書士

昭和 36 年 愛知県生まれ。名古屋大学大学院経済学研究科修了

平成 10 年 税理士、行政書士事務所を豊橋市に開業

現在 税務会計・許認可申請手続き等のほか、租税教室の講師(税理士会)、よろず支援拠点コーディネーター(経済産業省)、愛知県経営事項審査要員(愛知県)、経営革新等認定支援機関(経済産業省)、登録政治資金監査人(総務省政治資金適正化委員会)としての業務も行っている。後継経営者の経営者として理解すべきポイントの講義を得意とする。

寺島 義智



担 当:サステナブル・ワークショップファシリテーター、健康経営コンサルタント
レゴ®シリアスプレイ®メソッドと教材活用トレーニング修了認定ファシリテーター・2030 SDGs 公認ファシリテーター ほか

組織開発やミッションやビジョンの創出・SDGs の導入・ビジネスモデル作成・商品開発・健康経営など、企業やコミュニティが抱える問題や課題に対して、ワークショップを活用し解決へのサポートをおこなっています。

また、マインドフルネスワークや、ダンス・ピラティス・ストレッチなどのボディーワークやセラピーワークもおこない、より自分らしい在り方(Being)を探求できるよう心身のトータルケアもおこなっています。

<扱うツール>

・LEGO® SERIOUS PLAY® ・「2030 SDGs」ゲーム ・リフレクションカード・ポイント・オブ・ユー®(Points of You®) ・ヴィジュアルエクスプローラー ワールドカフェ ・Read for Action 読書会
・マインドフルネスワーク(瞑想・気功・エネルギーワーク) ボディーワーク(ダンス・ピラティス・ストレッチ) ほか

遠山 美智子



担 当:通訳

愛知県立旭丘高校卒業後英国留学(Stafford College of Further Education-秘書課)

自動車、旅行、建設、機械、マスコミ、遊園地、航空機、塗料、展示会、製菓、オリンピック関連など、様々な業界で通訳業務を経験した。通常、アサインの期間は 1 日から 2 週間くらいまでのものが多いが、中には長期で関わったプロジェクトもあり、打ち合わせ、通訳、資料の翻訳を行うオールマイティな通訳士である。活動場所も日本国内ほか海外への同行も多く、グローバルに活躍。秘書技能とおもてなしの心で日本と海外をつないでいる。

成瀬 ゆうみ



担 当:好感を持たせる「話し方」「電話応対」「接客応対」
ラジオパーソナリティ・MC

1995 年公益財団法人日本電信電話ユーザー協会主催電話応対コンクール愛知県代表となり、県大会2年連続入賞。1998 年アマチュア司会者からプロに転向。主に地元の県・市が主催するイベントの司会と婚礼司会を中心に活動を始める。

その後も活動の幅を広げ、婚礼司会・葬儀司会・各種式典司会・イベント MC・キャラクターショーのお姉さん・ラジオドラマ声優・自動視力測定機の音声案内用音声に至るまで、マルチに活動。2016 年一般社団法人癒しの筆あそび設立。発する声の響きには人の内面が反映されるという信条に基き、幼少時代から慣れ親しんできた毛筆を活用して、江戸時代に流行した文字遊び「道化文字®」を研究、普及活動にも取り組んでいる。

現在、地元 FM ラジオ局パーソナリティ。婚礼＆葬儀司会は累計 5000 件以上のキャリアを持つ現役。avex 主催「キラッとチャレンジコンテスト」2014 年地区予選公開オーディションステージ MC 担当。三オブックス「ラジオ番組表 2017 年春号」掲載「好きな DJ ランキング」コミュニティ FM 部門で全国 3 位にランクイン。

堀川 泰伝



担 当:織田信長のリーダー論
郷土史家

明治大学卒。

出版社勤務を経てフリーエディター、ライターとして独立。

講談社、双葉社、婦人生活社、主婦の友社、セルフケアニュース等の女性誌、健康雑誌、ブライダル誌などの専門誌等、多岐にわたる分野の雑誌編集に携わり、婦人生活社「りふれクラブ」セルフケアニュース「健康ナビ」の編集長を務める。

2006 年より郷土史家として活動を開始。講演、執筆、ガイドなどを主力に歴史に係わるすべてコンテンツを生業とすべくライフワークとして取り組んでいる。専門分野は織田信長、諏訪神社、甲斐源氏。特に織田信長に関しては「信長に消された織田一族」といテーマで講演活動を名古屋、京都、福井で行う。織田信長のビジネス本は 5000 以上出版されていると言われおり、中部地域を中心に歴史とその裏側で起きたエピソードを語る第一人者。

松尾 朋虎



★五人衆

担当:コミュニケーション

指導・育成コミュニケーション能力トレーナー、演劇人

高校時代より演劇を始め、1990 年、劇団(劇団正義の味方/現:劇団砂喰社)を旗揚げ、作・演出・出演を手掛け、子どもからシニア、障がい者、外国人まで、約 200 本の作品、2000 人を演出する。現在は、自身のプロデュース TOMO☆PROJECT の他、劇団静岡県史、シニア劇団浪漫座の主宰、演出も行う。演劇の技法を使って、小中高校、専門学校、中日文化センターの講師を務める。催しに合った脚本製作、限られた中での演出、サクセスストーリーや、歴史物を時間内に収めた脚本創作、パフォーマーの人材育成、構成・プロデュースを得意とする。俳優の基礎技法を使った就職活動トレーニングなど、若者の育成支援も並行して行っている。テーマ「コミュニケーション」については、基本となる方程式を教えるため、若手社員の方も理解が出来、自信を持つ。演出家として演技指導を行うため、表現がわかりやすく、また楽しく受講できるのが特徴。受講しながらモチベーションアップを図る達人。

松谷 孝広



担 当:建設業界専門
技術士(総合技術監理部門、建設部門)ほか

大阪府生まれ

大学卒業後、株式会社銭高組に入社し、工事課において各種土木・建築構造物の施工管理に従事する。1987 年作業長、1989 年工務部技術課において各種土木・建築構造物の設計・積算、その後、技術課課長、営業部課長(各自治体 官庁)、岐阜営業所所長(建築・土木(官庁/民間)・営業全般)を経て退職。

現在は、建設業コンサルタントとして活躍。建設事業に関わる施工技術及び原価管理(土木構造物 全般)を専門とする。

若手社員からリーダー、経営者まで、それぞれが抱える業界特有の問題点を考慮した講義は熱く、受講者への伝達力が高い。そのため、受講者自身が業務改善の具体的内容を理解し行動を変え実践に繋がるのが特徴。

みのうら やすよ



担 当:チームビルディング
ドラムサークルファシリテーター

2004 年アメリカ サンディエゴにて Music Together Teacher Training 終了後、名古屋にて Music Together 講師として活躍。

2006 年 Music Together Certification Level I 取得。

日本人初の上級認定取得者となる。2008 年 Happy Beat☆設立、ファシリテーターとして活動開始。

DCFA(ドラムサークル・ファシリテーター協会)より特別賞受賞を経て、現在、DCFA 認定スティミュレイティブファシリテーター。幼児からビジネスマン、シニアまで幅広く対応できる国内屈指の確かな実力を持つ。

安江 美和子

担当: ハラスメント メンタルヘルス
社会保険労務士、年金コンサルタント、CDA、AFP、産業カウンセラー ほか



1983年～旧郵政省での勤務を経て、2006年社会保険労務士・キャリアコンサルタントとして独立し、現在に至る。
関与先企業の労務管理全般の採用から退職までの各種手続き及びコンサルティングを行い、会社の経営を助けたり、良好な労使関係を作り出したりすることに力を尽くしている。得意分野は労務管理と年金。講師としては労働関係諸法令・退職・年金など人の事に関わること、キャリア・メンタルヘルスなど人の心に関わることを専門に官公庁、大学、企業での実績多数。
トライアングル・トラスト研修としては、「体験型パワハラ研修」をメインに講師を務める。法令や事例紹介など、さまざまな実例をもとに、キャリアコンサルタントならではの受講者心理を突いた講義設計をするため、受講者満足度が非常に高い。
特にパワハラ当事者からの継続受講のリクエストを多数受ける。「意識」や「倫理観」などがテーマになるため、「どんなときに」「どのようなタイミングで」気づきを得るか、がポイントになる。繰り返しの身につまされる思いを重ねながらその時を待つのが一番のポイントである。

安田 真浪

★五人衆
担当: キャリア意識形成、イノベーション企画プロデュース、全体のプロデュース ほか
課題解決コンサルタント



新聞記者、探偵、ボディガード、物流、小売販売業、税理士事務所、外資系企業保険(全国3位)などさまざまな業種・職種の経験を元に、2004年に有限会社トライアングル・トラストを設立。
当初は、起業コンサルタントとして創業セミナーや創業支援(Dream Gate=経産省後援、2010 中部相談件数 No.1 獲得)、経営革新支援を行う。リーマンショック以降は、官公庁事業で人材育成、定着支援事業に取り組む。
現在は、企業の課題解決に伴うコンサルティングで、多種多様な業界の人材問題・新規事業企画・開発・運営を得意とする。産学官に広いネットワークを持つのが強み。企業コンサルティングでは、社長、役員、幹部社員から新入社員、内定者まで、対象者が幅広い。それぞれの考え方や特徴、得意不得意を考慮し、「何があればこの会社は良くなるのか」「根本的な原因は何なのか」を基本柱に課題解決を行う。どの業界に対しても「自分の会社」として取り組むため、結果出しを生み高評価をいただく。窓口となる役員や担当者教育を併せて行うのが特徴で、「プロジェクト」を得意としている。

VI. 会社概要

会社名: 株式会社トライアングル・トラスト

代表取締役 安田 真浪

本社: 〒460-0002 名古屋市中区丸の内 1 丁目 7-6 丸の内 Terrace 803

TEL: 052-228-9558 / 0120-706-008 FAX: 052-228-9624

事業内容: 課題解決コンサルティング(育てるトレーニング・整えるコンサルティング・イノベーション支援)

メインサイト: <https://triangle-trust.jp/>

関連サイト: LEGO®SERIOUS PLAY®特設ページ <https://lsp.triangle-trust.jp/>

Deliveru「たかやす WEB セミナー」 <https://shop.deliveru.jp/triangle-trust/>

ONSENWORK® <https://workation.biglobe.ne.jp/onsen/>

なごや栄二丁目新聞社 <https://www.nagoben.jp/>

VII. お問い合わせ、資料請求について

お問い合わせと資料請求は、弊社ウェブサイトお問い合わせフォーム、または QR コードよりご連絡およびお問合せください。

「お申し込みからの流れ」および「研修費用の考え方」につきましては、別紙「研修ガイド」をご参照ください。

ご質問等ございましたらお気軽にお問い合わせください。



付録1

トライアングル・トラスト 『育てるトレーニング』

【階層別】おすすめ研修一覧表

テーマ	対象者	項目	テーマ	研修番号	社員研修	目的・ポイントなど
多 様 性 人 材 の 定 着 ・ 育 成	新入社員	主	社会人意識形成	1	仕事の基本（4講座）	仕事の基本の基本知識と活用法を学びます。
				3	社会人意識形成＆ビジネスマナー研修（2講座）	社会人としての意識形成を目的とします。 内定者研修・新入時研修におすすめです。
			同期同士の絆づくり	2	レゴ®シリアスプレイ®技法と専用教材を用いたワークショップ 「相互理解でチームビルディング」	同期との間の絆づくり（相互理解＆チームビルディング）を目的とします。
			コミュニケーション苦手克服①	8	コミュニケーション力向上研修【基礎編】	苦手とするコミュニケーションがうまくいくためのポイントを理解します。
		副	チームビルディング	36	ドラムサークル研修	非言語コミュニケーションで、同期や先輩とのチームビルディングを行います。
	2年目社員	主	キャリア意識形成	12	キャリア意識形成研修	会社とは何か、組織とは何か、働くとは何か、を再確認します。
			自分の仕事・役割を理解する	6	レゴ®シリアスプレイ®技法と専用教材を用いたワークショップ 「自分の仕事を理解する」	仕事の内容やポイント、そして自分が仕事で大切にしていることを再確認、共有し、組織での自分の役割等を把握します。
				7	レゴ®シリアスプレイ®技法と専用教材を用いたワークショップ 「自分の仕事の役割を把握＆チームビルディング」	
			コミュニケーション苦手克服②	23	好感を持たせる「話し方」【基本編】	「話す」ことの基本と大切なポイントを理解します。ケーススタディ（ロールプレイング）を学び自信を持ちます。
				24	好感を持たせる「電話対応」トレーニング【実践編】	
副		営業カスルアップ	26	営業学び直し（4講座）	営業の基本となる流れを理解し、営業活動から結果に繋がることをめざします。	
基 本 レ 習 得 ニ ン グ 準 化 ト	3～5年目社員	主	仕事基礎知識の学び直し	5	仕事の基本学び直し（8講座）	仕事の基本となる知識を学び直し、標準化をめざします。
			リスクアセスメント	10	コンプライアンス研修	コンプライアンスの基本知識と事例紹介で理解を深め、コンプライアンス憲章ワークですべきことを把握します。
				34	労働安全衛生（製造・建設）研修	基本知識の学びと作業手順書作成ワークを通じて労働安全衛生のポイントを理解します。
			自社問題解決トレーニング＆プランニング	18	レゴ®シリアスプレイ®技法と専用教材を用いたワークショップ 「自社の問題点を明確にする」	自社の問題点を共有し、その元となる課題を解決する方法をチームで話し合い企画にまとめます。
				11	ビジネスプラン作成「えんじえるゲーム®」	
		副	SDG s 基本理解	30	2030 SDG s カードゲーム体感型研修	環境・社会・経済の関連性や世界が繋がっていることと、自社の取組がSDG s とどのように関連づいているのかを把握します。
	リーダー 管理職候補	主	指導力・育成力向上	17	仕事の基本学び直し（8講座）【指導者編】	自分の解釈が合っているか確認し、学びを部下指導に活用し指導力向上、組織活性、その先の生産性向上をめざします。
				52	指導・育成コミュニケーション研修（初級）	後輩・部下への指導・育成におけるコミュニケーションエラーを理解し、改善に繋がります。
				53	指導・育成コミュニケーション研修（中級）	コーチングの技術を学びます
			考える力の底上げ	65	ロジカルシンキング研修	論理的に考えるための手法を学びます。
	副	現場対応力の底上げ	50	TWI-JR「人の扱い方」研修	監督者訓練技法を習得する。10時間プログラムを受講すると修了証を発行します。フォローアップもあります。	
育 成 力 ・ 組 織 経 営 力 の 底 上 げ	管理職	主	イノベーションに向けての トレーニング	41	管理職マインドチェンジ（4講座）	イノベーションに向けて管理職の意識を変えることが目的です。管理職間のコミュニケーション・情報・考え、そして自社の問題点を共有し、チームで自社の課題解決ワークを通じて管理職間のチーム意識を形成し、PDCAトレーニングをします。
					①キャリア意識形成研修	
					②自社理解＆自社分析研修（SWOT＆クロスSWOT）	
					③レゴ®シリアスプレイ®技法と専用教材を用いたワークショップ 「自社の問題点を明確にする」	
					④課題解決・プラン作成（えんじえるゲーム®）	
		組織経営力向上	45	課題解決研修（2日間）	課題解決の流れやポイントを理解します。	
			51	ナドラー・モデル研修	組織分析からイノベーションに繋げるステップを体感し学びます。	
			54	指導・育成コミュニケーション研修（上級）	組織形成のためのスキルを学びます。	
		副	バーパスについて共通認識	48	レゴ®シリアスプレイ®技法と専用教材を用いたワークショップ 「バーパスの言語化プログラム」	バーパスについてそれぞれの認識を確認、共有します。
			サステナビリティ基本理解	49	CSR研修	サステナビリティとは何か、その基本となる内容を理解します。
				29	SDGs入門研修	
			健康経営で大切な項目理解	42	ハラスメント研修	健康経営テーマ。ハラスメントの種類と定義、実情、発生した場合の対応策などを学びます。
				39	職場のメンタルヘルス研修	健康経営テーマ。メンタルの現状と企業が取り組む意義を学び、仕事と生活の調和と生産性向上の繋がりを理解します。
		マネジメント力の底上げ	15	マネジメント基礎シリーズ 全6種24講座「経営」「営業・開発」「人材育成」「組織」「財務」「イノベーション」	管理職のみならず経営者マインドを持って業務を行うために、「経営全般に関する基本知識」を学ぶ研修です。 経営に必要な知識を学ぶことで、トータルマネジメント力向上をめざします。	

※主となる研修は基本研修です。会社の現状にあわせて副研修を追加でおすすめいたします。

©Triangle-Trust_2023-0220-10

カテゴリー別 社員研修番号 早見表

研修 番号	研修名一覧	カテゴリー																																															
		テーマ別													ニーズ別							組織開発別																											
		(CS)顧客満足	DX	SDGs	カーボンニュートラル	クレーム対応	コミュニケーション	コンプライアンス	チームビルディング	ハラスメント	マネジメント	ロジカルシンキング	人事	仕事の基本	安全衛生	新人・若手層の定着	新人・若手層の早期能力化	業務改善	営業	現場対応力	課題解決	メンタルヘルス	部下育成	ダイバーシティ	レゴ®シリアスプレイ®	働き方改革の実現	女性活躍推進	次世代リーダー育成	迅速な職場づくり	短時間で効果的な研修	研修の内製化	組織形成	学び直し	体感型	イノベーション創出	キャリア開発	人事制度	企業力向上	営業力強化	戦略推進	業務改善	社内活性化							
0	LSPI®内定者のチームビルディング						●	●					●												●	●			●				●																
1	仕事の基本（4講座）				◎					◎			◎																◎	◎					◎	◎													
2	LSPI®相互理解でチームビルディング				◎	●	●	●	●							●										●			◎	◎	◎				◎	◎													
3	社会人意識形成&ビジネスマナー				◎						◎					◎										◎			◎						◎	◎													
4	新入社員フォローアップ研修					●	●	●	●					●	●										●	●		●						●									●						
5	仕事の基本学び直し（8講座）		◎		◎	◎				◎			◎						◎				◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎				◎								◎	◎	◎	◎			
6	LSPI®自分の仕事を理解する					●			●							●	●								●	●	●		●					●	●								●	●	●	●			
7	LSPI®自分の仕事の役割を把握&チームビルディング					◎	◎		◎							◎	◎	◎				◎				◎	◎	◎			◎					◎								◎	◎	◎	◎		
8	コミュニケーション力向上研修【基礎編】						●	●						●	●	●		●				●		●	●	●	●	●	●	●	●					●						●		●	●	●			
9	アキシデント対応力向上研修					◎	◎		◎			◎										◎	◎	◎					◎	◎					◎					◎				◎	◎	◎	◎		
10	コンプライアンス研修								●			●			●				●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	●				●	●								●	●	●	●		
11	アントレプレナーシップ教育「えんじえるゲーム®」		◎			◎	◎	◎	◎			◎						◎				◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎				◎	◎			◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
12	キャリア意識形成					●										●									●	●	●	●								●									●	●	●		
13	持続化改善研修			◎									◎						◎																◎	◎	◎	◎								◎		◎	
14	コミュニケーション力向上研修【実践編】						●	●					●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				●	●							●		●	●	●		
15	マネジメント基礎シリーズ（全6種）					◎	◎		◎			◎	◎					◎			◎	◎	◎			◎	◎	◎	◎	◎	◎				◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
16	パワーハラスメント基礎知識研修							●	●	●	●	●			●	●						●		●	●	●	●	●	●	●	●					●								●	●	●	●		
17	仕事の基本学び直し（8講座）【指導者編】		◎		◎	◎	◎			◎		◎	◎	◎	◎	◎			◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎					◎	◎							◎	◎	◎	◎	◎		
18	LSPI®自社の問題点を明確にする					●	●	●	●							●			●			●		●	●	●	●	●	●	●	●					●								●	●	●	●		
19	LSPI®チームビルディングで戦える会社づくり						◎		◎																◎	◎	◎	◎	◎	◎					◎										◎	◎	◎		
20	体感型バワハラ研修						●	●	●	●	●				●	●					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					●								●	●	●	●		
21	部下育成力向上研修（5講座）				◎		◎	◎	◎		◎	◎			◎	◎						◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎				◎	◎			◎	◎				◎	◎	◎	◎		
22	LSPI®&えんじえる「イノベーション研修」（4講座）			●																						●										●	●					●							
23	好感を持たせるビジネスマナー																																																
24	「話し方」「電話応対」接客応対		◎				◎	◎			◎				◎	◎			◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎					◎	◎			◎				◎	◎	◎	◎			
25																																																	
26	営業学び直し（4講座）			●			●	●							●	●					●	●	●			●			◎															●	●	●	●	●	
27	営業実践研修		◎	◎			◎	◎				◎							◎	◎	◎	◎	◎						◎												◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
28	営業力向上研修（4講座）			●			●								●						●	●	●	●											●									●	●	●	●	●	
29	SDGs入門研修				◎																			◎					◎							◎										◎		◎	
30	2030SDGsカードゲーム体感型研修					●			●	●															●	●			●							●	●										●		
31	カードゲーム&レゴ®&えんじえる「SDGs実現化研修」				◎	◎																				◎	◎									◎	◎										◎		
32	カーボンニュートラル入門研修					●																			●											●											●		
33	DX入門研修			◎																							◎	◎	◎							◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
34	安全衛生（製造・建設）														●	●	●				●														●									●	●	●	●		
35	高齢者社員安全衛生														◎	◎	◎	◎			◎														◎										◎	◎	◎	◎	
36	ドラムサークル研修						●		●							●									●	●	●	●	●	●	●					●											●		
37	コミュニケーション力向上研修【指導者編】						◎						◎	◎	◎						◎		◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎					◎					◎				◎	◎	◎	◎		
38	役職者が身に付けたい「フレゼンカススキルアップ研修」		●				●	●			●					●						●	●	●																				●	●	●	●		
39	職場のメンタルヘルス研修						◎									◎							◎		◎	◎	◎	◎	◎																◎	◎	◎		
40	管理職集中研修「社内イノベーション」（3 講座）			●		●				●													●		●										●									●					
41	管理職マインドチェンジ研修（4 研修）			●		●			●									●							●											●	●							●					
42	ハラスメント研修									◎									◎				◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎						◎									◎	◎	◎		
43	ONSEN WORK®を活用した社員研修			●		●		●	●						●	●										●	●	●	●	●	●														●	●	●	●	
44	少数研修で学んだ内容を即実践！課題解決トレーニング「社会人塾」			◎		◎	◎	◎	◎	◎			◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎														◎	◎	◎	◎	
45	課題解決研修			●								●						●																												●	●	●	●
46	コミュニケーション2日間集中トレーニング						◎	◎	◎							◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎				◎	◎	◎	◎	◎																◎		◎	

カテゴリー別 社員研修番号 早見表

研修 番号	研修名一覧	カテゴリー																		
		テーマ別										対象者								
		人材 確保・定着	人材 育成	組織 形成・キャリア	リスク アセスメント	ガバ ナンス	仕 事 の基 本・標準 化	サ ス テ イ ナ ビ リ テ ィ	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	課 題 解 決	企 画・開 発・イ ノ ベ ー シ ョ ン	内 定 者	新 入・2 年 目 社 員	3 ～ 5 年 目 社 員	リ ー ダ ー・管 理 職 候 補	管 理 職 社 員	シ ニ ア 社 員	外 国 人 社 員	人 事 組 織 者	経 営 者
38	役職者が身に付けたい「プレゼンカススキルアップ研修」							●						●	●					
39	職場のメンタルヘルス研修	◎	◎					◎						◎	◎				◎	
40	管理職集中研修「社内イノベーション」(3講座)									●				●	●					
41	管理職マインドチェンジ研修(4講座)		◎						◎	◎						◎				
42	ハラスメント研修	●	●					●						●	●	●	●		●	●
43	ONSEN WORK®を活用した社員研修(全8種)	◎	◎					◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎		
44	『安田塾』(半年～1年)	●	●				●					●	●	●	●	●				
45	課題解決研修(2日間)								◎					◎		◎				
46	コミュニケーション2日間集中トレーニング(4講座)	●	●					●				●	●	●	●	●				
47	イノベーションに向けての課題解決集中トレーニング(8講座)								◎	◎				◎		◎				
48	レゴ®シリアスプレイ®「パーパスの言語化プログラム」	●	●	●		●		●						●	●	●		●		●
49	CSR研修					◎										◎				◎
50	TWI・JR「人の扱い方」研修	●	●											●	●					
51																				
52	指導・育成コミュニケーション研修【初級編】	●	●					●						●	●	●				●
53	指導・育成コミュニケーション研修【中級編】	◎	◎					◎						◎	◎	◎				◎
54	指導・育成コミュニケーション研修【上級編】	●	●					●							●					●
55	企画・開発者のための「研究開発に必要なモノの見方、考え方」研修【基礎編】(3講座)		◎							◎			◎	◎						
56	ガバナンスレベル向上研修(3ステップ)	●	●			●								●	●					●
57	Well-being研修	◎	◎					◎				◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎	
58	レゴ®シリアスプレイ®「多様性を理解する(ダイバーシティ)」	●	●									●	●	●	●	●	●	●	●	
59	レゴ®シリアスプレイ®「組織の行動規範を考える」(2日間)		◎	◎		◎		◎					◎	◎	◎			◎		
60	Deliveru セミナー e-ラーニング(全15種)	●	●	●		●	●	●	●	●			●	●	●	●	●		●	●
61	Deliveru セミナー WEBセミナー(全3種)			◎			◎						◎	◎	◎	◎				
62	安田式自己分析「キャリアのたな卸し」	●	●	●								●	●	●	●	●	●		●	●
63	建設業原価管理演習						◎							◎	◎	◎				
64	建設業施工管理「工程管理」「品質管理」「安全管理」研修						●						●	●	●	●				
65	ロジカルシンキング研修			◎						◎	◎			◎	◎	◎				
66	管理職リーダー研修【指導力を学ぶ】(8回コース)		●	●			●			●			●	●						
67	営業マン研修【営業の基本を学ぶ】(5回コース)		◎	◎			◎			◎			◎	◎	◎	◎				
68	製造業若手技術者向け研修【スキルを学ぶ・初級】(8回コース)		●	●			●			●	●	●	●	●						
69	レゴ®シリアスプレイ®「外国人・日本人社員の合同研修」	◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎	◎				◎		◎		◎	◎	
70～72	トヨタの問題解決から学ぶ研修<初級編><中級編><上級編>		●	●			●			●	●	●	●	●	●				●	

2024-3050-8

